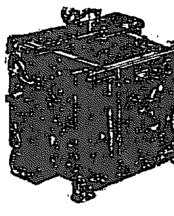
京城日報
（本紙朝夕刊十二頁）



寫眞機械材料
【目録進呈】
岩瀨寫眞機店
京城本町一丁目　電話七五五番　振替七八八番

婦女界　六月號發賣

妊娠・出産・育兒

妊娠調節問題批判會

お産と育兒は婦人一生の重大事!!本号こそ一家に一册、必ず無くてはならぬ雜誌です。賣切れぬうち只今スグにお求め下さい

六月号　定價五十錢（送料二錢）　東京市丸ビル　振替東京二九三七　婦女界社

（出席者）
古瀬安俊　奥むめお　菊池寛　都河龍
吉岡彌生　三輪田元道　岡本一平　太田菊子
福井正憲　豊原清作　某女史

1 生活苦と妊娠調節問題
2 優生學上から見た妊娠調節必要の有無
3 日本に於ける妊娠調節の實際
4 妊娠調節相談所の内狀
5 當局は妊娠調節をどう見る
6 妊娠調節問題の解決策

見よ見よ妊娠調節相談所の驚くべき内狀が白日の下にさらけ出された!!

○名を生活苦の救濟にかりて、避妊ピン、月經下し、その他各種の藥品や器具類を賣出す者が多い。
○しかもそれらを信用して實行してみると、高い料金をしぼられた上何等の效能もなく、おまけに貴重な健康をそこなひ、泣き寢入りになつてしまふ!!
○憎むべく恐るべきその内狀を徹底的に暴露し、眞の解決策を考究したのが本文です。妊娠調節を實行せんとする人々よ、まづ本記事をご覽下さい!!

妊娠・出産・育兒の經驗

無味乾燥な有りきたりの医学記事でなく一々實例に基いて望月医学博士の親切な批評が加へてあるので「なるほど!!」と腑に落ちてよく分りそれだけ参考になることも多い。女性ならば誰しも一度は読んでおかねばならぬ有益な特別記事です

(1)葡萄狀鬼胎次は異常産（とし子）（批評）妊娠時の出血と葡萄狀鬼胎……
(2)陣痛微弱を促進術で分娩（ふみ子）（批評）注意すべき陣痛微弱……
(3)初産に双胎兒を分娩して（さくら）（批評）ふた兒はどうして出來るか……
(4)帝王切開術で出産して（百合子）（批評）骨盤の大小とお産の難易……
(5)母乳なき私が四年間つゞけて年兒を（銀子）（批評）注意すべき初生兒メレナ……
(6)九人の子女が揃つて丈夫に（直子）（批評）多産の犠牲となつた某公爵夫人……
(7)二度目から衛生的な育て方（多喜子）（批評）大切にしすぎて弱くする第一子……
(8)丈夫に育つた二兒の衣食の實際（文子）（批評）赤ん坊の要求をみたせば……

▼異常妊娠と異常分娩の注意（どんな徴候があれば危險か、又手當法はどうか、等を懇切に説明!!）　望月博士
▼妊娠各月の胎兒の發育狀態と養生法（胎兒の發育狀態を圖解入で説明し、養生法を箇条書で說いた親切な記事）　本社記者
▼無痛分娩の可否と流産、早産、想像妊娠の話（いかゞはしい無痛分娩法が此頃世間で行はれてゐる。皆さまご注意）　望月博士
▼全國著名不具兒童教育所案内（虚弱兒童、精神薄弱兒、不具兒童、盲啞兒童教育所を全國的に紹介）　本社記者
○出産後一週間の衛生的なお献立　○赤ちゃん着物一組の拵方
○贈つて必ず喜ばれる出産祝品しらべ　○お産用品の色々とその作り方　特輯

妊娠中に旅行した私の經驗
（某医学士の依頼により特に募集した記事で、極めて有益な皆様の参考資料）
1 一度は失敗一度は無事（紅子）　2 二度も妊娠中轉任して（千代）　3 妊娠二ケ月で旅行して（みき子）（どんな場合が危險か、ぜひご覽下さい）

昭和育兒新讀本
胎兒より生後一ケ年迄の理想的な育兒法
（赤ちゃんをすくすくと丈夫に、悧發に育てる秘訣は何か？ぜひご覽下さい）
胎兒＝初生兒の榮養と母乳＝人工榮養＝離乳期と食物＝嬰兒の扱ひ方＝乳兒の發育狀態標準

病兒看護の實際とその批評
（看護法を誤れば助かる命も失ひます。實例によつて看護法のコツを詳説）
1 疫痢の子供を看護して（菅子）　疫痢看護の批評と注意（吉田博士）
2 命定めのハシカの看護（たけの）　麻疹看護の批評と注意（博士）

○母が子を殺すまで（あゝこの慘事!!その眞相は面白い程）　川村顯雄
○八十種の病氣に奇效ある鹽水（驚くべき藥用鹽水）　佐々木稔
○消毒藥の素人製法（夏の家庭に必要な知識）　生熊三郎
○死線を越えて肺病征服（光明と信念を与へる大文字）　岩瀨又一
○決してアトをのこさぬオデキの新藥（新藥紹介記者）　一記者

長篇小説　愛人……細田民樹
長篇小説　地靈……中村武羅夫
長篇小説　鴛鴦呪文……三上於菟吉
戯曲　帆の見える部屋……横光利一
漫畫小説　人の一生……岡本一平

このほか實際記事數十項を滿載

好評嘖々　美容術誌上講習
どうすれば美人になれるか？の新研究!!山野千枝子女史がアイロンの使用法を懇切に説明

愈々素敵　手藝欄の三色刷
まアこの見事さ!!日本の印刷術も遂にここまで進んで來た!!見るだけなりともご覽下さい

豫約購讀法を徹底させる爲に　五千円提供（詳細は婦女界六月号をご覽下さい）

金十錢の育兒讀本＝醫學博士三田谷啓氏著　婦女界社新刊　母性のために
『母親としてぜひ必要な育兒の知識をごく簡明に要領よく說いた良書。一部十錢送料二錢』

冨山房發行辭書

ローマ字で引く國語辭典
文學博士 上田萬年著　三五判 一一七〇頁　定價一圓二十錢 送料十八錢
三十八版　煩はしい字音假名遣の束縛や、窮屈な漢文字の羈絆を脱して、自由にローマ字の便利を實際に會得させようとするもので、僅か二十餘のローマ字をさへ知れば、何人も自由に迅速に所要の辭語を檢出することが出來る。說明は使用者本位に平易な口語体を用ひ、難かしい字には假名をつけ、解らない文字は卷尾の索引で讀方を知るやうにしてある。各語の下には多數の熟語をあげ、漢字の意義にも說明を加へ、その上英譯まで付けてあるから和英辭典の役目にもなる。最も進歩的で最も實用的な國語辭典。凡ゆる人に一冊は必要。

昭和新版　詳解漢和大字典
文學博士 服部宇之吉　文學博士 小柳司氣太　共著　四六判 二三四二頁　特價三圓三十錢 送料三十六錢
改訂增補新版　一切現代の要求本位に編纂したから、一般人又學生に取つては讀書に作文に、自習復習將た受驗準備に、如何なる辭書を措いても本書一部は必要である。本書が學生唯一最良の漢和字典なることは、全國中等學校千數百校の指定字書たることでも解る。「昭和新版」發賣後一箇月で豫定特價部數十萬部を突破し、更に十萬部追加提供するに至つた。今や凡ての文明は辭書を中心に回轉しつゝある時、激甚なる競爭社會の優勝者たらんとする人は一日も早く本書を購ふべきである。菊版三九八版、百萬冊を突破し、斯界の最高記錄を保有してゐる。

新譯　註解和獨辭典
小田切良太郎　ウオール・ファルト　共著　三五判 一六七六頁　定價三圓五十錢 送料二十四錢
二十八版　著者は共に多年高等學校に教鞭を取りし人。譯語の選定に於ても、辭彙の方式に於ても、動詞の蒐集に於ても、在來のものゝ改訂といはんよりは寧ろ新たなる和獨辭典の創作たるを期したもので、一、對譯語に施すに註解を以てしたこと、二、動詞の支配を明示し更に文例慣用句を補ひたること、三、前置詞の用法を示したこと、四、可分離動詞を示したこと、五、附錄に「語形變化一覽」七五頁、東亞地名表、日獨度量衡對照表を添付したことなどが主要なる特色である。獨逸語學修者唯一最良の辭典

正譯　英和新辭典
文學博士 上田萬年　文學博士 上田敏　共著　袖珍新型 一二五八頁　定價二圓 送料十八錢
三十一版　男女中等學生のために圖つてこれ程忠實で確實な英和辭書は他にない。内容に体裁に、個に中等學生の實際的用を念として編纂したもので、廣さよりも確實、數よりも必要を選擇しない點に於て、至大の便利がある。反覆使用するに隨つて、益々その光輝を顯はし、便利を感ぜしめ、進歩を速ならしめる。英語學習者はその辭典の選擇に當つて安んじて本書を採られよ。最新最良でしかも學生諸君の必要に忠實なること本書の如きは絶對に無い

各書内容見本　月刊讀書界　進呈
東京神田通神保町　振替東京五〇一番　冨山房

一、京城日報讀む人德な人
一、信用を重んずる廣告主は常に京城日報を利用さる

一、お買ものには京城日報の廣告を見たと仰しやい
一、京城日報の讀者は創刊から變らない
一、京城日報・廣告には僞りがない

一、記事の正確豐富と廣告の效果は京城日報が全鮮第一
一、京鮮で宣傳するなら京城日報が效果第一
一、京城日報の讀者は正確な記事と純良な廣告が一番早く見られる

お好きな本だけ豫約が出來る

大日本百科全集

締切迫!
〆切五月卅一日

特製函入五百頁以上一千頁前後　一册壹圓

出版界空前の大册美本萬人必携の實用書が僅か一圓で選擇豫約出來るのもアト僅か數日のみ。好機を逸せず即刻お申込あれ。

第一回配本
家庭日常科學　理學士 原田三夫著　五百數十頁の美本
六月廿五日配本
名勝溫泉案内　松川二郎著　堂々八百餘頁の大册
孰れも最高特製本美麗なる箱入時價二圓五十錢乃至三圓の價ある本のみである

無代進呈
目下歐米大流行の美術置物本立（ブックエンド）を全册豫約者に洩なく進呈
無類の大特典
大成功御禮の爲全册申込者に父子相傳の家系錄我家の記錄追加謹呈

全册申込
一時拂全卅六册金卅一圓（申込金ナシ）
景品＝歐米流行の美術置物本立無代進呈の外父子相傳我家の記錄を新舊申込者に謹呈
每月拂一册壹圓　月二册配本（申込金一圓）（申込金は最終回分に充當）

内容見本　實物見本　全國書店にあり

選擇申込
一時拂十二册以上一册壹圓（申込金ナシ）
便法＝全國の書店にては便宜十二册以下の申込も取扱ひます　最寄書店にて御相談下さい
分拂十二册以上一册一圓（選擇料一圓）

東京市神田錦町一丁目　電話神田四七一・三二一九六　振替東京四五三四〇　誠文堂

畏き邊りより 數々の御餞別
御渡歐の李王同妃兩殿下に 價格にして約十萬圓

【東京電報】天皇皇后兩陛下には李王殿下の御渡歐の御餞別として昨年數々の御品を御贈りになつたが、御出發に先立ちて更に交魚長、眞珠入れのボタン、友禪地の金紗二卷、象牙製扇一本、帶地四卷、又皇太后陛下には婦人洋服地二卷、瑪瑙置物二點、花鳥置物、人形、白金ダイヤ入指環、ネクタイ、象牙パイプ、金時計等數十點、價格にして十萬圓近くの品を御贈りになつた外、海苔四十缶、お菓子五十人前等まで御贈りになつた

太妃殿下御親電 李王殿下御出發立ちにつき二十三日早朝昌德宮樂善齋にあらせられる李王太妃殿下には御親電を御打ち遊ばされ、李王同妃兩殿下の一路御平安をお祈り遊ばされた

武漢派頭目の 引渡しを要求す
劉佐龍氏も反共產を聲明 夏軍の追擊愈よ急

【上海廿二日發電】=漢口廿一日來電=楊森軍はポルトガル國旗を掲揚せる汽船にて下航し來り、嘉魚附近に上陸し夏斗寅軍と合し十八日武昌において武漢政府軍と『衝突』したが、共產軍敗北して退却し嫏子附近にありたるも夏軍の追擊急にして二十日武昌に退却した、夏軍は勝に乘じてすでに武昌の東南五支里の洪山を占領し同時に武漢政府に對して降伏狀をつきつけると共に徐謙、ボロヂン等の頭目引渡しを要求した一方、劉佐龍の十五軍と唐生智の八軍の各一部は漢陽に出動しつゝあるが劉軍は遂に反共產を聲明したため劉、唐兩軍は一戰鬪を『開始』するやも知れず急を聞き襄陽に引返し其第八師旅長は十九日武漢に戒嚴令を布いた

唐生智氏 右傾す
武漢の形勢 急變に鑑み

【上海廿二日發電】南軍總司令部への入電によれば唐生智氏も武漢の形勢急變に鑑み、自衛の策として反共產運動に加入せんとして居る

宜昌市に 大掠奪
日清汽船も 被害の模樣

【上海二十二日發電】某所着電によれば、楊森軍は宜昌に入城後、總工會は解散され市中には大掠奪行はれ日淸汽船社宅にも被害ある模樣である

各國軍艦 漢口遡江
奥地の情勢 不穩のため

【東京電報】ハンカオの形勢不穩のため、上海にあつた日本陸戰隊約五百名は野砲六門を携へ二十一日午後二時驅逐艦柳、檜に便乘しハンカオに向け出發し、イタリー軍艦アフリタイタ號およびイギリス第八、九驅逐艦二隻も陸戰隊をのせ二十一日ハンカオに向つた

—全道警察部長會議—◦

邦人巡査增員

【上海二十二日發】上海工部局に對して日本人巡査の增員を請願中の處いよ〳〵二十三日より十名增員することに決した、これによつて日本巡査は合計八十四名となり、更に特別巡査四百三十四名の大部隊となつた

奉天、山東軍 益々壓迫さる
隴海線一帶に退くか

【奉天二十三日發聯合】當地に達した情報によると津浦線の山東軍は二十日以來南軍の猛攻擊で第三防禦線徐州を目當てに總退却の準備中である、京漢線でも洛陽方面の國民軍は徐々に鄭州方面に肉薄せんとしてゐるが、吳佩孚氏と蔣介石氏との兩派提携もほゞ成立して武漢方面に新勢力が出現したので河南の奉天軍、安徽の山東軍は隴海線一帶に退却の形勢である。

蔣の北伐軍 到る所に捷つ
奉軍は蚌埠を拋棄し 徐州もまた危險

【東京電報】上海からの着電によれば蔣介石軍の北伐はいよ〳〵急にして廿一日山東軍は遂に蚌埠を退却し南軍は完全に同地を占領した、これは山東軍內部の不統一と財政の缺乏とによるもので一まづ固鎭に防禦線を張つてゐるが、徐州に總退却するのやむなきに至る形勢にある、蚌埠は津浦線防禦重要地點にして同地が南軍の手に歸すれば直に徐州は危險に瀕する次第で奉天軍としては斷じて樂觀を許されぬ

徐州で決戰か

【濟南二十三日發電】張宗昌氏は蚌埠より徐州に後退した、同地にて決戰を試みるものと見られる

南軍々長更迭

【南京二十二日發電】蔣介石氏は目下鎭江にある曹萬順氏を第三軍長に、徒起鑾氏を第十七軍長に任命した

張繼氏日本へ亡命

【門司電報】支那國民黨最右派の領袖張繼氏は久しく不遇の地位に置かれひそかに上海から大連に赴き友人の宅に身を寄せてゐたが、廿三日正午門司入港の商船ハルビン丸で山田一郎と變名して亡命し門司水上署員に嚴重にまもられ午後一時頃同市川卯旅館に入つた

上海の陸戰隊 我軍二千四百名

【東京電報】海軍省發表=二十一日正午現在上海における我陸戰隊員は二千四百十二名である

支那居留民人との間に問題おこり形勢惡化する模樣である

漢口再び 平穩に歸す
各商店も開店

【上海二十二日發電】その筋着電によれば、一時混亂を傳へられたハンカオはその後再び平穩に歸し二十一日來殆ど避難民の影を見ず市內の商店も殆ど開店し、租界支那街も表面不安なく日本租界に避難し來たりしものはそのまゝ居住するも新に居住を願ひ出づるものはない。

福州も形勢 惡化す

【福州二十日發電】佛國領事館と

日本驅逐艦 復た射擊さる
今度は南北兩軍から

【上海廿二日發電】その筋着電によれば、上航中の日本驅逐艦は廿二日正午南京江陰砲臺通過の際北軍より猛烈な射擊を受け、又南軍よりも十數發の射擊を被つたが例の大砲機關銃を以て應戰しこれを沈默せしめた、各艦には異常はなかつた

產業立國策の 調査諸項目
在野時代に於て 政調會立案のもの

【東京電報】現內閣が新政策として最も力を注ぐべき產業立國策は內閣直屬の人口食糧調査會、商工省の商工審議會および農林省の產業國際調査會の三調査會を併行して調査をすゝめその間の連絡統一をはかる豫定であるが、いはゆる產業立國策の調査項目としては大體政友會が在野時代その政務調査會において立案せる左の如きものがその基礎要項となるとみらる。

一、資源の開發
一、工業振興
一、運輸交通機關の整備
一、金融の圓滑、金利の低減
一、電力統一
一、輸入防遏策
一、資源開發に對する顧急策
一、製鐵業の統一及び擴張
一、機械製造工業の獎勵
一、肥料の自給獎勵
一、蠶絲政策の確立
一、輸出增進獎勵
一、航海業の保護獎勵
一、消費經濟更新

上山臺灣總督は 辭職せぬ
首相と意見一致

【東京電報】上山臺灣總督の辭職說が傳はつてゐたが、廿三日首相と會見において田中首相は今回の內閣の更迭によつて特に臺灣總督を變更する必要を感じないから從來の方針を持續されたいと希望し、總督も留任する事を述べて、こゝに進退問題は兩者の意見全く一致した

出版法の 審議機關
範圍を擴張して設置

【東京發電報】出版物法案は五十二議會において握り潰しとなつたが新內閣は出版關係法規を來議會に提出の意嚮を有し調査機關を設置することゝなり經費は豫算の許された範圍を流用し、これに附議するものはその範圍をひろめて出版著作は勿論、出版物取締法規をも加へて共に審議する方針で設置時期は八月上旬となる模樣である

太平洋問題 調査大會
七月布哇で

【東京電報】第三回太平洋問題調査大會は七月十五日より二十九日までの二週間にわたりハワイ、ホノルル市に開催と決し、日本からは井上準之助氏、鈴木文治氏、伊東米治郎氏外那須、原田、矢吹、高柳の各博士が列席する

有力銀行間に 減配說濃厚
日銀も加はつて 今期末には實行か

【東京電報】銀行配當減少については前內閣が率先提唱してゐたにも拘らず地方銀行は兎も角有力銀行は實行してゐなかつたが今次財界の混亂の結果はかへつて有力銀行に減配說が濃厚となつてゐるが、更に注目すべきは日本銀行中にも收益は特別非常貸出しの爲に擧げ得たるも率先銀行減配の範を示す爲に從來一割二分配當を一割程度とすべしと主張するものあり今期末には各銀行とも相當減配を實行すべしと見らるゝに至つた

實行豫算は 編成の要なし
事業進捗に變化なしとし 財務當局の意嚮

【東京電報】本年度總督府實行豫算については昨年來種々に取沙汰されて居るが未だ中央內閣又は大藏省より豫算實行に關する特別の指定なく、かつ又總督府としても總督並に政務總監の更迭等もなく從つて統治上の主義政策上に格段な變革なきゆゑに事業の進捗上に著しき變化あるものと思惟されないので財務當局として格別に實行豫算を編成する必要も認めずとする意向を存し、また本年度豫算に計上された事業において現內閣の主義政策上そのまゝ繼續し難く特に削減又は繰延べを主張するが如き特殊のものゝなき關係からみても總督府の本年度實行豫算は編成を要しない事であらう

東拓理事 重任の發令

【東京電報】廿三日左の如く東拓理事重任の發令があつた

正四位勳三等 澤田豐丈
從四位勳三等 岡田信
從五位勳四等 池邊龍一
從五位 齋藤龜三郎
東洋拓殖株式會社理事を命ず（各通）

投票說を否決し 前重役を再選す
きのふ開催された 仁取の臨時總會

【仁川電話】重役辭任に伴ふ仁取臨時總會は豫定の通り廿三日午後二時から同社樓上において開催された、出席者は辭任した前重役全部、株主廿九名（株數一萬八百九十一）委任狀百四十二名（三萬八百十一）計百七十一名（四萬一千七十二）で若松前社長議長席につき一場の挨拶を述べた後議事に入り株主と議長との間に數次の質問應答があつた後、役員の總辭職に依る前同樣取締役五名、監査役四名、計九名とすることに異議なく決定、次いで重役の選任に移り議事に入つたが力武、內海、後藤各株主は選擧の形式を用ひずして前重役全部を再選したいと主張し、多數株主の贊成があつて投票說は否決され前重役は全部選擧の手續によらずして再選され、二時五十分議事終了をつげた、再選重役は次の通り近く重役會を開き諸否を決定するはず

取締役 若松兎三郎▲古城菅堂▲荒井初太郎▲張斗鉉▲萩谷籌夫
監査役 天日常次郎▲大平宗重郎▲李炳學▲田中佐七郎

滿場一致で 濱口氏を推す
きのふの民政黨聯合會

【東京電報】民政黨創立常務委員會は二十三日午後一時民政黨事務所に開會し、創立委員總會を開き協議の結果、總裁候補者として濱口氏を推すに決定し、兩三日中に正式に濱口氏に交渉することゝした、なほ右綱領政策等の協議も行はれた

生糸資金の 利率協定

【東京電報】本年度生糸資金流通につき協定銀行は二十三日營業部長會を開き左の如く決定した

一、製糸家振出問屋引受銀行裏書二錢二厘
一、製絲家振出問屋又は銀行裏書二錢三厘
一、銀行問屋又は製絲家振出の融通手形一錢四厘

一回償還は 公債買入て
政府の對策 ほゞ決定す

【東京電報】高橋藏相は二十三日午前九時半大口次官、深井日銀理事を招致し昭和二年度減債基金九千八百五十萬圓を以てする第一回償還は、來月外國市場で來月中に外貨公債の買入れ償還を行ふに內定した模樣である

仁川府勢振興會
築港期成會を改めて

【仁川電話】仁川築港擴張期成會は廿三日午後四時から商業會議所に總會を開き協議の結果從來の期成會を解散し新に仁川府勢振興會を作り左の如き規約、役員を決定して午後七時散會した

一、築港の擴張に資すること
一、海陸連絡の完成を期すること
一、其他府勢の振興に資すべき事項を研究すること

役員（會長）吉田秀次郎（副會長）後藤連平、張錫佑▲（理事）野口文一、丹輪千代二郎

本社見學

慶尚北道警察官講習所生徒五十名（木村助教授引率）二十三日午後一時半本社見學

杉野榮八、吉岡久、金尹國、森田八三郎、岡本保誠

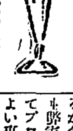
會

神奈川縣人會例會 二十二日午前十時より獎忠壇に於て野遊會を開催した

人

◇立川芳氏（京南鐵道取締役）▲成毛敬二氏（新義州驛事出張所長）二十二日入城浦尾旅館
◇ハルダー、チール氏（大連駐在獨逸領事）二十二日午後六時入城同七時二十分大連へ向ふ
◇シャルマノフ氏（京城駐在露國領事）一行四名は二十二日午後七時京釜列車で大田より歸城
◇坂井貞一氏（福岡縣高等警察課長）二十二日午後七時京釜列車にて內地より入京浦尾旅館
◇米國巨人野球團 一行二十一名は廿三日午前十時發列車にて退城
◇下飯坂元氏（林野調査委員會事務官）慶尚南北道へ出張中二十二日朝歸廳
◇長澤海軍中將（鎭海要港司令官）二十三日午前七時四十五分入城天眞樓へ
◇閔德榮子爵 二十三日午前七時四十五分釜山鎭より歸京
◇安藤袈裟一氏（總督府事務官）二十三日夜七時廿分發にて歐洲へ
◇渡邊六郎氏（工學博士）二十二日午後入城天眞樓▲藤田顯藏氏（同上）同上
◇丹鶴淺氏（元東京道路司長）
◇淸水照氏（大阪電氣工務課長）
◇畑英三郎氏（日本電氣取締役）
◇伊東彌藏氏（工學博士）二十二日午後入城山本旅館
◇ワルダーチルクス氏（大連駐在獨逸領事）二十二日元山より入城同夜大連へ
◇坂口福岡特高課長 二十二日夕七時入城浦尾へ
◇シャルマノフ氏（京城駐在露國總領事）出張中のところ二十二日歸任
◇鄕守展氏（長白縣知事）家族一行八名二十二日入城同夜元山へ
◇小島源藏氏（釜山郵便局長）會議列席の爲め同上御成旅館へ
◇梶本益一氏（淸津同上）同上
◇手塚消吉氏（殖產協會員）▲山崎倚三郎氏 廿三日退城平壤へ

茶話



◇…宇垣總督代理のくだけた態度はアナウンス子も涉じてゐる、これは嬉しい事である。高位にあつて、あるがまゝの朝鮮の『姿』を直視する總督の心はありがたい
◇…兎にも角にも問題の人であつた湯山翁が廿三日朝退城したその千秋樂の廿二日の京城は、刑務所職員、檢事の總見で、にぎやかであつた
◇…刑務所職員の湯淺總見は最初の事であらう、あの事件があつただけにこの總見は嬉しかつたかくて湯山翁が泣いて感謝してゐた、人の情の美しさをみるがよい
◇…都震川事件の悲哀が八年振の京城訪問である、自分が逃亡した事件だし自分が演ずるといふ悲慘な氣がしないでもない
◇…惡い夢はさめよ、惡緣は忘れて過去のとばりに封じてしまひたいものだ、唯、女がこの悲慘事を敢行するその勇氣だけは買つてやりたいものである
◇…朝鮮總督が先年京城で芝居見物をした、それはたつた一度大臣一座の觀劇の時だつた。その大臣が京城で廿七日から興行する
◇…花のちつた京城である、今は新綠の花、鮮麗の香、京城の街の賑やかさで新都を景氣づけてゐる

政務總監の訓示
全鮮警察部長會議に於ける

廿三日總督府に開催せられた全鮮警察部長會議における湯淺政務總監の訓示要旨は左の如くである

本會同の開催に際し只今總督臨時代理より親しく御訓示があり別に諮問又は指示せらるゝところがありまするが此の機會に於て自分も一言申述へたいのであります

客臘先帝崩御 遊ばされ大喪御發表相成るや國民恐懼哀痛擧つて悲悼の誠を致しつゝあつた際、偶國外に在る不逞の輩が盜動を試みんとするやの情報もありましたが當該官憲に於ては警備に、或は査察に不斷の辛苦を嘗めて其の任務を完うしたる結果、鮮內頗る平穩を保ち得たことに付ては其の勞を多とする次第であります、しかしながら國外に在る不良の徒に付ての警戒は今後と雖も緩めることが出來ぬのであります、各位は部下を率ゐ一層緊張せる氣分を以て其の職責を盡すやう督勵せられたいのであります

今次經濟界の 動搖に伴うて內地並に臺灣に於て銀行の休業を見、續いて全國銀行並に取引所の一齊休業となり遂に『モラトリアム』を施行するの巳むなきに至りました固より朝鮮の銀行としては何等憂ふべき事態はなかつたのでありますが內地に於ける財界動搖の波及を防止すると共に一層其の安定を期するの必要上より內地と同一步調を採つたのであります、其の間民心の動搖も無く財界の安定を見ることの出來ましたことは國家の爲喜ぶべきことであると同時に各位並部下の努力も此の平靜を保つに與つて力あつたことを認め衷心より其の勞を多といたします。統治上重要なる警察事務は警察職員の努力に依り其の成績見るべきものがありまするけれども事務が加重であるだけそれだけ一段之が改善を要するので左に二三の事項を列ね特に各位の御留意を請ふ次第であります

警察官の訓練 警察官の民衆處遇並に事務の取扱に付ては從來屢指示したのでありますが未だ徹底を見るに至らず往々にして苛察干涉に亙り或は被疑者の訊問に際し拷問に類する行爲ありとの非難を受ける者があるのは洵に遺憾であります本來警察官は其の職務の性質上日夕民衆と接觸する爲め動もすれば誤解を招き易く此の間に乘じ警察と民衆とを離間せんとする不良徒黨の策動も絕無とせぬのでありますから親しく民衆に接觸する警察官は虛心坦懷之に接して溫情を以てすることが必要であります、しかし之は畢竟職員に其の人を得て始めて期待し得ることであるから各位は特に職員の任用並に敎養に留意し將來一層指導の懇切監督の嚴正を期せられたいのであります

團體の善導監督 近年地方住民の間に自衛自營の精神旺盛となり夫々團體を組織して水害、火災、盜難、傳染病等の豫防に力を注ぐに至つたことは警察事務に資益する所多く警察と民衆の融和信賴を增すに少からぬ效果があると思ひますが各位は此等團體の組織並に施設の情況を調査して善良なる團體の成育普及を圖ると共に其の健全なる發達を助成指導することを必要とするのであります、特に青年子弟は將來國民の中堅となるものでありますから其の利導に付ては各位は一層意を留め努力を拂はれたいのであります

奉公の美風養成 國內の治安維持は警察力の充實に伴うて漸く圓滑を加へつゝありまするけれども尚國境方面には不逞の徒が出沒する等未だ跡を絕つに至らず之が搜査逮捕に、或は非常災害防止に、或は傳染病豫防に警察官憲職務執行の際民衆の協力援助に俟たねばならぬ機會が少くないのでありますが斯の如き場合に於て協力援助した者が不幸にして死傷したとき從來何等救濟方法がなかつたのを遺憾としました、しかるに本年二月勅令を以て之が救濟法規を設けられ之に依つて民衆が警察官に援助して危害を蒙つた際に多少酬いらるゝやうになつたのであります、各位は本規定の趣旨を徹底せしめ公衆を奉仕せんとする美風を振起して不幸にして危害を蒙つた者に對しては速に之が救濟の實を擧ぐるに努められたいのであります

傳染病豫防 傳染病は近時益增加の傾向を示し年々多數の人命が失はれますのは洵に遺憾に堪へないのであります是は主として傳染病豫防の機關未だ完備せず且其の經費の不足なる爲め事前に於て充分なる豫防策を講ずることの困難なるに因るもので本年度の豫算に於ては此の點に關し相當考慮を加へたのであります、別に指示するところに依つて其の措置を誤らざらんことを望みます。

獸疫豫防 朝鮮に於ける獸疫は未だ其の跡を絕つに至らず殊に西北部地方に於ては時に牛疫、脾脫疽等が發生して累を內地にも及ぼし經濟上多大の損失を與ふるは最も遺憾とするところであります、由來獸疫豫防事務は獨り警察官憲だけで充分其の目的を達し得べきものではないのでありますから產業方面の諸機關と協調して彼速に豫防撲滅の實を擧ぐるに努められたいのであります

衛生施設の刷新 衛生に關する施設は漸く其の面目を改め來つたのでありますけれども醫療機關の分布未だ普ねからざると民衆の自覺の足らざるとに因り民衆猶衛生の惠澤に浴する能はざるもの少くないことを遺憾といたします、由來國民保健の消長は國運の隆替に關するところ極めて大なるを以て各位は衛生施設の刷新と民衆の指導とに任じ以て國民保健の向上を期せられたいのであります

昭和二年五月二十三日
朝鮮總督府政務總監 湯淺倉平

經濟

ハルビン財界 大洋は戻す

哈爾賓商品陳列館より本府殖產局に依る四月中の哈爾賓市況は金融の情況は次の如し

輸入方面 は時局案じと金融の關係上ハルビン財界の不安など商店の買付けが期待程でなかつたなどにより、雜貨の入荷が相當あつた以外に綿糸布界閑散で砂糖市場積荷の鈍い販賣新規先物商談皆無の靜さであり、特產方面は內地モラトリアムの施行により內地仕向を大部分とする豆粕過ぎより輸出杜絕、雜穀も朝鮮向の恒例の輸出があつたのみであつた

金融界 は輸出入共に資金の需要無で、銀行手許潤澤である內地モラトリアムの影響も差した事もなく、小銀行に對する取付などの事もなく、無事に經過した、而して外國銀行の手許潤澤により大洋は南方動亂に伴ふ天與の下落に伴れ下落一方であつたが、政治上の不安、從に內閣總辭職により急調反撥したかくて引續く內地財界の不安を入れ二十一日には八十三圓九十錢に上つた而して目下七十九圓內外に保合ひ下鹽り風情である

短資變市場化
殖銀理事談

殖產銀行理事は語る、京上中鮮經濟界の大動搖に際會したが內地財界は一朝一夕に還轉し得るものではない、コール市場は信用の動搖で變化があるであらうが今の處では弗々落ち著きつゝある程度である併し目下（一）これまでのやうに自由な取引は出來ぬ（二）擔保を嚴重になるであらう（三）又ブローカーを通じて出すがよいかどうか（四）直接取引の可否等が考慮されてゐる（一）（二）は當然さうなり相であるが（三）（四）は果してどう歸結するか今の處斷言出來ぬ、（三）に就いてブローカーの介在するが都合のよい事柄もある、兎に角、現在では各銀行共手許潤澤で取手なく出手の側に出るものは運用に苦しんでゐる、從つて當座預金その他の無利子說が出るのもその爲めである。

鮮米輸移出高

總督府發表=五月中旬鮮米輸移出および外米、粟の輸移入高は左の通りである

	五月中旬(石)	累計(石)
鮮米輸移出	一四三、二〇四	[illegible]
外米輸移入	三三、九六八	[illegible]
粟輸入	[illegible]	[illegible]

仁川在米調

二十一日現在の仁川在米は二十八萬一千百八十五叺にして前週に比し九百二十九叺の減少であるが在穀內譯は左の通りである

合格米	二八四、六八九叺
地搗米	六四九六叺
白米	三〇五叺
籾	一、八三四俵
大豆	一三、七二三叺
小麥	一三、七四七叺
滿洲粟	四二〇袋
〇米	八五八叺
外米（白米）	一六、四三四袋
（玄米）	七、〇〇〇袋
（粉米）	一、一四三袋

滿洲粟斤量統一

全鮮商業會議所聯合會事務所では五月十二、十三の兩日開催の聯合會で決定した滿洲粟の斤量包裝統一の件に關し、五月二十三日滿洲各關係地の粟會議所支那商務總會特產品組合に宛て、改善實施配慮方につき依賴狀を發した。

棉花共販成績

昨年度における棉花の共同販賣は忠淸南北道、全羅南北道、慶尚南北道及黄海道の七道に行はれたが其の狀況を見るに棉花の生產高は各道何れも前年に比し增收作ら棉花價格は金出週期を通して近年稀有の低落を告げたので、共同販賣高は前年に比し著しく減少した、即ち今十月以降翌年二月末に至る共同販賣高を見て、實棉二千二十三萬九千七百八十三斤、價格二百二十四萬四千九百六十三圓、（百斤當平均價格十一圓九錢）、繰綿一萬六百五十九斤、價格三千八百九十四圓（百斤當平均價格三十六圓五十三錢）に達し、之を前年に比すれば實棉は九百六十五萬五千八百七十五斤、價格三百七十萬九千五百三十円、繰綿は三萬五千七百八十一斤、價格二萬五千一百十六圓の減少であつた

◎商況◎

大阪在庫米

內地米	二二〇、五〇二俵
朝鮮米	九三一、五九六俵
共他	三三三、七〇六俵
合計	一、四八五、八〇四俵

鮮內延べ（後場）（廿三日）

寄附 大引 高値 安値

▲大邱 五末 六中 六末 七中
▲群山 五末 六中 六末 七中
▲釜山 第一回 [illegible]

◎期米◎

大株短期引跡

大新 八十六圓二十見當（同）
鐘新 百二十七圓七見當（十錢高）
久原 五十五圓三見當（四十錢高）
東新 百三十八圓三見當（同）

大株短期步み

[illegible]

◎株式◎

京取短期步み

[illegible]

手形交換（二十三日）

枚數 三、八七三枚
金額 一、七七六、九九八、五八錢

取引停止（二十日廿一日）
[illegible]

京城日報

李王殿下の御渡歐

李王同妃兩殿下には廿三日横濱解纜の郵船箱根丸にて歐洲御觀察の長途につかせられた。そも〳〵李王殿下には御年齒十一歳にして御兩親の膝下を離れ伊藤太子太師に伴はれて東京に御遊學あらせられ、不世出の英主明治大帝の御慈愛の下に涵養薫陶の功を積み給ひ、陸軍將校の教育を受けさせられて後は嚴格なる軍隊的軍人生活に入らせられ、御身御健康になり、御地位も進み、御聲望も高く、その聡明高き御妃殿下を迎へさせられ、昨年には李王家の盛儀をせられたのであるが、御外遊は多年の御希望であり、すでに昨春に於て御決行のはずなりしも、故李王殿下の御不幸のため延期せられて今日に至つた次第である。此度殿下の御外遊は最終的の御外遊であるが、朝鮮の王家としては破天荒の御計劃であつて、それは明治大帝の御聖詔の達成せられるものである。歐洲において殿下御觀目の山川風物はこと〴〵く大戰中およびその前後における人類の苦惱と試煉とを語るものならざるはなく、はたその印象せられる點では社會的不安と國家的艱難とを訴へないものはないであらう。從つてその多數體驗によつて得られる活きた知識體驗は、殿下の御識見をしてます〳〵高からしめ、御信念をしてます〳〵かたからしめ御人格をしてます〳〵貴からしめるであらう。それは朝鮮二千萬國民の幸福をもたらすべきものなるは疑ひを容れぬ。こゝに鑑みて一路の御平安を祈り奉る。」

内地に於ける朝鮮人（三）

相愛會の事業　丸山生

朝鮮の思想團體より最も反感をいだかれてゐるのは内地における朝鮮人勞働者を保護し救濟し感化してゐる相愛會の事業である。宗教をプロレタリアの阿片の如くいふ敵地よりいへば、内地に出稼して居る朝鮮人勞働者から、その失業より來たる自暴自棄感を除き、その生活不安より來たる思想の惡化を防ぎ、その内鮮人の民族的偏見と誤解とより來たる不平憤懣を和らげ、その異郷的哀愁と孤獨感とより來たる身心の墮落を救ふところの社會事業こそ、無産階級の朝鮮人勞働者の反抗精神と鬪爭意識とを麻痺せしむるものとして敵視左傾思想家がこれを敵視するは當然過ぎることであらう。然し乍ら、彼等が同胞の苦惱と悲嘆とをソースとしてその思想的食物に舌鼓打つ如きは、思想家も甚だしきものといはねばならぬ、たゞ聞けば、いはゆる社會救濟事業なるものには、羊頭を掲げる狗肉屋に過ぎないものが少からぬことであり美名を看板にして私利を營み私腹を肥やす類も隨分多いことである。しかして相愛會の事業に對してもあらゆる惡名と罵詈とを浴びせ掛けてゐるものが朝鮮人中にあるのは事實である。實をいへば、余の如きも幾らか、さういふ風評を耳にしやうとしたことがある、少くともそれを打消すだけの資料も持たず、またその風評を確めやうとする點もなかつたのであるが、今度たま〳〵相愛會の事業を視察するとによつて、世間には、如何に『誤解』といふものが多いかといふことを痛感させられたのである。

海外に支配さる〻日本の財界

銀塊相場と生糸相場　面白い時差の關係

「承前」次ぎに英米クロス、レートの事について一言せば、これは英米間の電信爲替である。クロスレートとは横切る爲替相場といふ事で、大西洋を横切るといふ意味である。」ニューヨークの相場も英貨一ポンドにつき四ドル八十四セント幾らといふ建方で。」

英國と米國 との間の經濟關係は最もよくその相場に現れ國際間の經濟關係は悉くこゝに明かにされるとまでいはれてゐるニューヨークの日本向き爲替相場も常に英米クロス、レートの影響を受けてゐる。右樣の關係から日本の正金銀行が對米レートの建値を變更する場合には、クロス、レートを基礎として算出する。」ロンドンの銀塊相場は世界の銀の相場を左右するものであることはいふまでもない事であるが、ロンドンの銀塊相場といふものは、銀の仲買人四人が毎朝集合して建てる相場がそれであつて、極めて非公式なものであるが、如何なる公式の相場よりも世界に重要視される事は洵に意外である。銀相場は一オンスにつき何片といふ建方で何十片になつても志といはぬ處が變つてゐる。日本に來る外國米はラングン米が主である。ラングンから日本へ向ける米はいはゆるラングン特等が標準物である。これには倉庫渡、と船側渡の二の相場がある次ぎはモーガル、ストリートといふ土地において土地の商人が路傍において取引する相場があること。これにもペーパーとミリングといふ

二種の相場 がある。ペーパーは證金取引で、ミリングは工場が必ず品物を渡すといふ條件つきの相場である。ニューヨークの生糸相場は一封度建であるが、横濱の相場は百斤建である。横濱の相場からニューヨークの相場を出すには百斤を一ポンドに直し、ニューヨークの相場から横濱の相場を出すには一ポンドを百斤に換算すればよろしい。但し横濱とニューヨーク間の運賃、保險料、手數料並に爲替のレートを計算する必要のあることは勿論である。ついでゞあるから更に一言したいと思ふ。それは米國では小麥の取引單位は一ブッセルであるが、英國では一コウターであり、米國のブッセルは六十ポンドであるが、オーストラリアの一ブッセルは六十五ポンドであるといふ事である。又リバープール取引所では小麥の取引單位は一センタル即ち百ポンドである。英國ならば多分一コウターで取引の建値をきめさうなものであるがさうでない但しこれは取引所での建方で同じリバープールでも

現物の取引 はコウターである。又砂糖の如きはニューヨークにおいては一ポンド建であるがハンドレッド、ウエートである。ハンドレッドウエートといへば百十二ポンドである。」そしてロンドンでの砂糖相場はシリング單位で、例へば二十一シリング以上になつても一ポンド何シリングとはいはない。それからリヴァプールの小麥取引所では一センタルの建値はシリングとペンスで、棉花が綿糸の樣に十四ペンスだの十六ペンスだのとはいはずに一シリング八ペンスといふ風にいふ事になつてゐる。この點は英國は如何にも習慣を重んじ保守的である。なほ砂糖でも小麥でも、これを日本へ輸入する時には、横濱着の一屯幾らといふ計算である。又同じ一屯でも米屯と英屯ではその內容が違つてゐる。米屯即ちショウト屯は二千ポンド、英屯即ちロング屯は二千二百四十ポンドである。砂糖は大抵ショウト屯の計算であるから何の屯であるかは統計を扱ふ時にも實際の取引にもよく注意する必要がある、終りに國際間の商業取引上に特に忘れてならぬ事は、時差即ち時間の關係である、グリニッチの正午が東京が午後九時に當たり、ニューヨークの午前八時が東京の前日午後十一時に相當する事は何人も知つてゐるがさてニューヨークの午後三時の大引時刻は

東京の何時 に相當するかといふと、何人も一寸面喰つくといふ次第である大體ニューヨークの午後三時は東京の午前六時と思つて居れば差支へないのであるからニューヨーク五月十五日午後三時の市況は東京の五月十六日午前六時半から七時頃に電報がつくものと思つて差支ない、これと同じ理屈でロンドンの午後一時頃打つた電報は東京の十時から十一時頃には到着するものと見て差支ない。右の如き時差の關係からニューヨークと東京の間には僅かに二三時間の事で一日の相違となりロンドンと東京の間にはロンドン五月十五日發信の電報が東京に五月十四日に到着するといふ奇態な事になる。これは時々世人を面食らはせる事實であるがそれは時差の關係を除外して考へる事から起るのである

奉派懸案

赤化討伐＝元首問題＝北京政府改造

支那內外の形勢から見て、奉天派が早晚何とか解決せねばならぬ懸案が三つある。その一は赤化討伐の完成、その二は元首問題、その三は北京政府の改造である。河南方面の赤化討伐は張學良、韓麟春等が諸軍を督し、郾城占領の第二期計畫に成功し、今や信陽占領の第三期計畫に移り、三路に分れて信陽に向ひ

奉天派 は最近すでに駐馬店を占領した際である。信陽には武漢政府の唐生智軍が集中してゐるから、近くこの方面で兩軍の爭霸戰が行はれるはずである。この戰ひで奉天軍が勝てば河南平定の目的は達せられる譯である。南京政府の蔣介石軍は去る十四日より揚子江の渡江を開始し、すでに對岸の浦口を占領したから、これ又津浦鐵道の沿線の徐州附近で直魯聯合軍との合戰が行はれる模樣である。安國軍總司令張作霖は來る二十日頃から直隸省と山西省境の石家莊、河南彰州、江蘇徐州、山東濟寧等を巡視する事になつたこの巡視は元首問題と北京政府改造問題とに關係があると一部では觀されてゐる。元首問題は即ち大總統の問題である。民國十三年十一月二日大總統曹錕が辭職し、黃郛內閣が大總統の職權を攝行する事になつたが、十二月二十四日段祺瑞が臨時執政となり臨時執政政府が組織されたので、黃郛の攝政內閣が終了した。段執政政府は更始一新の革命政府であつたから、前にも後にも何等民國の

法統的 のつながりがない。民國十五年四月北京の國民軍鹿鍾麟のクーデターで段執政が逃げ出し、次いで國民軍の脱退、張作霖、吳佩孚の入城、顏惠慶內閣の出現となつたけれども、この內閣は段執政の職權を攝行するものでなく、民國十三年十一月二日に終了した黃郛內閣の後任で大總統の職權を攝行するものである。現在の顧維鈞內閣もそれである。ゆえに元首問題といへば大總統をさすのである。そこで張作霖を曹錕の後繼者として大總統にいたゞくとしても國會の選擧によらねばならぬ。國會はすでに自然消滅の形となつてゐるので、これを作り上げて選擧するといふ事は到底不可能である。さればとていつまでも元首を空位にする譯に行かぬので、奉天派巨頭間では臨時の方法として、安國軍總司令の名義で

張作霖 に大總統の職權を攝行せしめ、同時に元老院を設け、國會成立まで國會の職能を代行せしめやうといふ主張が有力となつて來た。これと同時に純然たる安國軍の政府を組織し、顧維鈞の攝政內閣に代らしめやうといふ段取である。然しこれも一に河南、江蘇方面における戰局の推移如何につながつてゐるのである。」

我佛尊し今村黃海

道知事會議に出場した　頁二千石の首實驗

道知事會議も千秋樂の廿一日朝七時半。天晴機嫌に閣下を襲つて黃海の御自慢話を叩く。」

×　×

『本道は御承知の通り殆んど纏まつた都邑といふものがなく精々人口七八千から二萬位の都邑が散在してゐる狀態であるから商工業については見るべきものがない。隨つて產業としては勢ひ海産とか農産とかになるのであるが夫等もまだ施設が充分でないので總べては將來に須つべきである。この結果土地改良も本道には最も多く適用されることになつてゐるが又夫れ丈け遲れてゐるといふことを物語るのである。本府の計畫は總計二十五萬町歩であるがその中本道の割當は七萬五千町歩で現在許可を受けたものが二萬五千町歩になつてゐる併し七萬九千町歩ではまだ完全だとは云へないので三百町歩以上の集團耕地で土地改良を要するものが總面積十一萬町歩はある。之が完成すれば米產も著しく增加するであらう。現に本道は旱水害が多いから一段歩當り僅に七斗の收穫で朝鮮の平均高九斗にも及はない狀態であるが若し之が內地に蹈すれば少くとも二百萬石はとれることになる。でなるべく之を助長して完成を圖りたいと思つてゐるのであるが夫には肥料の改良が必要なので今盛んに奬勵してゐる。

×　×

次に水産であるが之は海岸線が長いのと暖流が通つてゐる爲めに魚類の種類もその量も豐富であり漁場も多いのであるが遺憾ながら適當の設備は備はらず又市場の關係上鮮魚の漁獲が非常に後れてゐる併し何しろ支那近くに控へてゐるから、海鼠貝柱等の干物は年に七十萬圓は出來る。又ぐちは年々五六十萬圓は出るでせう。その他に至つては實に微々たるもので今發展策を講じつゝあるのであるが元來漁業は第一漁場と漁夫と設備が完全に揃はないと完全な發達は望まれないものだ即ち設備の完全な漁場と訓練された漁夫とがあつて始めて良い收獲があげられるのである、この意味から本道としては漁民の訓練と漁具の改良とを圖つてゐる。でもし本道に於ける漁業水産業の開發が進めば本道の富源は莫大なものになるであらう。

×　×

その他鑛產も金鑛硅砂などが豐富で鐵は八幡製鐵所に硅砂はガラスに供給してゐる、山林は百萬町歩からあるが、南鮮地方に見るやうな赤禿はないのみならず針葉樹が薪炭として全道を蔽ふてゐるから將來薪炭材料として頗る有望である。その他の珍しいものですか？あそう〳〵、本道には溫泉が澤山ある、信川を始めとして十四ヶ所もある何れも無臭無色で頗る氣持ちがよい。何れ人口の增加に伴つて今に大發展をするであらう產業狀態は大體こんなものだが何しろ交通運輸の便が欠けてゐるのは本道にとつて何よりの大なる欠陷である鐵道と云つては局線が四十哩それ以外がその位で百哩にも達せぬのだからねこの點は本府でも充分考慮してゐるやうであるから近く實現するに至るであらうがさうなれば本道も西部の農庫と化するであらう」

×　×

閣下が尻上りに大氣焰を上げてゐる所へ總督府鐵道協議會に列席のため在城してゐる合黨の東京實業家がひよつこり顏を出す。

『何處の知事も自分の所は賞めたがるもんだあんな山中は放つて置けばいいんだ』と茶々を入れゝば閣下はむきになつて『若々山中だからこそ施設の必要があるのだあんな有利な地方の行き詰まつた所に金をかけたつて何になるんだ、どうだ』『全く、記者達も大いにそのつもりで先を持つてやり給へ』で閣下も大恐悦……。（寫眞は今村知事）

阿波丸より

細井肇

松の實が大抵晩餐の卓に備へられることは、朝鮮に親みある私に取つてはこの上もない懷かしみをおぼえる。一行の中には『金蓮是は何だらう』と不思議がつて說明を求めるのもある。金剛山が語られる、五葉の松が語られる、松の實仙人が語られる。鶴屋が語られる……洋食に飽滿した頃思ひもかけず和食が出る、數日前番外のうどんが番外どころかわれも〳〵とスープの後にどんぶりを歡迎したのを見れば、祖先以來の永い民族的傳統は爭ひ難い。われ等はドコまで行つてもやはり日本人としての血と肉とにいきつゝあるのを痛感する。

昨夜も和食だつた。」和食の卓はいつも賑ふ。殊に昨日は正午頃から右舷遠に島影を認め、夕頃パレラ燈臺を間近に見て一同の心が浮き立つてゐた。正午にはマラリヤの豫防藥が配附される。上陸後のプランが各人各樣に作られる。カムボディアに佛蹟をさぐらうといふのもあれば丸山さんのやうにうんと熱いところですき燒をやらうなどの豪議もある。夕食後にはロングアイランドの燈臺が見えるはず。深更十二時にはカムランの燈臺……そして一夜明ければもうサイゴン沖である。全艦も頗る上機嫌、朗かな聲がみなの注意を集中させる。「村上（主計總監）をつれて佐世保から驅拔きに長崎へ行つた時の事だが……宿帳をつけられるといろんな訪問客があらはれる、そこで例のおしな婆さんの所へ行つて、まづ宿帳をつけるかつけんかと玄關で交渉すると、つけませんといふ。よしそれぢや泊らうといふので、一泊した。二晩泊つて私はたつてしまつた。村上がまるで默つてゐるのもいけまいからと知事まで知らしといた相だ』全艦の手にはまだ餘裕がある。當時を偲びながら、それからそれへと話の花が咲く。文官時代とも大臣時代とも說明されなかつたが、恐らく大臣時代に微行された時の挿話であらう。

『すると、その時の知事が服部一三でね、それは怪しからんといふので二十圓の罰金をおしな婆さんに申しつけた相な。そのおしな婆さんが今では神戸で料理屋をやつてゐる。服部も神戸にゐる、今度出發の時、神戸の郵船の事務長室で二人が落合つた。オイ服部君、君はこのおしな婆さんに罰金二十圓を申しつけたことをおぼえてゐるか、とやつて大笑ひをしたとサ』

丸山さん早速に

『私は新聞記者で度々長崎縣知事に任命されました、一つ任命してくれたら新聞に當時の顚末を謝罪しませう、御微行中の行狀を……』で、愉快な笑聲が室内に湧いた

いつも同じ位置に顯れる不星……その直下にしんかきで細ツそりと書いたやうな新月、それは（日本では殆ど見ること出來ない）形のものである。まん丸な月の輪廓が薄ッすらと見られて、恰度銀盤に圓玉を置いたやう、日本でこうした新月を描いたとしたらそんな月があるものかと、誰しも一笑し去るであらう。佛蹟などを鑑識する上にも熱帶の風物を理解する必要があるかも知れない。昨夜は又降るやうに滿天みな星であつた。さながら寶石をちりばめた屋臺の下、甲板に坐して語るの觀がある。カムランの燈臺間近に來るまで全艦は甲板で朝鮮談を試みた。一々說明したいのであるが、今夕西貢河口ケープ、セント、ゼームスに着きデルタの間をぬふて約四十マイルを溯航するとサイゴンである。私は買物に役立つぐらゐのフランス語の速成練習に取りかゝらねばならない。一まづ第一回のサイゴンからのたよりをこれで擱筆さして貰はう。次ぎはシンガポールから（五月四日午前十時稿）

不思議な象の行方

死期を豫感

曠野に生活してゐる象はどこで死ぬんだらうとは遊獵家や探險家が不思議がる點だが。アフリカの土人は象は、賢い獸で百年以上も生き延びた後に、何時死ぬといふ事をチヤンと豫感して誰にも發見出來ない『墓場』に隱退して、靜かに往生するものと信じてゐる。この事はアフリカで象牙の山が諸所に發見されるので事實らしい。又印度やセイロンその他についても同じであつて。象は遠方から來たのだから死ぬ時には先祖の墓場に歸つて行くのだと土人は語つてゐる。

南國に旅して（10）

諏訪原義衛

△揚子江の偉大　揚子江は源を青海の西藏に當る唐古拉山中に發し中部支那を貫流し江蘇省にて海に注ぐ延長實に三千一百マイル、灌溉區域九省七十五萬平方マイルにわたり住民一億八千萬人を算す、その灌域中に日本を四ッ容れることが出來るといふから、すばらしいものだ。江口は幅七十マイル丁度新義州から定州までの距離にあたる、江口には崇明島といふ一寸京畿道位の島が横たつてゐる、漢口まで六百マイルあるが增水時には一萬屯の船がゆうに上下することが出來、南京あたりまでは三萬屯級の船を浮かべることが出來る、なほづゝとさかのぼつて宜昌まで千マイルあるが千屯級の船が行かれるさうだ、支那總輸出入總額十五億兩の過半はこの沿岸諸港によつて取扱はれるのである。故に揚子江は支那の咽喉ともいふべくこれによつて多額の物資は吞吐され古往今來幾千年の文化は運ばれた事が想像される

われ〳〵のつた船が江口から百三十マイルをさかのぼる邊りを通過する時、海水が著しく泥濁して居るのを見て驚いたが聞けば揚子江の放水量は平日にて每秒平均七十七萬立方フイート土砂の流出量每年六十四億二千八百萬立方フイートといふから驚かざるを得ない、この土砂の堆積作用によつて海門や崇明島や今の上海附近の如きすべて唐代以後において出來たものださうだ

なほ船は江口から溯江するあたり見渡せば洋々たる江水はみなぎりて島を浸さんとして居る。その間に點在する島々は楊柳の間に一線を畫したる地平線上に見える許りなのである。

家族づれの野遊（三防のわらび狩）

京日アルコウ會はこのたび京元線唯一の勝地たる三防に於てわらび狩りを催ふします。初夏のすが〳〵しき高原の空氣の中に終日の清遊を試みるのは一興でなければなりません。御家族づれにて御參加を望みます

一、出發　廿八日午後十時五十分京城驛及淸凉里驛より
一、歸着　廿九日（日曜）午後九時五十分京城驛へ
一、會費　金三圓五十錢（子供半額）
一、準備　辨當持參（湯茶の準備あり）
一、申込　廿七日付までハガキにて、京城日報社京日アルコウ會宛

主催　京日アルコウ會
後援　鐵道局京城運輸事務所

行政問答

▲投稿歡迎▲問は簡明に▲既發表と重複を避けること▲宛名は本社行政問答係へ

巡査志願の手續

問。巡査志願手續き伺ひ度し（京城一志願者）

答。質問に內、鮮人の別が判りませんが內地人でしたら一、巡査志願書と履歷書とを、朝鮮總督府警察官講習所に提出のこと、二試驗期日、は每月一回第三日曜日

三、願書の雛方、は

巡査志願書（用紙半紙、字體楷書）

私儀朝鮮總督府巡査志願に付御試驗被下度別紙履歷書相添へ此段相願候也

年　月　日

本籍

現住所

身分職業　志願人　氏　名印

年　月　日生

勳、位、功、級

朝鮮總督府警察官講習所長殿

朝鮮人の場合は全鮮各道每に募集採用するのですから從つて手續も多少違ふかも知れませんが志願書と履歷書とを道知事宛として巡査教習所長に提出すればよし試驗期日は各道每に其の都度廣告されますが京畿道巡査教習所では每月一回第三土曜日に試驗して居ます。書き方は大體內地人のと同じですが朝鮮總督府巡査とし宛名を何々道知事とすること。

世界第一、良品廉價

特徵　振動不感　指示正確　機械堅牢　日章印極厚側

ハフィス高級時計

하피스 고급시계

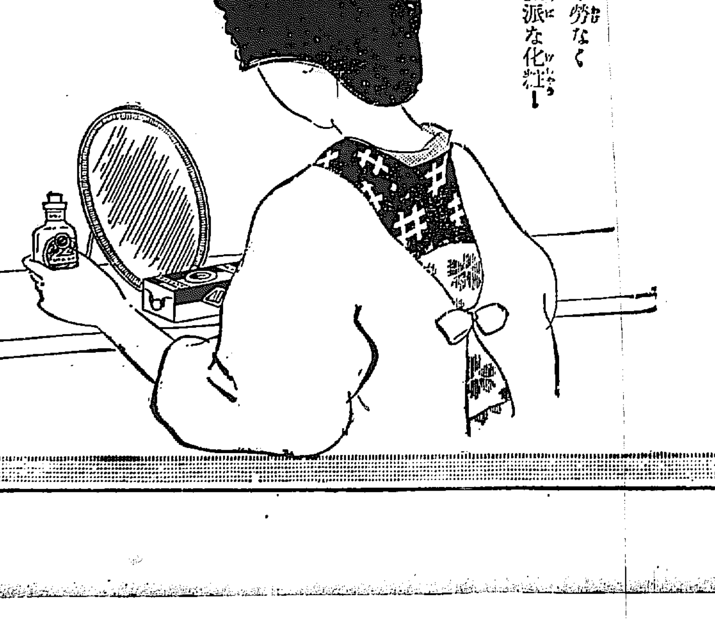
세계제일의량품을염가로제공함니다

특장은엇더한진동에도틀님이업고 가리침이정확하고 긔계가튼튼하고 일장표의극히두터운딱지이요

朝鮮特約時計店

釜山　同　同　大邱　群山　全州　同　光州　木浦　仁川　京城　同　同　元山　咸興　平壤　同　鎭南浦　新義州　大田

白色美顏水



手早く勞なく立派な化粧！

△良い奧樣！

もう、旦那樣が御歸宅の時刻、急いで美しいお化粧をして、お迎へ遊ばす奧樣は、まあ何と優しい奧樣でせう……！こんな方は、キツト、白色美顏水の愛用者である事は、申すまでもありません！

春の晩餐に新鮮な味の好さ　東洋屋のハムの

本町二丁目　東洋屋　電本一二一番

京城府練兵町三番地（六十五號）

內科　レントゲン科　入院隨意

長谷川醫院

電話龍山六七四番

庭球選手權豫選

慶南北代表は 駒井、倉重組

尾崎、石原組惜敗す

本社主催第四回全鮮庭球選手權大會慶南北豫選大會は廿二日午前十時より慶南道廳、地方法院兩コートにおいて開催した、この日出場選手三十四組、それ〴〵多數の應援隊に擁せられて來場、殊に當日は日曜日とて觀衆續々と詰かけ早くも兩コートの周圍は黒山をきづく、定刻昨年の豫選優勝者大東組より優勝旗を高須慶南支局長の手に返還し次いで慶南體育協會を代表して阿部財務部長の挨拶あり續いて同氏の鮮やかな始球式にて決戦の火蓋は切られた朝來風やゝ強かつたが午後に至りてやみあつらへ向きの運動日和とて大邱、統營、鎮海、東萊等の遠來選手の意氣物凄くこれをむかへ撃つ釜山選手又負けず劣らず互ひに妙技をつくして血の出るやうなしのぎをけづつた、殊に大邱農校の神谷矢田組が慶北の寶位を一身に負ふて打つ球の鋭どさパタ〳〵相手を屠つてたゞ優勝戦に臨んださしもの強豪も、尾崎、石原組の老熟に惜い所でまけたのは一般の同情をひいた、優勝戦は、自他共に今回の豫選大會で優勝を豫想した無敵の駒井倉重組と、この組は準優勝戦でかの強剛安田、犬東組を一蹴したとてその意氣すさまじく、尾崎、石原組との對戦は容易に逆睹しがたきものあり觀衆益々熱狂し、寧ろ悲壯の感あり選手又妙技をつくして火花をちらしたが結局駒井倉重組の優勝に歸した、時に午後七時二十分

一回戦

統營(徐・崔) 二―四 鐵道(中島・山口)
無所(檜垣・沈) 棄權…四 鎮海(藤川・藤田)

二回戦

二商(金・李) 四―三 商業(中村・福拔)
鐵道(杉野・津田) 三―四 向陽(安田・犬東)
大邱(川崎・吉田) 四―二 鎮海(代本・眞壁)
東高(安・許) 四―〇 道廳(直光・平山)
二商(朴・金) 一―四 郵所(駒井・倉重)
東高(李・徐) 一―四 大邱(木村・藤村)
東拓(金・廣島) 四―二 東高(金・趙)
東萊(金・朴) 一―四 鐵道(中島・山口)
東高(朴・金) 棄權…四 東拓(西川・木村)
向陽(遠山・米藤) 一―四 商(川島・清水)
鐵道(大田・松村) 三―四 大邱(神谷・矢田)
東高(孫・金) 二―四 二商(吳・趙)
鐵道(中倉・禹) 四―一 向陽(中京・吉木)
鎮海(井部・晋川) 三―四 東高(崔・徐)
東高(神戸・林) 〇―四 鐵道(尾崎・石原)
金泉(李・神吉) 四―一 鎮海(藤川・清田)

三回戦

(金・李) 一―四 (安田・犬東)
(川崎・吉田) 四―二 (吳・趙)
(駒井・倉重) 四―二 (木村・藤村)
(郎・金) 四―三 (中島・山口)
(西川・木村) 〇―四 (川島・清水)
(神谷・矢田) 三―四 (吳・趙)
(中倉・禹) 〇―四 (崔・徐)
(尾崎・石原) 〇―四 (李・神)

四回戦

(安田・犬東) 四―一 (川崎・吉田)
(駒井・倉重) 四―一 (郎・金)
(神谷・矢田) 四―一 (川島・清水)

準決勝戦

(崔・徐) 二―四 (尾崎・石原)
(安田・犬東) 三―四 (駒井・倉重)

決勝戦

(神谷・矢田) 一―四 (尾崎・石原)
(駒井・倉重) 四―二 (尾崎・石原)

北鮮代表は 佐藤、崔組

咸興最初の優勝

全鮮庭球選手權北鮮豫選大會は廿二日午前十時より元山鐵道局コートにおいて開催した試合に先だち木村會長により優勝旗の返還式あつて直に試合開始第一回戦において安邊の金之禎組元山の千鍾禧組に惜敗その他は平凡第二回戦において前年の優勝旗所持者元山鉄銀の金福山李必勝組と咸興の大將組佐藤崔組との試合は觀衆を熱狂させ鈴木組惜戦したるも武運つたなく八對六でやぶれたこの二回戦には元山の勇將組續々倒れ新進組の意氣大いに現り第三回戦より試合は白熱化し村山泉川組の老將組新進の伊知地柴田組に優敗、同波多野李組が鈴木八並組に敗られるなど大番狂はせを演じ咸興佐藤組對元山の千李組は目覺しき熱戦を續けたるも千李組惜敗朴李組金板井組は最も興味深き試合を見せかくて準決勝戦に入る佐藤―金組、金組善戦したるも佐藤組におよばず惜敗元中の鈴木―元鐵の伊地知組また接戦を見せヂュース〳〵を繰返し遂に三―五にて伊地知組鈴木組を破る愈々佐藤―伊地知組の決勝戦となるや觀衆の熱狂白熱化す伊地知組善戦したるもよまず遂に本年のはえある優勝旗は咸興の佐藤崔組の手に歸すかくて一千余の觀衆拍手裡に優勝旗の授與を了り目出度閉會した、當日の戦績左の如し(元山)

【寫眞說明】(上)北鮮代表右崔左佐藤(下)忠淸南北代表左尹、右張各選手

一回戦

朴(鄭) 三―四 柴田(伊知地)
吉野(玉村) 四―一 南(板井)
金(金禎成) 四―〇 奥田(野崎)
李(千鍾禧) 四―〇 金(金之禎)

二回戦

崔(黄東永) 〇―四 李(千鍾禧)
李(波多野) 四―一 金(金東成)
川崎(泉川) 二―四 朴(朴泰鎬)
佐藤(崔錫) 八―六 金(李必勝)
玉吉(松野) 六―四 八鈴(木並)
伊知地(柴田) 四―二 金(黄起然)
西別(宮原) 〇―四 金(板良井)

三回戦

村(山川) 三―五 伊知地(柴田)
佐藤(崔錫) 四―二 千(李民相)
鈴(八並木) 四―二 李(波多野)
朴(朴泰鎬) 二―四 金(板井)

準決勝戦

(佐藤・崔錫) 四―二 (金・板井)
(鈴木・八並) 三―五 (伊知地・柴田)

決勝戦

(佐藤・崔錫) 四―二 (伊知地・柴田)

激戦を演じた 忠南北豫選

尹、張組再び優勝

全鮮庭球選手權忠南北豫選大會は廿二日大田庭球協會コートにて擧行午前十時選手入場式、前回の優勝者尹、張組優勝旗の返還、吉原支局長の挨拶、入江淸州警察署長の如き拍手裡に大田中川、津村組、江景安部、林組注意を與へ二回の戦は切つて落されたテニスファンは十一時には早くも千をこえてゐた、新組の進行と共に拍戦益々熱を加へ觀衆又熱狂す二回戦において優勝候補の大田の中川津村組は鳥致院の伴島田組に惜敗し公州の元老毛利北條組又三回戦において同組に破られ江景の金、李、鄭戸口組惜敗せるもの續出大田藤井菊西組にやぶれるなど激戦を演じ勝戦は五時二十分大田藤井菊西組と永同の權李組を四―二で破つて快捷し吉原支局長よりはえある優勝旗は再び尹張組に授與され萬歳聲裡に閉會した

二回戦

江景(金・鄭戸口) 四―三 大田(佐藤・林)
大田(中川・津村) 一―四 鳥致院(伴・島田)
大田(金・安) 〇棄―四 大田(藤井・菊西)
大田(吳・福島) 三―四 公州(毛利・北條)
江景(鈴木・鄭) 一―四 永同(權・李)
鳥致院(金・李) 四―二 江景(趙・鄭)
大田(尹・張) 四―〇 江景(下・趙)
公州(權・米山) 四―〇 沃川(吳・李)

三回戦

大田(尹・張) 四―〇 公州(米山・權)
公州(毛利・北條) 〇―四 鳥致院(伴・島田)
鳥致院(金・李) 三―四 永同(權・李)
江景(金・鄭戸口) 一―四 大田(藤井・菊西)

準決勝戦

大田(藤井・菊西) 二―四 大田(尹・張)
鳥致院(伴・島田) 三―四 永同(權・李)

決勝戦

大田(尹・張) 四―二 永同(權・李)

平安南道

平壌に又々 猩紅熱

初發以來七十一名

平壌府大和町小西健太郎妻文子(三)は十三日猩紅熱と決定又府內大同江面指新里崔東村ヨシ子(二)も二十日猩紅熱と決定何れも隔離したが本年初發以來同病はこれですでに七十一名に達した(平壌)

種牛市場開設

平安南道では本年度初の試みとして優良種牛を求むべく道內各主要地に種牛市場を開設する事とし十六日順川郡において開市した處郡の種牛市の事とて一般に周知せぬにも拘らず三十七頭からの出場あり內三頭を種牛として購入したなほ二十一日は成川、二十三日は江東、二十四日は安州、二十五日は价川において開設する(平壌)

櫻干の講習

平南平原郡漢川面では水産事業の獎勵として多年の懸案であつた河豚ゝべ等漢川沖で漁れる魚類の櫻干を大々的に產出する計畫をたて櫻干製造從業者に製法を講習すべく講師として櫻干の名產地鳥取縣から安倍伊氏を聘し去る十七日から向ふ十日間の豫定で櫻干講習會を開催中講習者は五十名であると(平壌)

醫師試驗合格

主席合格加藤 鈴枝子さん

過般總督府において施行した第三部醫師試驗は全鮮より十二名を採用したが內平壌よりの受驗者七名中左記五名が合格した

加藤鈴枝子、韓信圭、李吉見、安田安市、李錫永、

右の內主席をもつて合格した加藤鈴枝子さんは今年三十二歳であるがこの試驗を受けるべく大正十四年平南道立醫院講習所に入り二ケ年講習を受け卒業後平壌慈惠醫院で自習ひをつゞけてゐたものである、鈴枝子さんは『私が醫學講習所に入るまでの苦勞は一通りではありませんでした』と合格通知を受けたをよろこびながら昔を述懐してゐた(平壌)

平壌の競馬

六月十日から

平南レース倶樂部主催全鮮春季競馬大會は六月十日より平壌府外船橋里競馬場において四日間行はれるが各地からの出場馬の決定したものすでに八十余頭あり平壌よりの出場馬二十余頭は目下競馬場において毎日猛練習をはじめてゐる

三人組の強盗

騒がれて逃走

平壌府八千代町二八米穀商金市鎬方へ廿二日午前四時頃三名組の覆面強盗侵入內一名は門口で見張りをなし二名は主人に出金を迫つたが家族のものが騒ぎ立て一物も得ず逃走した急報に接した平壌署では直に非常召集をなし犯人逮捕に努めた結果午前六時頃府內八千代町某所に潜伏中の犯人二名を逮捕した同人等は住所不定金某(二)金某(三)の兩名で本年一月以來平壌府內で十數件も働いた強盗犯人らしく嚴重取調べを開始したが共犯一名は早くも風を食らつて何れにか逃走した(平壌)

八百圓の呉服詐欺

無錢遊興で捕る

島根縣簸川郡平田町生れ住所不定前科二犯土井郁次(二)は十九日夜平壌府內妓町遊廓長崎樓に登樓三十圓の遊興をなし無一物の處から平壌署に無錢飲食として突き出されたが同人は本年一月中府內大和町村興服店から約八百圓の吳服類を詐取した外府內において物品詐欺横領をなし手配中のものである事が判り一月平壌脱出後平壌大邱間にて列車荒しをしてゐたと自白した余罪多數ある見込(平壌)

懷舊の集ひ

明治時代から平壌に居住し平壌居留民團時代から公私ともに平壌府の爲につくした草分會の平壌民團役所時代民團役所の舊址であつた林田四郎、田虎之助、佐久間萬吉の諸氏の發起で二十一日午後六時から櫻町料亭七星館において當時の民團議員內田錄雄氏外十七氏が一堂に會し當時の情況を回想し盃を重ねつゝ無限の感慨にふけり歡談時の過ぐるも知らず午後十二時過ぎ散會した(平壌)

能狂言會

平壌遞信局友會……

昭和二年度の 道路と橋梁工事

豫算百五十萬圓

昭和二年度國道および橋梁新設に關する豫算額は純工事費百三十萬圓、事務費二十萬圓、總額百五十萬圓で施工里數三十七里九分、道路工事に伴ふ橋造物の築造および架橋各二ケ所、架橋六ケ所である、が南鮮方面は年度替りと同時に直に工事に着手し目下着々工程を進めてゐるが北鮮方面は氣候の關係で最近漸く工事に着手するに至つたが施工地域區別、里數所要金額概要は右の通りである

▲京城釜山線中山浪津密陽間二里七分四萬四千圓
▲忠州忠城線中眞寶安東間二里六萬八千圓
▲金化忠州線中原州附近構造物三萬圓
▲京城海州線中開城碧瀾間三里五分二萬九千圓
▲北青甲山線中甲山附近雲川江架橋九萬六千圓
▲元山會寧線中明川郡地帶架橋二萬五千圓
▲雄基慶源線中龍洞慶源間三里六分五萬六千圓
▲京城義州線中新義州附近一里半
▲義州黒山線中新乫坡鎮城間五里十萬圓
▲同上線中碧潼楚山間十三里四分三十一萬圓
▲安州寧山洞線中佳山洞厚昌間六里七分十六萬圓
▲平壌普通橋九萬一千八百圓▲慶南兵營橋三萬圓▲江原横城橋三萬四千圓▲大邱八達橋九萬四千圓▲江原大和橋一萬圓▲忠北滑灘橋四萬四千圓

慶尙南道

記念碑除幕式

晋州郡文山面の元東振所有地の記念碑除幕式は二十一日午前十一時から公會堂で開催したが三百有余の人出者あり極めて盛會裡に午後七時半終了した(平壌)

前記の能狂言會は起居會、三鐵會一隊會、平壌毎日、西鮮日報の兩社後援の下に廿二日午後一時から公會堂で開催したが三百有余の入場者あり極めて盛會裡に午後七時半終了した(平壌)

晋州郡守山料解決に功勞のあつた晋州郡守山下正道氏と文山面長金起瑞氏の記念碑除幕式は二十一日午前十一時擧行、代表者の挨拶について碑前の幕は取り除かれ『晋州郡守山下正道功德之碑』『文山面長金起瑞功德之碑』が美事に現れた、一同記念撮影の後、公立普通學校に至り面民代表者式辭を述べたる後、兩氏に對し記念品を贈呈し、道評議員李章雨氏、晋州署長稲村支廳氏の祝辭の後に兩氏交々謝辭を述べて式を終り別室にて祝宴を開いた多數の面民は踊りながら四時過ぎ發の汽車に乘車した山下郡守を見送つた(晋州)

偽造證明書

密買 犯人逃走す

平壌府以下不詳金保郎(三)および全南和順郡以下不詳鄭東冠(三)慶南河東郡邑內鄭昌善(三)の三名は釜山水上署の官印その他私印を偽造し證明票を偽造し一枚五圓位で渡航希望者に密賣し多額の金品を詐取何れにか逃走せること釜山署で聞知し目下手配捜査中(釜山)

相互修養會

後藤靜香氏の來釜を機とし

希望社の後藤靜香氏が本月下旬來釜するを期として廿九、卅兩日間釜山誌友會が中心となつて相互修養會を府內各地において開催のはず(釜山)

建造漁船の講習會

廿五日から

慶南漁船獎勵の一端として漁船建造改正規則を當局が立案して昨年度よりこれが豫算計上あり昭和二年度より實施することになつた、これに關し道內各府郡當局の技術員の講習會を上本府より秋山技師出張して廿五日より九日間釜山水産試驗場內において漁船新規定に符合すべき建造漁船の取扱ひの講習會を開催すると(釜山)

一人前七十錢

一年間の肉食

慶南道內で昨年中屠殺した牛豚は牛二萬四千頭豚二萬二千頭價格百五十一萬圓に達し前年度に比較すれば牛は十五萬圓の減少であるが豚は十一萬圓の增加となりこれは內地における價格との關係上移出減少の傾向に影響された爲であるが道內百九十萬の內鮮人が昭和元年一ケ年間一人約七十錢の肉をたべたことになる(釜山)

慶尙北道

大邱運送店 合同促進

九月頃會社組織

大邱各運送店合同促進協議會は廿一日午後七時半より榮天で開催し永井幸太郎氏の合同促進について左の如き說明あり

六月一日より實施の鐵道特別小口扱ひの規則に準じ朝鮮に於てもこれに順應し近く實施さるゝものと思ふ今や運送業者の自營……

阿部の干拓事業

第一期計畫完成し 第二期工事に着手

事業資金百八十萬圓これが成功の曉には現在不毛の干拓地が優良な水田一千八百町歩となる益山郡中の事業は阿部氏が全北の物產部の奮闘で縁故の一部に本社を設置し政府の援助を得て直營工事中の東津坡坡は全北益山の地域で阿部氏が阿部組合長として阿部工務所長に總事務を長く觀察……

大事業として

……の意氣と情熱で過去に本工事は永年の希望に基づき益山郡長……

第一期

工事は土地改良、堤防八千間の內八千八百間の工事を終了し總工費約九萬圓に二ケ年の歲月を要して……完成するに至つた

にて一期工事の測量を進めて……であるが爾後今日まで豫定の道程を順調にたどり第一期計畫案を完成するに至つた

二ケ年

の豫定にて工事を急いで居る本工事起工以來かつて名もなき僻地、從來の大雨のため洪水の心配あつた處などを以て現れ工事規事までは進々と工事區域を限定……自動車の便まであり前途ある地域と變じつゝあり附近の農民はこれが恩澤に浴し將來の繁榮を喜んで居る

太邱軍惜敗

對釜鐵野球戰

全大邱軍對釜山鐵道軍の野球戰は廿二日(日曜)を卜し府內東雲町公設グラウンドで擧行したが熱入戰全大邱野球團創立後の事とて定刻すでに二千余の觀衆が押かけて頗る盛況を呈した午後二時廿分三浦球審中尾壘審の指揮の下に大邱先攻で戰ひは開始されたが前半は大邱軍の打撃振ひ七回表までは大邱十三釜山十で大勢は定まつてゐたが釜鐵必死の努力は八回の裏で大戰に得點を現へ遂に裏に至り七點を入れ九回表に大邱三者凡退し遂に釜鐵軍十七A對十三で大邱軍惜敗した時に四時廿分兩軍のメンバー左の如し(大邱)

大邱	釜鐵
田中	5
石	7
森	4
宮	3
佐	6
本	2
谷	8
田	9
戸	1

メンバー

	大邱		釜鐵
內	田戸川村鵜澤	森石岸坂森中工藤洪	5 7 4 3 6 2 8 9 1

得點

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
大邱	5	1	1	0	1	3	2	0	0	13
釜鐵	0	0	2	1	4	0	3	7	A	17A

黃海道

沙里院に共同洗濯場

近く實現か

水に乏しい沙里院で井戸端等での洗濯を嚴禁し徹底的に公衆衛生を保持せんとするにはこれに代る共同洗濯場の設置が必要である事を痛感した沙里院警察署では邑當局と協力してこれが設計にかゝり實施に努めて居るから近く實現を見るであらう尤も全般にわたり完成を期するには相當費用もかさむので先づ當分經費のゆるす範圍において計畫する外ないといはれてゐるも本事業が實現すれば第一滿鮮婦人等の大なる惱みが一掃される譯であるから從つて篤志家の自發的寄附金も豫外多額にのぼるであらう(沙里院)

咸鏡南道

領事館存置

嘆願

在元山支那人の猛運動が元山支那領事館が一時閉鎖され駐在領事および館員は本月末か來月早々引揚げることに決定したがこれにつき元山在留支那人は猛烈な存置運動を開始し北京政府に向つて存置嘆願書を發し具申する處があつたが該存置運動の主旨は山支那領事館が朝鮮に於ける要度上元は撤廢すべきものでない最も緊要な位置にあり萬一撤廢或は閉鎖されんか北鮮方面に於ける支那商民は全く對外的の保護の外に殊に支那人間に爆發原の如き事態……馬領事は永年元山に駐在して支那商民間に德望あり今同氏を去らしむれば暗夜に燈火を滅するに等しければ領事館の存置と共に馬領事を駐在せしめられ度しといふのであるが或はこの熱誠が北京政府を動かして効を奏するやも知れない(元山)

水源地視察

造林計畫終了

元山府の水道水源地造林計畫もよく終了したので府當局では二十一日府協議會議員一行を招待し工水源地視察を行つたが一行は約三里を八臺の自動車に分乘して午前八時出發し水源地事務所に小休憩の上造林地を觀察し若草の原に設けられた天幕內でビールの饗を開き午後五時歸元した(元山)

購讀料詐欺

松本某取押へらる

新聞社の世界研究部長謝鐵鳥自治と詐稱し各地において一ケ年或は半年分の新聞購讀料の名目のもとに五圓十錢の金を捲き上げてゐた本籍不詳住所元山府北本町松本朝慶……

咸興から

◇……電燈料值下斷行、電氣公營の要求をなる實業協議會……件を協議すべく咸興市民大會が開催された十八日、肥料はその本店所在地たる大邱に東拓陳情の旅行の歸途一泊し翌十九日早朝は同府廳に上內府尹と對談して居た。

◇……『電氣事業の如き有利な事業が結局公營に移さるゝのは當然の歸結ではあらう…だが非凡なる經營者が經營費の異常なる節約によつて漸く不引合な火力發電の苦痛を緩和し且相當の利潤を得つゝある努力を買ふことなく唯料金の低減事業の買取にのみ專念する事は更に一個の餘地がありはすまいか』

◇……『殊に公營問題の如き時流のまゝに絶叫しても何等の權威をなさぬ。平壌が公營に成功したる所以は電氣の豐富な電力を不變の單價で使用し得る便宜を持つ處に採算の確實なる根據があるためで釜山、大邱の如きは勤勞常なき瓦斯發電を原力とする以上當分は實現の可能性を持たぬ議論である』

◇……『然し貸地(咸興)の如く豐富にして低廉な電力が近き將來に供給さるべき的確な豫想のつく土地に於ては單に時間の問題で……大なる供給原の完成した時が有利か、配電區域及配電數の少い今日が有利かそこが面白い研究問題だ』……上內さんの談に原理論だけに少しも無……

は咸興から元山に歸つた處を取押へられ十一日元山署に拘引取調べ中であるが各地とも相當被害がある模樣である(元山)

朝鮮に研究所を 設けん意氣込みで

實地視察に來た

燃料發明家の小原常人氏

燃料問題の重要視さるゝ際岡山縣新見町出身の青年小原常人氏が鑛物の鉛屑、銅屑、鑛屑、鐵屑、その他非纖維物等からアルコールを製出し、更にその粕を燃料機關の燃料とする方法を發明し『燃料問題解決策において』著書が高松宮殿下の台覽を賜ぐの光榮に浴したことは既報の通りだが、この發明に就て三菱商島製作所發明技師は『此發明は同工場で多年採用してゐるレーモンド式に依る缺陷を完全に解決し得たもので植物性を混入してある爲容解せる鑛物性をボイラーの中に固著せしめない特徵がある、それに燃料を節約することが出來て運搬に便利である』といつてゐる、小原氏は朝鮮が右原料品に富んでゐることを聞き込み、場合によつては新義州か安東縣に研究所を設け大々的に製出に着手する意氣込みを以て今回三菱力二郎氏を同伴して入鮮、廿三日本社を訪問してその意氣を語り、直に實地視察の途に上つた。

京畿道

若松氏は平株主に

辭任の理由は斯うだ

若松仁取社長は既報の如く廿一日臨時總會終了後役員辭任の意志を表明した、右につき一部では若松氏は取引所の當務者期ち社長の椅子を辭するのであつて役員として責任を受諾するのであると傳へるものもあるが氏の眞意は社長は勿論役員をも辭任して平株主となるにある、辭任の理由について若松氏はかく語つた

一口にいへば仁取の經營に對する自信を失つたからである、自分は豫て仁取の振興策として取引所税並に取引負税の輕減を策しこれについて前後六年間努力して來たが今以て解決の曙光だに認めることが出來ない、これに代るべき方法として場外取引の取締を要望したがこれ又何等の反響をも齎し得ない現狀にある、これ等の問題が解決しない限り仁取は活路はせまれたと同様であり同時に現下の行詰まつた局面を打開することは困難であると信じてゐる、しかし目分の如き微力を以てしては到底これを解決することは不可能であり從つて責任の圖に立つだけの勇氣がなく又一身上の都合もあるので考慮の上にも考慮を重ねた結果絶對辭任を決意した次第である。

◇……理が無い。

◇……廿一日辭任、市民大會の實狀を聽き選任された實行委員の活動を見、公營即行、時間尙早等各種の意見を比較對照して何れもが的確なる、統計的根據を示さず單なる言葉の上の遊戲を繰返して居るらしいのが惜しい

◇……然し何れも一家の言を爲す以上相當計數的意見も皆無ではない筈、一日も早くそれを發表してほしい。市民は愛する咸興の爲に計算なき公營論にも尙早論にも一猿よろしく待ち詫びて居る(廿二日記)

滿洲

馬賊の移動

先般延吉縣務勝郷に現れた馬賊數十名の內、約三十名はその後安奉線方面の山間部と聞き頗に警戒を嚴重にし、三時頃散した

『神の姿』上映

誌友會の試み

希望社誌友會の仁川支部では廿五六の兩日夜當地初の神秘映畫『神の姿』をひさご館において上映するはずであるが右の試みは誌友會支部における最初のキープメントとして期待されてゐる、同會は今度仁川府尹夫人を支部長に推戴されたものである。因に『神の姿』は有名なオパー、ゼ、ヒルにヒントを得て作つた誌友會支部の後援の下に公開され異常の好評を博した

在鄉軍人總會

二百餘名出席

仁川在郷軍人分會の春季總會は廿二日午前十一時から西公園の同俱樂部において開催……

忠淸南道

安城軍優勝

溫陽庭球大會

溫陽溫泉庭球大會は二十二日溫陽溫泉新コートで開催京城溫陽二十二組選手參加六十五組が午前十時中田運輸部長は主催代表の挨拶前に始球式を行ひ新設兩コートで開戰三回戰にて天安庭球の金大將組京城の白鳥將軍組の惜敗、準決勝戰にて天安の孚難難の大將古城組は天安の李組を鎚し京城の大將竹本組は安城の遠野組に惜敗決勝戰に入り安城……

間島視察團

歡迎打合會

【間島特電】龍井村鮮人市民および日本人會にては廿一日午後四時から鐵道協會事務所にて開催した結果A天圖鐵道に對しては到着時間の關係上龍井市民は驛に出迎へ局子街に對しては戰に止め局子街市民同午餐會を開催、B班に對しては到着の當夜天圖鐵道の午餐會を催す外別に記念品を贈呈して一行をねぎらふことに決定した

全羅南道

巡邏船郵便

頗る好成績

全南の石首魚漁期特有の巡邏船郵便は……あつた漁期中郵便物の受入六千三百余通、爲替貯金の受入四萬九千圓といふ好成績を擧げてこの程木浦に歸航した(木浦)

岡山縣人會

大田在住岡山縣人會は廿一日午後六時より大田官舍で懇親會を開き盛會であつた(大田)

……總會は遂に解散した(天安)

全鮮俳句大會

木浦カタゴ會主催の全鮮俳句大會は二十二日木浦松島公園縦横亭で開催各地より同好者數十名來會ある外各地から大家も出席あり時に俳句の談議も開かれて非常な盛會であつた(木浦)

狂人が二人を殺傷

全南求禮郡求禮面の李正達(三)は精神病者で自宅で療養中二十日午後七時突然庖丁を持つて自宅を飛出し隣家精小兒方に至り同家の小兒に斬付けんとしたので隣家の徐氏(三)方に逃げ込んだのを更に追跡し徐氏の右肺部および腹部、大腿部に重傷を負はせ小兒が附近李氏方に逃げ込んだのを見て正達は李氏方に行き伏中の李氏の後方より背部を刺し前面より左肺部を刺したので李氏は十分の後に死亡した(光州)

郵取局員公判

價格表記……局員山口民秋の公判は六月三日午前九時より開延することゝなつた(光州)

江原道

鐵原の小火

放火の噂高い

二十一日午前一時頃鐵原里五島燃店裏新木より發火したが直に消しとめた又二十二日午前一時頃中里尹相奎方より發火、大事に至らず消しとめた、發火の原因目下取調中であるが放火の噂高し

鐵原署の點射撃

來たる二十五日鐵原警察署吉田署長以下の職員は射撃場において點射撃を行ふはず(鐵原)

農蠶校上棟式

鐵原郡立農蠶學校は團部議會が請負建設中の處廿二日盛大なる上棟式を擧行したが鐵工は六月末までの見込み

鐵原在軍總會

鐵原在鄉軍人分會は來る廿九日興福寺において總會開催のはず(鐵原)

地方人事

▲岡本至德氏(平壌覆審法院長)平壌地方法院安州支廳落成式參列の爲め二十二日安州へ出張
▲中鉢孫四郎氏(同院判事長)同
▲元咊龜平氏(平壌地方法院長)同上
▲赤井貞義氏(同院檢事長)同上
▲靑木平南知事 知事會議出席中の處二十日歸任
▲松井平壌府尹 二十三日歸任

主元照影

主元眞蹟

太靈道の本領

太靈道は個々人々の病患を救濟することのみが本領ではなく實に世界の疾患を救濟することを以て主眼として居るものであるが、唯個人々々の病患を物的方法によらずして治癒せしめ以て人々をして物質以上に嚴存すべき靈の存在を知らしめて、靈的自覺を興へ、やがて人類靈化の機運を促進する一方法として個々人々の疾患救濟にも任じて居る次第である。

世界は今や非常な濁をまいて居る、人心は方に極度の惡きをなして居る、そして國際的には國際聯盟があり、華府會議の協約があるけれども、これ等のみを以て世界が永遠の平和を夢み、人心が恒久の安定を期するといふことは到底望みうべからざる所である。國際聯盟、軍備の縮小共にもとより可なることではあるけれども、それ以上になほ一層緊要な事は國際戰爭の原因と、戰爭誘發の原因とを根本から除排することである。

しかして國際戰爭の原因戰爭誘發の原因となるものは主として實に現代人類の物質的利己主義にあるのであつて、更に物質萬能の科學がやがて益々物質的利己主義を增大せしむるに至つて居ることを閑却しなければならぬ、それが遂には世界全體に反映して國際間の物質的利害の衝突となりその究極はひいて戰爭をも惹き起こすことゝなるのである。

固より人は物質なくしては生きることを得ない、從つて生存に必要なる物質を求むるとは敢て非難すべきではないけれども、物質をうることのために生涯の全部を投じてしまふことは、事實において人生を無意義化せしむるものであると共に、一面物質的科學の發達も當然歡迎すべきではあるけれども、たゞ物質以外には何物をも認めないといふやうな狀態に進んでいつて、遂には人類をして物質的利己慾を滿足させる以上に出でざることゝなり、人生の神聖であり、崇高である反面を沒却せしめてしまふことになるのはこれ決して人類の全面的發達のために是認しうべき事柄でない。

人類の生命は元來物質的要素ばかりで成立つて居るものではなく精神的要素があり、更に物質と精神との根源たる靈的要素があつてはじめてこの生命の組織があるのである、從つて人生も又物質的發達のみでなく、精神的發達をもしなければならぬ、更にまた靈的發達をも遂げなければならぬ、否！靈は實に物質および精神の根源なるがゆゑに、人類はまづ靈に立脚して物質的發達をなし、靈に立脚して精神的發達を遂ぐべきである、靈に照らし靈化されたる物質文明と、靈化されたる精神文明との綜合によりてこゝにはじめて全體文明が實現さるゝことをうるに至るのである、太靈道は卽ち人類の物質的發達を靈化し、人類の精神的發達を靈化し以て全體なる文明世界を建設することを本領とし、使命とし目的としこゝに人類靈化運動を起こして居る次第であつて、今や斯道に關する文獻は弘く歐米にも普及されて多大の反響を來たしつゝある實狀である。

驚嘆すべき主元の靈力

陸軍主計總監 辻村楠造

◇女兒の絶息十四回 顧みるに昨年來流行性感冒が猖獗でありました、その間において昨年（大正七年）の三月に月足らずで生れた丁度先月が初誕生の女兒が流感に侵され更に肺炎に變じ氣管支カタルとなり、危篤の狀態に陷りましたのが先月卽ち三月十八日でありました、頻に咳が出て排痰が十分でないので、しば〳〵窒息致しました。それが當夜から翌十九日の夜にかけて十四回窒息が續きました。遂に窒息二時間にもおよび、二人の看護婦は畢生の力をしぼりて人工呼吸を施しても、息を吹き返すに至りませぬ。その側に見て居る人々は、この小さい女兒の體は砕けてしまふだらう、看護婦は倦れてしまはなければよいと心配するほど猛烈さに行つたのであります。主治醫は東京で有名な某醫學博士でありましたが、その診斷によると『この女兒の治療はどうもむづかしい、この病氣は發作的に起こるものであつて治療困難である、要するに治療の施しやうがない』と絶望的宣言を興へられました、その際病兒は月足らずで生れた事とて十全の發育とはいはれませぬが上に十四回も窒息が續いて、今は人工呼吸を施しても更に効果はない醫師はカンフル注射を病兒の胸は勿論、兩手、兩足と身體隈なく施した上、もはや施すべきすべなしと見放したのは事實であります。事こゝに至れば靈力によるより外はありませぬ。

◇主元回復を斷言せらる 折から靈授會開催中なれば講授のお妨げとなつては濟まないと思ひながらもおしてお願ひした所主元院下は特にそれもお聽許になつて御來邸下さいました。お出でになりまして病兒を御覽になり二三分間病兒の心臓部、氣管部、頭部等に施法されると、驚くべし、病兒の心臓機能は回復し、呼吸も出來るやうになりました。之ならばといふので、院下は御安心の體で周圍を御覽になりました。すると枕頭に醫師が居合せたので、院下は特にその醫師を別室にお招きになり『醫師としては、もはや盡くすべき方法はなきや、また徹底回復の見込なきや』をお尋ねになりましたが醫師は『現代の醫學としてはこれ以上も早施すべき途もなく回生の見込もありません』と答へました。院下は『然らば余は誓つてこの病兒を回復せしむべし』と御言明になりました。私はその御言明を伺つて安心するよりは寧ろ驚きの眼を開いたのであります、從つてその御言明の大膽なのに驚嘆いたしました。それから日々院下の御親臨を受けて日を重ねるに從ひ、院下の御確言は着々事實となつて實現しまして、遂に全快に至りました。かやうに世に名醫を以て許されて居る博士だちが不治と宣告した患者に對して院下は直に『大丈夫なほる』と斷言せられました。これは太靈道の見地から申しますれば驚くべき事ではありますまいがその裏面に非常に偉大なる能力と確信とが潛在するにあらざればこゝに至り易からざることゝ感じました

◇院下により再度の復活 女兒の全身隈なくカンフル注射を施したものでありますから、それこがはれて來て然も膿をもつて來ました。氣管支の方はすでに全治しましたが又こちらをなほさなければならなくなりました。これはどうしても靈子法による外はないと思つて引續いてお願ひ致しましたが何分にも衰弱が甚だしいので、とても一命は助かるまいと總てをりました。所が此靈子法の効果により一度ならず二度までもお救ひ下されました御靈力に對しては何の言葉を以て其感謝の情を申上げませう。

紙上短講 靈子一元論

主元述

一、生命の靈妙不可思議

年々に咲くや吉野の山櫻木を割りて見よ花のありかをといふ歌がありますが、ひとり吉野の山櫻ばかりではありません、植物、動物、人類等すべてを通じて生きとし活ける命あるものは、その命のもとの『ありか』を容易に尋ね知るべくもありません、殊に人類の生命は靈妙の限りが盡くされてあると考へうるのでありまして、われ等の父母へ父母から原始の生命へとさかのぼつて考へゆく時、原始の生命は何から生じたか、又現在われ等は何によりて生命を保ちうるかといふことに深き注意を拂はずには居られぬのであります、たとへ一筋の毛髮と雖、一滴の血液と雖、人類自らの力で造り出だすことはできません、眼に物の見ゆる、耳に音のきこゆる、その他諸官能の働きから、內臓の諸機能、精神の作用等一つとして人類自らの發明から生じたものはないのであります、況んや自己の生命は自己自身の製作によつたものではありません。

二、唯心論

むかしの人々は自己の生命は心卽ち精神から生じたものと假定したこともあつたのであります、心があつてこそはじめて靈があるのでそれは人類ばかりでなく、萬有ことごとくが心から生じて來る、卽ち『萬物唯一心造』如何なるものもたゞ一つの心から造出されるに外ならぬと解釋したのであります。

三、唯物論

然るにこれと正反對に萬有は物卽ち物質から造出されるものであつて、生命も物質の變現に外ならぬと斷定し、人類の如きもその肉體を分析すると十有六種の元素が發見し得られるから、この元素を適當に化合せしむるときは人類の生命が造出されるとまで過信する學者さへあつたのでありますが、死體を分析して見て元素を發見し得たからとて、元素の化合で生命體を造ることは無論不合理な考へ方でありますが、更に唯物論に立脚する現代の科學者は萬有元素論から、原子論へ、次いで電子論へと移つて行つてをりまして、しかも生命の本質問題に關しては何等の解釋も行はれてをりません、のみならずその自ら唱ふる所の元素、原子、電子等についてさへ徒らに外容現象の研究にのみ終始して未だ其等の本質問題すら闡明されてをりません、されば唯物的科學者は微妙なる生命の世界へは一步だも踏入つては居ない實狀であります。

四、心物二元論

唯心と唯物とは萬有に對する見方の兩極端でありまして、それが一は精神に偏し、一は物質に倚るがゆゑに遂に萬有の眞實相が判らぬことになるのでありますが、萬有はすべて精神と物質との二元から成り立つ生命現象であつて、大は宇宙大靈（太靈道ではこの宇宙を一大生命體と見る）から小は細胞アミーバの類に至るまでこの二元が具備されて居てはじめて生命的營養をなしつゝあるのでありまして、人類の如きに至りては、いふまでもなく精神、物質二元の相關融合によりて生命あるを最も顯著に知悉しうる所であります。

五、靈子一元論

既に宇宙をはじめ宇宙間の萬有が精神、物質二元の相關融合によりて生命活動をなしてをりますが、その精神、物質二元の本質實體は何であるかといふに、太靈道では卽ち靈子の一元から精神、物質の二元を生ずるに至るものであるとの說を提唱し、同時にこの說の眞理なることを確むる爲に理論と實際の兩面から動かすべからざる證驗が行はれてをります。

六、靈子作用の發動實驗

靈子に關する理論上のことは他日には述べ盡せませぬから別な機會に讓るとしまして、その作用を特に人體から發動せしめうべき實驗一例を擧げますと、靈子の作用は修靈を經たる人體から顯動と潛動の二つの狀態で發動して來ますが、その顯動の場合には身體が心理と生理とを超越して、靈動し、潛動の場合は心理と、生理と、物理とを超越して他の生命又は物體にこの作用を應用することをうるのでありまして、しかも單に顯動又は潛動といふだけのことではなく、この作用を直接又は遠隔に應用して超自然的なる種々の現象を生ぜしむることができまして、以て心理と生理と物理とを支配し得らるゝに至ることによりて正しく靈子が精神、物質の本質實體であつて生命の淵源なることが證明さるゝのであります。

七、靈子作用と自然癒能

靈子作用は如何なる事物にも應用しうるのでありますが、これを生命上の患惡に應用しますと、藥物又は器械等の力を借らずして、一切の病的疾患、傷害的疾患に對し共に治癒の効果を奏することができるのであります、これこの作用が實に精神、物質（肉體）の本質實體なるが故からであります、元來如何なる名醫といへども又如何なる良藥といへども生命體の自然癒能を無視して效果を望むとはできません然るに現代醫學は自然癒能の實在は認めましても、自然癒能とは何であるかといふことを研究しませんが、これは實は靈子の作用が生命體に絶えず流行して居まして偶々患部に作用するときに自然癒能となつて現れるに外ならぬのでありまして、自然癒能は卽ち靈子作用の一現象たるに過ぎないのであります、と同時に人體における靈子の作用を盛んならしむるときは病態であれば自然癒能が盛んになつて病氣がなほり健康體であれば生命活力が盛んになつて益々健康を增進することゝなるのであります。

八、萬有生命原力

靈子作用は實に萬有生命原力でありまして、年々に咲く吉野の山櫻も矢張り目にこそは見えませぬけれども櫻木にこの靈子作用が流行して居て、それが廻り來る春の季節に花となつて咲き出づるのであります、その他植物、動物、人類をはじめ萬有はみなこの靈子作用によりて創化され、生命としての發育活動を遂げてゆくのであります。そして人體靈子はひとり人類の生命にばかりでなく、動物、植物、又は鑛物、氣象等に對しても特殊なる效能を生ずるに至るものであります。

●太靈道訪問記 治療の靈顯に驚ろく

昨夏主元九州在中 熊本毎夕新聞連載記事

先頃から市內大江町九品寺の代議士池田榮親氏の隣邸で、元熊本縣會議長長野淳氏の住宅跡へ太靈道本院熊本別院といふ大看板が掲げられ、每朝未明から老若男女多數の人々が出入するといふので評判が高い所から記者は一日その別院を訪問して見た。成る程大勢の人々が寄り集まつて居る。これはいふまでもなくこの別院で不思議な靈力を用ひて病患者を治療するといふので、集つた人々は皆病者である所が今まで熊本へ如何はしいものが入り込んで來たことがあるので、太靈道といふのも恐らくはその類ではなからうかと考へて見たが、兎に角も患者の待合室へ這入つて暫く自分も病人の顏をして待ち合せることにした、假物なら大いに試驗もしてやらうが、眞物ならば評判も考へもあるといふ態度で坐り込んだ譯である

◇これが遠い昔の時代ならいざ知らず、科學文明の發達した今日において、一品の藥物、一個の器械も用ひずに、目にも見えない靈の働きで、しかも醫療效なき痼疾患者を治療せしむるといふのであるから、容易には信を措き難い、けれども物はためしといふこともある、ドンナ不思議な事柄がないとも云へぬといふ樣な感じが記者の頭にも浮かんで來るイヤそういふ感じが起こるのが既に一種の自己暗示であるかも知れぬ、一つ嚴格な態度で太靈道の靈力なるものを見やぶつてやらうといふ考へで待ち構へて居ると八十位の品のよい婆さんが待合室へ這入つて來てヤレ〳〵と腰を下した『御隱居如何ですか』と一人の患者が聞くと『イヤモー實に有難いことでわたしは今年丁度八十になりますがせがれが先年以來太靈道の會員となつてをりまして今度主元樣が熊本へお越になつてをるから是非御施法を受けて御覽なさいとすゝめますので主元樣が研屋支店に御在宿中お伺ひしました處、最初の一度で立ち居が大層樂になり、それから日增しによくなつて來ましたが、わたしは四十年來神經痛で隨分困つてをりましたものが、こんなによくして頂けたことはほんとうに有難いことであります、それにわたしの所のものは皆お參りさせて御施法を頂いた處、みんなお陰を受けましてなほりました』と語つて居ることが記者の耳にも這入つた。僞りとは思ひ得ない、この婆さんは關府町の酒造家小池國治氏の母堂であることがあとで判つた。

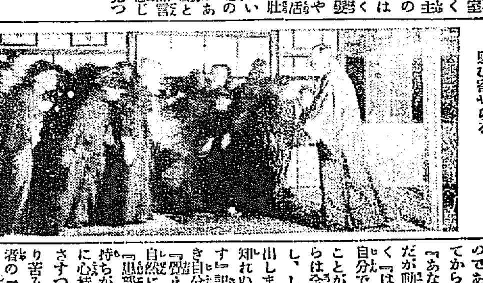
◇その隣に坐つてゐた卅四五歲の婦人が『妾は三月頃腰部から病氣で寢てをり、醫師は胃腸病だとの診で、大學病院で見て貰つて初めて腎臓に腫物が出來て居ることが判り切開手術をせねばならぬと診りましたが、どうも切開は恐ろしい樣な感じがしてそのまゝ自宅で床についてをりましたが、日に日に病氣は重くなるばかりで、困つてをります處へ、太靈道のお話を聞きましてとても體を動かすことはできぬ程でしてはをりますけれども、出張施法はなさらぬとのことでヤット車を徐行させてこちら樣へ伺ひましたが、全く有難いことは、今まで腫物が痛んで堪えられなかつたのにタッタ一回の御施法を頂いたばかりで、その日から痛みはスッカリとまり、元氣も非常によく、食慾もついて來まして今日で四日目ですが、見違へる程よくなりました』と語つて居る

◇この婦人は新屋敷町字三番町古城キク子といふので、實際奇蹟的の靈驗に同家を擧げて驚きかつ喜んで居るとのことで疑問をいだいて居た記者にも、成る程實際にソンナ靈驗のあるものであるかといふ感じを呼び起こした

記者はいよ〳〵好奇心をよび起こし是非その施法を見たいものであると思つて病者同行のものといふことにして特に施法の實際を見せて貰ふことにした、やがて施法室に通されると正面の床に神々しく御神靈が祀られてあつて、その前に主元は儼然と椅子によつて居てその態度は極めて嚴肅である、記者は太靈道主元田中守平氏の名を聞くことすでに久しく、恐らくは白髮童顏の仙人じみた老人と思ひきや年齒正に四十余りの溫容の中に活達有爲の英氣をみなぎらした少壯者であることには先づ驚の踏るしいこと以上に一驚を喫した、一應の挨拶が濟むと直ちに主元の施法があることになつた室の上段に主元、施法者も受法者も共に無言であり、一種神嚴な氣分がみなぎる感じがする、記者は熱心に施法を見つめた

一團の患者が靈動して踊り出す

やがて靈施法がはじまることになつて、一囘十人の人々が室に入つて來て御施法につく、いづれも極めて敬虔な態度で正座し、まづ正面の御神靈（太靈を祭れる所）に向つて禮拜し後しばらく默然として瞑目して居ると、主元は一同に對して底力のある聲でヤツ〳〵ツッと三回施法をして一同に合掌を命じる、そして更に主元の施法に應じて一同の手が動き出す中には體を離れて坐つたまゝで高く飛びあがる人もある。此時主元は『全體太靈』々々々々、々々々々といふ唱詞を三十六囘唱へて靈法を一同へ傳へると、一同は頗る盛んに靈動して來る、ついには合掌の手が離れて自然と患部にその手が行つて何ともいへぬ複雜した狀態で患部を撫する樣になる等の感じをいだかずには居られなくなる見て居る間にも患者の人達はます〳〵激しく靈動して、或は頭をさすり、或は足をさすり、或は腹部をなで、或は胸部を押へる等自分〳〵で病氣のある所へ手をやつては頻と靈動を續けて居る、その中ツン〳〵と座を出して、自分の坐席を飛び出してゆく人もある、何といつても實に不思議な現象であつて、その複雜した狀態は到底筆舌に盡くすことはできぬが、見て居る間に記者も知らず〳〵踊り出すやうな氣分になつて來る、主元は絶えず靈力を充實して、一々の患者にそれ〳〵靈子作用を與へ、また更に一同へ同時に與へる等のことを行ひながら熱心に施法しつゝ患者の靈動を誘導することにつとめる



太靈道修靈寫眞 （吸息術）主元の吸息に全衆吸ひ寄せらる

太靈道修靈寫眞 （倒身術）主元靈聲一番忽ち全衆刹那に倒る

◇かくすること約四十分間におよびて一同ピタリと手を下げて靈動をやめ深き〳〵冥想に入る、靈壇に向つて熱心に靈拜して施法は終るのであるが、記者は待合室に歸つてから患者に就て次の問を發した『あなた方は自然にあゝして手が動きますか』患者の一人いはく『はじめの間には何だかわざと自分でやつて居るやうにも思つたことがありましたが、二回目頃からは全く自然に自分の手が動き出し、しまいにはからだ全體が動き出しまして、その時は何ともいひ知れぬ愉快な感じになつて來ます』記者『自分のからだの動くと自分で覺えがありますか』患者『覺えはチヤントありますが手は自然に患部の所へ行きます』記者『患部へ手が行つたときどんな氣持がしますか』患者『それは非常に心持がよくそして手でなでたりさすつたりして居る間に痛みは去り苦みはなくなつてゆきます』患者の一人『私は多年胃腸が惡くそれに神經衰弱もありまして困つてをりましたがこちらへ伺ふやうになつて今日で一週間ですが食慾は一日每に增し腸の工合もよくなり氣分も晴天から晴天へ出たやうにハッキリとした氣分になりました』他の患者『わたしは口內にはれ物が出きそれに[illegible]等の病で隨分と種々の療法に手を盡くしましたが治りませんでした

遠隔施法でも直接と同じに治る

その中太靈道の御施法を受けるやうになりましてからどの病氣もうそのやうによくなりまして、今ではどうして病氣などしたかと思ふ位になり、もうスッカリなほつた氣分でをりまして、主元樣も全快したから來る必要あるまいと仰せられますが再び病氣にかゝらぬやうにと要心の爲にこうして每日伺つてをります

◇何ともまことに有難いことでありまして、それにわたし共の子供が頭部から顏全體のはれ物に困つて居りましたのも拭ふやうに奇蹟になほりまして、更に親戚の者からの依頼で寫眞を持參して遠隔の御施法を願ひました處、これは現在身持で胃腸其他からだ中がわるく、このまゝでは難產であらうと醫師の話で、家內中心配してをりましたが不思議にも僅十日目頃に御施法の結果で全治しまして、みなみな驚いて居る次第であります。

◇この患者の話は次ぎから次ぎへと太靈道施法の有效を繰出すほど詳しく來て非常に熱心な態度であるが、記者は『遠隔でも直接と同じ樣になほるものですか、それは不思議ですが、たゞ神經作用でよいと思ふだけではありませんか』とたづねると、患者『イヤ神經作用などといふ譯ではありません、全くよくなるのです、神經作用なら今までにも相當名醫にかゝり、神佛の信仰もしたのですから、とうに神經で治るはずですが、かへつてなほる處か病氣がつのりまして、もはや如何樣にも仕方がないといふときにこちら樣の御施法をうけたのですから、たしかに御施法の効驗に相違はありませんそれをなほつたのはその人ばかりではなく、わたしの願つた方はみなよくなつてをります』とます〳〵靈驗を吹き立てる、記者は聊か煙に捲かれた感じで、或は事實そういふことがあるかも知れぬが何かこれについての原理をきいて見なければ直に首肯は出來かねるので特に寸暇の折を主元に乞ふことにした。記者は主元に少時の會見を求めた處、多忙であるから今夜特別修靈會で靈法の實驗を見て貰ひたい、その上でひまを作つて理論上のお話をするとのことであつた、當日夕方の七時に再び別院を訪れて見た、果してドンナ實驗があるかと好奇心も手傳つて門を入ると、すでに多數の會員が續々詰めかけて今や開會になるといふ處である、會員の內には騎兵中佐の伊藤大九郎氏や築城で日本第一と稱されて居る工兵中佐の高居晴彥氏や、熊本縣立女學校長志賀正四郎氏、熊本縣社會事業協會主事野田傳子氏その他各方面の知識階級の人々を以てみたされて居る

大波濤の如き靈動が記者の前に押寄せる

やがて開會になると會員一同正座して嚴肅に向ひ敬虔な態度で禮拜をする、それから約十分間めい想が續く、極めて靜かな狀態となつて恰も止水の如くであると思つた時、ウフンと突然記者の坐つて居る目の前で坐つたまゝ飛びあがつて、ブル〳〵とからだを振はせながら記者の方へ突ッかゝつて來る人がある、驚いた記者は思はず二三尺後ろへドる、よく見るとその人は目をとぢたまゝで別段記者に突つかゝつた譯ではない樣であるが、何としてもその猛烈さ加減に驚かされた、よく見るとその人は[illegible]た名物男の中井國八氏である。忽ち又記者の左側の方でウフーンといふ聲を出して飛びあがる人がある、中々猛烈な靈動である、この人は陸軍一等主計の小山田[illegible]氏である。しばらくすると、かなたにもこなたにも盛んに靈動する人がある。この光景ははじめての記者には如何にも奇觀でありかつ珍妙に感ぜずにはをられぬその中に主元は一同にめい想のまゝ合掌を命ぜられるとこれまた直に猛烈に全員ことごとくがウフーン〳〵と靈動しながら飛び廻る、恰も嵐かな海に突如大波濤が襲ひ寄せたやうな狀態で、記者は思はず立ち上がつて座席を避けた、ナニシロ先方は目をふさいで居る人達であつて、殊に人間業でない靈動のことであるから、記者の方へブラの一つもなぐられやうものなら、抗弁のしやうもない所から、遠く離れて見物をして居ることにした。

人間が風車の如くに舞ひ出す

その中に大波濤の如き靈動も靜まつて、元のおだやかな狀態に復した、すると主元は一同にめい想を解くことを命じ、今度は廻轉靈動を行ふことになる、會衆の一人が主元の前に直面して合掌すると、忽ち靈動し出す、それに對し主元が靈動施法と稱する獨式で靈法を施されると、被術者は右へ右へと廻轉し出して、順次猛烈な狀態となり恰も風車の廻りに迅速に廻轉して來て、到底堪へられぬやうになるとドットと倒れる、無論主元は一指をだにふれることなく十數尺の人體を自由自在に廻轉さするのであつて、實狀を目擊すると意外に感ずることであるが、これは靈子の作用が[illegible]からであるとのことである次ぎから次ぎへと會衆の全部は一々主元によりて獨樂の如く風車の如くグル〳〵廻轉されてしまふ。

◇それが濟むと今度は靈教修法中の讀心術の實驗があることになる。この法はまづ思念者と術者とがあつて、思念者は何でも構はぬ自分の思ふことを思念すると、その思念通りのことを術者は動作に現すのである。無論術者は思念者が何を思念して居るかは少しも知らぬ。そして術者はめい目したまゝで靜かに自由な動作をするのである、そこで記者は『机の上のベルを床に持ち行くこと』『机の下の鐵をチガイ棚の上に置くこと』といふ二ッの問題を紙片に書いて一人の思念者に渡して思念させると、その通りに術者は實行して見せる全く術者は記者のこの問題を知つては居ないのである。

他人の思念が明確に判る

田中主元の說明によると、これは人體靈子の作用が人から人へ傳つて出來る現象であつて、個人が何と思念して居てもその通りのことが術者には判つてくる。それで暫くがこの修法を會得してをれば普通は通ぜずとも意思は通じうることになり、外國人でも言語不通の場合もこの修法で容しく意思を通じることができると共に、それは近接した距離ばかりではない、元來靈子の作用は時間にも空間にも支配されないから、どんな遠方の人との間にもこの靈應法で意思を通ずることができるとのことであつてこの修法には手掌接觸と、物體接觸と、無觸接の三方法があつて遠隔に應用するものは無觸接であるとのことである。

◇そうしてこの修靈會ではみな三種の方法を會得し、[illegible]でも立派に行ひうるやうになる組織となつて居て、修靈會を卒業した人の前ではうそはいへぬことになる先年子爵後藤新平氏が東京から態々[illegible]にある太靈道總本院まで出かけて行つたときもこの靈應修法の靈應術に一驚を喫し、精神的作用の玄妙を極むるやうになり、先年熊本師團長であつた明石元次郎氏も朝鮮在職中にたま〳〵東京に旅遊の際にあつた田中主元の門に入りてこの修法の一端を會得し、或は寺內總督の思念を的中せしめて驚かしたとの話もある

主元 田中守平院下親教

第二回 太靈道修靈大學!!!

五月廿六日より 六月一日まで 一週間＝每日 自午後六時 至午後十時

本修靈大學は參列者をして眞信に入り、絶對、超越、至眞なる太靈神格に直觸融合するの境地に導き、教部門、想部門、學部門、術部門、律部門の各部門に通曉せしめ、特に術部門に在りては玄妙至極なる靈子顯動修法及び潛動修法と共に、密義秘蹟に屬する修靈を授けて應用を自在ならしむ。眞摯にして熱誠なる限り、老、壯、男、女共に入門するを得。但し定員に滿つるときは謝絕す。

親教科目內容並入門手續照會次第回答

會場 京城旭町二丁目四十八番地 電車朝鮮銀行前下車・本通り登り詰め 太靈道京城別院

田中主元院下親療

●太靈道靈子治療 特別施法 日延!!!

六月十日まで 每日（自午後三時 至午後五時）受付＝遠隔施法＝隨時受付

一品の藥物を用ひず、一個の機械を借らず、一脈を取らず、一指を觸れず、苦痛危險又は副作用を伴ふことなく、最も安全に最も的確に各種の疾患に奏効せしむ、世上病患の人は速に此靈法の神祕に直觸し、以て無前の靈澤に浴せらるべし。

●重患又は遠地の爲め直接施法を受け難き人に對しては遠隔施法の便宜あり 詳細照會次第回答す

▽從來の經驗に依る靈子療法の適應症左の如し

腦病。神經衰弱。精神病。癲癇。胃腸病。肺病。肋膜炎。心臓病。腎臓病。肝臓病。子宮病。痔疾。淋疾。糖尿病。梅毒。レウマチス。神經痛。中風。脊髓症。眼疾。耳疾熱病。脚氣。喘息。疝痛。齒痛。皮膚病。腫物。打撲傷痛。吃音。惡癖。其他諸症

京城旭町二丁目四十八番地 （電車・朝鮮銀行前下車・本通り登り詰め） 太靈道京城別院

太靈道靈子術

人類の驚異 實驗會 廿五日午後七時より 會場 來會無料 現代の奇蹟

太靈道京城別院 旭町二丁目四十八番地 二丁目本通り登り詰め

肺病療法の革新（其の一）

難病の解決

有田ドラッグ商會主 有田音松

警視廳並に警察の調査せられた全快者

現代の醫界で死病 なりとして、持て餘して居る肺病や肋膜炎が、我商會の藥劑で全快して その全快證や、全快寫眞を、全國の大新聞に廣告するので、あれは嘘だ、ペテンだと八方から疑問の焦點となり攻撃するものがあるので、遂に

警視廳は捨置難く 全國の警察をして一年半もかゝつて大々的に調査せられたものである、所が全快證も全快寫眞も虚僞なもので無い事は何一つでもなかつたのである。全快者は何人が調査しても住所姓名を掲げ、寫眞まで入れてあるので、調べれば直ぐ知れる事である。然るに商會の悪宣傳をする者があつたのは商會の

隆盛を羨む一派 と〇〇の連中が、ある事無い事を悪宣傳したのである、それはいはゆる古語の「一犬影に吠ゆれば百犬聲に吠ゆ」で、一人の人が虚言を唱へると他の人が皆それを眞實として唱へるのである。ところが官憲の調査に依つて全快者が眞實であつた事が明かになつたので悪宣傳をした者も顔色なく、今更藥が有効なのに驚き入つて居る次第である。

商會の肺病藥は 歐米醫科大學病院に於て、肺病に最有効なりと稱揚證明せられつゝある藥原を主藥とし其他數十品數種を獨逸、瑞西、印度、米國等の藥品原産地から直輸入し之に內務省衛生試驗所が檢査證明した最良の藥品を加味し更に藏原氏の發見でヒマラヤ山脈で採れた藥種を加藥し、日本で初めて出來た商會の新式電氣工場で完全に製藥せられた有効藥劑であるから全快するのが當然で全快しないのが不思議である。まず肺病や肋膜病者は

論より證據 服藥せらるれば、解熱もすれば食慾も進み、體重增加し、日日快方に向ふから、是が何よりの藥劑の有効なる事を立證せらるゝのである、効能がなかつたら連服する人はない筈だ、然るに、一度商會の藥を服んだ人は藥効が翌日から現はれるから熱心に連服されるので難病なり死病なりと云はれて居る肺病や、肋膜炎、肺尖カタルが我商會の藥で全快するので、それが四年間引續いて

夥しい全快者 を出し全快證や全快寫眞となつて現はれた譯である。

商會が四年間引續いて發表した全快寫眞や全快證を見ると大多數は醫者や病院で全快しないのが商會の藥で立派に全快したといふ悦びの謝詞となつて居る。肺病や肺尖カタルや肋膜炎は死病でもなければ

難病でもない のだから氣丈夫にして病氣百倍病氣に打勝てば全快するのである。

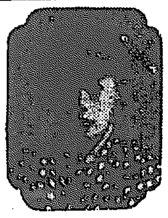
故に確信者は有田の藥をのんで健康體となり大いに活動して貰ひ度いものである。

商會の藥を服んで全快せられた人を官憲が一年半もかゝつて調査せられて、全快者にも全快寫眞にも虚疑のものはなかつたのだから藥の有効な事が立派に裏書された譯である。

故に安心して服藥され度し、尚ほ下記の全快證を一讀せられ度い。

肺尖カタル全快 二年間再發せず 本年高等二年を卒業

（長濱警察署全快調）



中澤秀次郎君

最初秀次郎は感冒を罹ねて遂に肺尖加答兒となり某醫師の診察を受け百方手當を盡して居りましたが病勢は昂進する一方にて一時は全身衰弱し殆んど回復の見込なき迄に至り一家悲歎の底にある時、新聞紙上にて有田音松様の藥が有効にて全快せる同病者多數あるを知り、長濱町有田ドラッグ販賣所より有田音松様謹製の有田特效治肺藥と有田血液素を求め服用させました處、幸にも良効果を顯はし、熱も除り、食慾も進み出し日增に元氣に趣き、十二週間服用の暁は立派に全快するを得て感謝の餘りその全快實驗を同病者に知らさんが爲め新聞廣告を致しました處、長濱警察署より秀次郎同道出頭せよとの呼出を受け、何事であらうと驚いて、出掛けました處、病氣をしたと云ふのは此の子供であるか、何の醫者に診て貰つて居たか、有田の藥を飲んで全快したと新聞に掲げてあるが、知つてゐるか事實有田ドラッグの藥で、全快したのであるかと、尋ねられたので、永らく學校も休み某先生の手當を受けて居りましたが、衰弱する一方で、助からんものと思つて居りましたが有田ドラッグさんから藥を買つて飲まし始めた處だんだんと良くなり此の通り御藥で全快して大變喜んで居りますと答へました、再發もせず今日健全で長濱小學校高等科を卒業し今は理髪店に勤めて居ります此全く有田音松様謹製藥の賜に外ならぬのであります。

子供の全快實驗を公表して同病者の爲めに此良藥を御すゝめ致します。

滋賀 長濱町 全快者本人 中澤秀次郎 〔保護者〕中澤きみ

有田ドラッグの藥で全快 二年間も再發せず 無事壯健

（警視廳の依託調）

山内スジエ嬢

私は何となく氣分勝れず食が減じ息苦しく感ずる様になり十日も過ぎる頃には咳も出、發熱を伴ひ身體は次第に衰弱致す様に覺えますので近所の醫士に診て頂きました所、肺尖加答兒で有ると申されましたので家内一同大いに驚き、醫士のお藥や其他種々の手當も致しましたけれど中々に其の効果が現れません、之は治らぬ病氣で有らうかと大いに悲觀致して居りました所、町内のお方から有田ドラッグの御藥が非常に能く利くと云ふ事を承はり父が名古屋榮町有田ドラッグ販賣所に至り私の容態をお話して醫生法も委しく承はりました上で、有田音松様謹製の有田特效治肺藥と有田血液素を買求め服用致しました所、三日目頃より氣分輕くなり食は進み咳も熱も減じて行く事を覺えましたので大いに心強くなり此のお藥で私の一命を助けて頂く事が出來ると云ふ自信を以て醫生に注意しながら六週間の連服で始しや健康の體になつたので御座います其の當時此の喜びを同病で惱むお方にお知らせ申上度いと存じ寫眞を添へて御廣告を願ひ出したので御座ひました、其の後今日に至る迄元氣で家事にいそしむ事が出來ましたのは愈々完全に治つたので有る事を證明して居るので御座ひます、その後警視廳の御調べで有るとて（愛知縣藥業組合副組合長）宮田村駐在所からお尋ねに預りました、何か悪い事が御座います、御上でさへ斯く心配致してゐられる此の難病が前記の如く確實に治りましたのは、偏へに有田音松様の藥効の賜で有ると存じまして一層感謝の念を深うする次第で御座います、私の此の喜びを聞く同病の御方に御知らせ申上て下さる様何卒御願申上ます、粗末ながら現在の寫眞を添へて御禮御願申上候

名古屋 愛知縣中島郡□□村大字□□ 全快者 山內スジエ

喀血をしたが 有田藥で全快し 今は壯健で農業に從事す

（坂出警察署の調）

福家繁君

私は風邪が因で、身體が衰へて咳や痰がしきりに出て、發熱し爲には喀血をも催し、不思議に思ひ某病院長に診察を受けました處肺尖と名をつけられて私始め、家內一同大いに心配をして、同藥を服用してゐたが思はしからず困つて居りました、

フト有田ドラッグの新聞廣告が目にとまりました、早速香川縣坂出町驛前有田ドラッグ販賣所へ行きまして、有田音松氏謹製の有田特效治肺藥と有田血液素とを買ひ求めて服用し併せて、日光空氣に親しみつゝ養生法を守り、かたはら神佛に禮拜して精神の修養をなしたる故か、熱は次第に降り咳も痰も少くなり、三週間の連服にていよいよ全快致し、記念に阪出町醫師の須崎病院に行きて診察を受けしに、全快證明書を頂きて、餘りの嬉しさに、見苦しき寫眞を添へて有田ドラッグに送りて、新聞廣告に掲載しました、

其後今に至るも至極健全にて、何一つの病氣なく農業に餘念なく勵みて、心から面白く愉快に働いて居ります。然るに坂出警察署より出頭せよとの通知がありましたので、何事かと出頭しますと、警部より私の病氣になつた初から全快になる迄の經路を尋ねられ、私は、正直に殘らず申立を致せば警部も私の壯健體を見て大いに喜ばれて、私は午後歸宅しました。

而して私は警察署より尋ねられても一つの疑ひもなく、今に至るも至極壯健で愉快に面白く農業を營めるは、有田ドラッグ商會主有田音松氏謹製の藥効の賜といつ迄もよろこび、一般同病者が一日も早く全快遊ばされるのを希ふ爲に今一度見苦しき寫眞を提出して、暗に悩んで居る患者を早く光明へ導くと共に全快の喜びを御分ち致し度只今擱筆を以てこれを認めました。

只今御苦しみの患者よ此の時期を逸せず御全快あれよ

香川 綾歌郡王越村大字乃生二〇七 福家繁

結核、喀血、血痰!! 全快のよろこび

（津警察署二回の調べ）

小野儀吉君

一、私儀從來フィリッピンにて在住中肺病を致し、內地に歸り、當地にて六ヶ月間治療服藥せしも喀血、血痰續出し又其後某病院にて診察を受けたる處肺結核との事にて、四ヶ月間入院治療を受けたるも何等快癒の見込なく、退院致し、津市有田ドラッグ販賣所にて特效治肺藥と血液素とを買ひ求め四週間の服藥中に喀血服中止せる爲め、始めて藥の有効なる事を確信し、專心服藥をすること二ヶ月にて、全く全快致し、全快後一ヶ年を經過するも何等の異狀もなく健全なりしは全く有田ドラッグ藥の賜と喜び新聞紙上に廣告を申込んだのであります。

一、全快以來引續き健全で只今は津市辯才町小野儀三郎方宅にて家業に從事致して居ります。

一、ところが津警察署より二回取調を受けましたが、退院後は、服藥入院は勿論其後種々方法を取りましたが何の効力もなく、全快致しましたのは、有田藥の御蔭であると確信して居りますと答辯しました。

一、右様の次第でありますから、一般同病者の爲めに、全快の經過を再び新聞に發表することを申込むのであります。

津市 辯才町一三九八 小野儀三郎方 小野儀吉

肺尖カタルも 四週間で苦もなく全快

（長野警察分署の調べ）

辻柳二君

私は何だか氣分が惡く、身體に異狀のある様に感じましたので當地の病院で、院長醫士の診察を乞ひますと肺尖カタルと申されました

それで非常に驚いて種々養生をしましたが捗々しくありません然て有田ドラッグの藥は有効だと云ふ事は新聞でも見、自分の兄さんが有田藥を服用して非常に有効であつた事を知つてゐたので、同病によらず有田ドラッグの藥は有効なりと自分も思ひ、兄も服藥してはと申されましたので、伊賀郡上野町有田ドラッグ販賣所で有田音松様謹製の特效治肺藥と血液素を買ひ服用しました處が藥効日に現はれ四週間の連服で全快の診斷を受け、其後再發もせず、家業に從事して居りました、長野警察分署へ何事かと私始め家內の者も皆心配して行きました處「有田ドラッグ藥の服用に依り全快したのは事實か」否かといふ事に就て質問せられました。何にしても自分が健康で今日活動の出來るのは全く有田ドラッグ藥の賜でありますので同病者の爲に有田ドラッグ藥の有効なる事を御知らせ致します

滋賀 甲賀郡長野町 宇辻田 辻柳二

肋膜が四週間で全快 今は酒屋の店員

（龜山警察派出所調）

小野淸八君

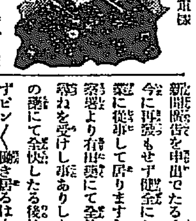
私は感冒に罹り醫師の診察の結果肋膜炎といはれましたので種々養生を致しましたが快方に向はず困つて居りましたが有田藥の有効なことを聞きまして、三重縣龜山町有田ドラッグ販賣所へ至り有田音松氏謹製の治肺藥と血液素とを買求め藥法を守りつゝ服藥しました處めきめきと快方に向ひ遂に四週間の服藥で全快し其後再發せず目下三重縣河藝郡高野尾村某酒店の店員として働いて居ります。是偏に有田ドラッグ有田音松氏謹製の藥効の賜であることを確信に信じますので同病者の爲秘の全快證を發表した次第であります

私は一度龜山警察派出所より巡査が來て調べられましたが、其當時新聞に小野金八とありて淸八を金八と誤りありたる爲、淸八はあるも金八なるものは無き筈巡査に語つたる處、ウヤムヤにて歸られました。

三重 鈴鹿郡龜山町大字古園一〇七 全快者 小野淸八 父 小野五七八

肋膜が全快して 壯健で撚絲業に從事

（長井警察の調）



小野勘重君

私は肋膜炎にて永らく土地の某醫師にも罹り、又廿日程入院治療せしも其効なく恰も飮食より見放されし程の重態も有田ドラッグ有田音松様謹製の特效治肺藥三週間服用せし處、熱は去り胸部の痛みは去り、氣分も晴々しくなつたのに力を得引續き七週間にて全快致し嬉しさの餘り其効果を同病者に知らしめんと寫眞を添へ新聞廣告を申出でたる次第、其後今に再發もせず健全にして、撚絲業に從事して居りますところ長井警察署より有田藥にて全治の眞相御尋ねを受けし事ありしも實際有田ドラッグの藥にて全快したる後は再發もせずピン／＼働き居るは十目の見る處にして明瞭なるべき旨御答へしました

更に今私は今日丈夫にて働き居るはこれ有田ドラッグ藥の賜であると堅く信じ、一般同病者の爲め最近の寫眞を添へ茲に自己の經過を發表致したいのであります

山形 西置賜郡長井町大字宮字舘町三共撚絲場內 小野勘重

百匁服めば 四百匁の血が出來る

有田血液素（一名オーソール） 定價四圓

身體の發育者、虚弱者が普通食物として第一に服用するものは牛鳥肉、魚類、玉子、ソップ等である。此等の品は無論滋養物には違ひないが何れも胃腸の消化作用に依らざれば滋養とはならないのである、所で病弱者や虚弱者の胃腸は消化作用が弱くなつてあるから是等の滋養物を食べても充分吸收すれば胃腸を害し却て不良な結果となるのである。故に大學病院に於ても入院患者に對して流動性の滋養物を攝取せしめ、若くは食後消化藥を服用せしむるのである、併しこれとても滋養の攝取としては、まだ完全とはいひ難いので當商會は之を憂へ服めば服むだけ、直に血になる有田血液素を創製したのである。

本品の特色は如何なる胃腸の弱い人でも、胃腸の消化作用を受けずに服めば直に胃中に於て溶解しそれが血となり直に血管中に運ばれ全身の滋養となるので著しき効力を顯はすのである。

（一）蒼白の人は直に顏色等に血色を出すと共に

（二）體重を增加する事

（三）血液を增加するを以て體力を增す事

（四）冷性の人は身體に溫味を增す事

その他病後、産後の一般衰弱者、天性の虚弱者、肺病、腎臟病、心臟病、不足、胃腸病者等の人には缺く可からざる血液滋養の血液素である

尚ほ本品有田血液素に血液として有効なる主成分 Hämoglobin が如何に多量に含んでゐるかに就ては內務省衛生試驗所分析表に依りて知らるべし

尚ほ坊間販賣せる滋養品は澤山にあるが商會發賣の有田血液素の如く百匁中八十五匁強の血液素を含有せる滋養品は他に比類なかるべく、これ商會の誇りとする所である。

報告

大阪市東區內本町二丁目五番地 依頼者 有田音松

番號 第四九號

一オーソール 壹種

（ヘモグロビン）ノ定量

右ノ品ヲ當所ニ提出シタル品ハ前記ノ品名ノ如キ製劑ナリ之ガ分析ヲ爲シタルニ本品百分中ニ檢出セル（ヘモグロビン）ノ含量ハ左ノ如シ

（ヘモグロビン）（酸化ヘモグロビントシテ）八五、九

大正二年四月二十九日

內務省大阪衛生試驗所

所長 衛生試驗所技師 平山松治郎

衛生試驗所技手 森

警告

近頃大阪市內に

有田製藥合資會社

と言ふものが出來て、方名も藥箱も寸分同様のものを有田改良藥と稱して販賣せるも、右は我が商會に更に關係なきものに付き、藥箱に「有田ドラッグ」の文字あるものと「有田音松謹製」及「本舖大阪內本町二」「發賣元東京日本橋通四 大阪心齋橋南詰」とあるものを御買取下さい。

有田ドラッグ商會主 有田音松

肺病 ロクマク 肺尖カタル 請合藥

定價 八日分 拾圓、八圓、五圓

他藥店になし 有田ドラッグ專賣所取次店にて御買取あれ

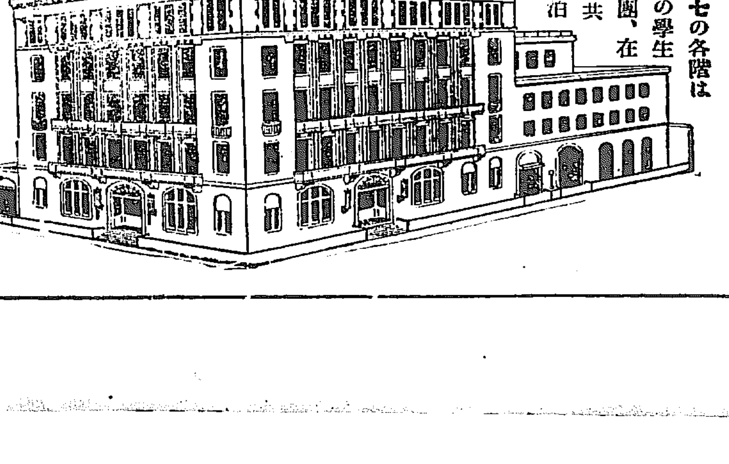
紛はしき ニセ藥を賣る者あり 文字無きものはニセ物なり

藥箱に 有田ドラッグ 有田音松謹製

注意 藥箱に下記の本舖と發賣元の所書なきものはにせ物なり

本舖 大阪內本町二 有田ドラッグ

發賣元 大阪心齋橋南詰 東京日本橋通四



四、五、六、七の各階は大阪地方見學の學生生徒團、青年團、在鄕軍人團、公共團體の無料宿泊所に提供す

三階以下營業所

有田ドラッグ本店 大阪內本町二

樂壇の明星

關屋敏子孃を迎ふ【一】

輕い民謠の歌手

輝かしい彼女の美貌に 現代の女性は等しく憧憬

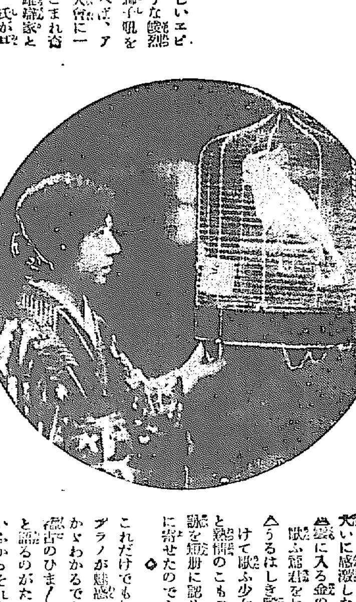
尾崎さん感心の巻

◇東都の樂壇に美しく咲き誇る關屋敏子孃――彼女の名は我國が生んだイタリー流の明かるい輕い民謠の歌ひ手の一人者であるばかりでなく若く美しい美貌の持主としても東京社交界の話題となつてゐる、希望の彼方へ藝術慾に充ちた瞳を大きく瞠つて小刻みにステージに運び出す彼の女の姿は、現代女性の憧憬の的とならずにはおかない

◇敏子孃が若いソプラニストとして華々しく樂壇におくられ縱横に飛躍するに至つたのは彼の有名な藝術的門の妹を背に持ち潤澤な藝術的天分に惠まれたのにもあるが、熱情に燃え立つ美貌がまた一助になつたともいへやう

◇――それには一ツの美しいエピソートがある、鐵腕すやうな峻烈な政治批判眼を以つて獅子吼をあげる尾崎行雄氏といへば、アメリカ在留時代に國際議會大會に一席を占めて現夫人に見こまれ奇しき運命を生んだ程に雄辯家としては知られてゐるが、氏が耳がわるいことはあまり知られてゐない

◇昨夏八月のある夜の出來事である



つた、輕井澤で耳の遠い尾崎氏が同地で開かれた關屋敏子孃の獨唱會に聽衆の中に見出されてゐたことは珍中の珍として當時東都各新聞のゴシツプ子をヤンヤとよろこばしたことであるが彼女の美しい肉聲が聽覺の不完全な老政治家の耳朶に觸れて大いに感激した尾崎氏は天心に入る金の鈴の音樂が香に聽ふ詞聲をれたまむ(?)

◇うるはしき聲の限りを身にうけて歌ふ少女のはしき美しと熱情のこもつた作和歌流の白詠を短册に認め敏子孃にひそかに寄せたのである

◇これだけでも如何にかの女のソプラノが魅惑にみたされてゐるかゞわかるであらうが作曲、お話のひまくには、我が身の淋しみだと語るのがたゞ一ツの樂しみだといふからそれもそのはづ……（寫眞は敏子孃）

故王殿下の御遺物分け

御一年祭の儀も濟み 近親方千五百餘人に

李王殿下の御一年祭も滯りなく相濟んだので御遺物を御親戚並に貴族舊臣に御分配になる事になりさきに李王殿下御薨去の折御愛翫の寶物類（七十點）十二點に陳列して御形見を受けたもの約五千點（時價十萬圓）をこの程李王職公殿下に水晶及房具その他各公殿下舊臣一千五百人にそれぐ分配された

高松宮殿下 航空隊に御入り

【東京電話】横須賀海軍砲術學校御在學中の海軍少尉高松宮殿下には航空術研究に非常に御熱心で航空隊の將校となる事を御希望になつてゐられるが愈七月十日館山海軍航空隊に航空將校として入隊になることゝなつたが殿下の御練習期間は二週間であると

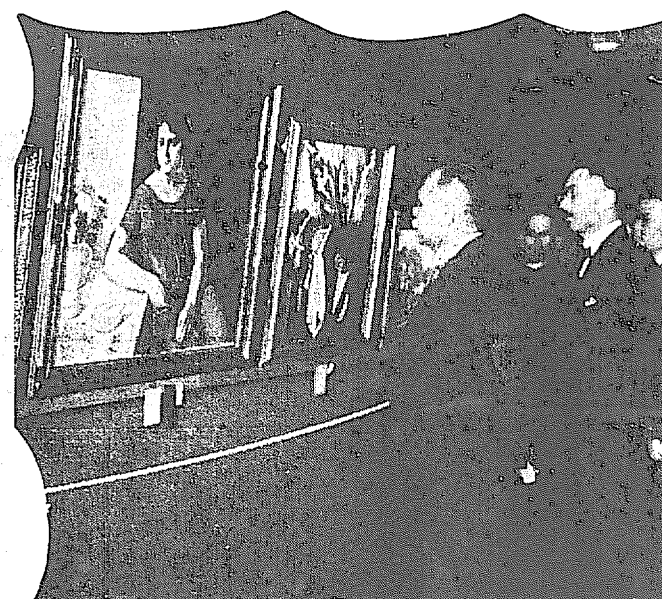
鮮滿對抗の選手出發

第五回鮮滿柔道有段者對抗試合はいよく來たる二十九日大連において擧行せらるゝにつき朝鮮側選手は岡野古澤、佐藤政各五段を筆頭に總勢三十名の猛者は二十四日午後十時發列車にて大連に出發することになつた

盜難豫防のラヂオ宣傳 李刑事課長が

初夏から盛夏の候にかけて兎角戸締りが不行屆きとなり從つて盜難被害も增加するので總督府警務部刑事課ではこれが豫防宣傳を行つ

宇垣總督代理は二十三日鮮展を觀察した



宇垣總督代理は二十三日午後一時四十分李學務局長、松村、久納兩秘書官を從へ朝鮮美術展覽會場を訪れ少憩の後生着の平井學務課長の案內で東洋畫および西洋畫の陳列を開きつゝ熱心に觀覽し三室にくまなくまはつた會場內を約一時間半にわたつて觀察し悠々歸邸した

矢掛町の大火事

【岡山電報】二十三日午前十一時頃岡山縣小田郡矢掛町矢掛警察署附近の石坂茶田遊一郎（四二）方から出火し折柄の風にあふられ火は四方に燃え擴がり正午までに約百戸を燒きなほ燃えつゝあり矢掛町警察では附近の消防隊および井、笠岡署および縣警察部の應援を得て極力消火に努めつゝあるが鎭火の見込立たず

後報【岡山電報】岡山縣矢掛町の大火は二十三日午後一時三十分に至り漸く百戸を燒失したる後鎭火した損害莫大に上る見込みにて原因損害は目下取調べ中なるも出火遊一郎の暗がこの大火の原因に精神に異狀を來したるため取調べに困難を來してゐる

來遊を待つ 初夏の三防

藥水に、わらびに、瀑布に 都會人の親しむべき勝地

わらび狩早くも好評

アルコウ會主催京元線三防のわらび狩は

『初夏に』ふさはしい催しとて都人士に大歡迎され早くも申し込みを見てゐる、三防は有名な瀑布があり、また炭酸の成分を含む冷水が湧出し、風光もよく京元線唯一の勝地とされてゐる、特に三防の炭酸水は朝鮮八景に藥水と稱せられ夏季この藥水に接すべく

『出向く』鐵道局では六月一日から藥水附近に假停車場さへ設けて乘客の便宜をはかつてゐる位である、また三防のわらびといへば無類なしに摘取りの出來る樣に澤山ありそれが小指の樣に大きいといふから素晴らしいものである、同地に牧場を有する荒井氏はアルコウ會今回の催しに雙手を擧げて贊成し

『大歡迎』をすると今から意氣込んでゐるがわらびは全くつかみ取りに取れるが私の方からも二百や三百の會員でしたら一人も洩れず一束づゝ差上げますといつてゐるこれで如何に多いかの證明になると思ふ、會員は決して躊躇しなくても各自に

『山の樣』に取つて來れる事であらう、また荒井さんは會員に牛乳の御接待も致します、休憩所も設けますといふ意氣込で鐵道局運輸部事務所でも數人の人を派して案內する事になつてゐる、かうして初夏金光明麗な高原は都會人の來遊を待つてゐる、子供さんにも御婦人にも自由に親める初夏の山野、アルコウ會今回の催しは全く大歡な人氣である

太平町小火

廿三日午後零時四十分太平通り二

自慢もならぬ京城の捨子

全國の約一割を占む 殊に年々增加の傾向

近年京城府內における捨子は年々增加の傾向がある、殊に朝鮮の捨子の一寸變つて居るのは迷ひ子と捨子の區別がはつきりせぬ者が可成りあると捨てられた子供が乳兒とか三四歲の幼兒又は意識不良の步行困難の子供であれば一見捨子とすぐわかるが八九才から十才位の子供で迷ひ子になつたのか捨られたのか本人もわからず父兄からも一向そんな屆け出がない爲やむなく警察では府に引渡しするのが多い每日年鑑によると大正八年以降十二年迄の日本全國の捨子數は

大正八年	一、三九一
九年	一、二一八
十年	九三九
十一年	七三三
十二年	六六六

で減少の步調にあるのに反して朝鮮は最近增加し京城府內の昨年中府に引渡された迷ひ子のみでも七十二人あつたので發見者が養育したものや貰ひ乘人が判明して引渡した數字を入れると約百人近くはあるのであらうが、內地のそれと京城のそれを比較して見て心寒に堪へない

產業博の準備進む

京城日々新聞社主催朝鮮產業大博覽會は京城府稅務廳舍跡の會場はいまや蓋開を待ちわびられてゐる、この際特異とすべきは陳列式施設會を排し斬新なる立體的形式をとり一新機軸を斯界に顯したことで參考資料としても貢獻するところ少くないといはれてゐる 博覽會の暁はさぞかし人氣を集めることであらう

庭球大會 中央隊選終る

安、朴組覇權を握る

日沒のため中止となつた第四回全鮮庭球選手權大會中央豫選は廿三日午後五時から京城運動場で續行したが成績は左の通りである

第六回戰

Aコート

セブランス（吳、李）―― 鮮銀（吉田、崔成）

準決勝戰

Aコート

太陽（朴、安）―― 鮮銀(?)（太陽）

鄭 安

0―1
5―3
3―5
4―1
7―5
2―4
4―0

4―3

Bコート

若 頓

4―7
5―3
4―6
4―1
1―4
1―1

4―2

決勝戰

太陽（朴、安）―― 鮮銀（吉田、城）

太 頓

2―4
3―5
4―2
0―4
1―1

1―4

かくて太陽の安、朴組は覇權を握り中央代表選手として、來たる六月五日の選手權大會に出場の資格を得たのである、かくて村上杯は遂に次の手から安朴組の手に移り覇權を握つた（寫眞は中央豫選に優勝した安朴組）

サーカスの花形逃走

【平壤特電】四月廿四日より平壤本町空地に開演中であつたサーカス團一座は廿二日を打あげ安東に向つたが平壤驛において同座の花形外二名の姿が見えず平壤署に手配搜査の結果兩名は城津驛で下車した所を同地警察の手に捕へられた、また一緒に逃げだした二名は急に後が恐ろしくなり本町の舍事家を搜してゐる所を廿三日午前十時平壤署の手に捕へられた兩名は昨年來深い戀におちていたと

全國各地方に感じた地震

京都地方

【京都電報】京都地方にて今朝時頃可なり大きな地震が感じられたるが震源地は余程遠い所だと測候所係員は語つてゐた

和歌山地方

【和歌山電報】和歌山地方にも今朝地震計に一寸感じたが人體には感じなかつた

大阪地方

【大阪電報】二十三日午前七時十分過ぎ地震あり大阪測候所の觀測によると發震時は午前七時三十八分三十一秒で初期微動時間四分十二秒最大振幅三ミリ半といふが今年になつて稀な大地震で震源地の距離は凡そ二千八百キロで『フイリツピン』附近に起こつたものではないかと思はれると

東京地方

【東京電報】廿三日朝日本全國各地の地震計に感ぜられたる地震は十八分五十一秒で中央氣象臺の觀測によると最初の發震時間八分二十七秒最大振幅約五ミリで一般人體には感覺なく極めて緩漫なる地震でその震源地は東京を距ること七千キロ余即ち南洋ドンガ諸島附近であるらしい

湖南線で貨車脫線

【大田電話】湖南線黑石驛、論山驛間（大田起點百三十八マイル七十鎖）に於て廿三日午後四時頃進行中の貨物列車の五六七列車が進行中貨車八輛脫線顚覆の椿事あり人畜には何等被害はなかつたが、これがため大田發木浦行三〇三列車、三〇五列車および木浦發三〇六列車は何れも立遲れ、線路間に立往生のやむなきに至り大田運輸事務所においては極力これが復舊につとめ取敢ず旅客は徒步によつて乘換を連絡せしめてゐる。原因不明

大相撲夏場所 千秋樂勝負

西軍優勝す

【東京電報】

太郎山（つり出し）琴ケ浦
荒熊（より出し）雷ケ峰
泉洋（より倒し）桂川
若常陸（よりきり）男女川
新海（より倒し）錦城山
綾昇（つり出し）一の濱
山錦（つきおとし）駕川
吉野山（うつちやり）朝光
劍嶽（つき出し）常陸嶽
阿久津川（うつちやり）外ケ濱
玉錦（よりきり）朝響
白岩（寄り倒し）星甲
錦洋（よりきり）出羽嶽
小野川（つり出し）真鶴
蛇山（下手投げ）若葉山
池田川（こしくだけ）大の里
常陸岩（よりきり）清瀬川
常ノ花（うはて投げ）能代潟

打出六時五十分

江東名物として滿都の人氣を呼んでゐた國技館の大相撲は愈々千秋樂となつた東西各力士は夫々奮闘努力したが東方に於ては横綱宮城山等の中途休場に加へて新大關能代潟の不振が全軍の士氣阻喪の原因となつて結局東方勝星八十六點に對し西方は大勢を挽回し今場所は是非優勝旗を獲得せんと元氣一っぱいに戰つた爲め遂に勝星百六點を得其の差二十點にて西軍優勝に歸した三役揃つて相撲勝力士常の花に代つて綾錦吉例の弓取りの式をあざやかに行ひたる後俵上にて高砂取締から西方總師常の花に優勝旗を授與し常の花より幕の內最優勝者として化粧の瑞手のを得たる目出度に一同凱歌をあげて引きあげた

番附會議で小野川を大關に

【東京電報】一月場所の番附編成會議は二十三日午前八時から國技館內いろは俱樂部で開催、入間川、高砂兩取締役以下役員全部參集今場所の九勝二敗の關脇小野川を大關に推薦するに滿場一致で決定直に谷川、日出山の兩役員をして本所區緑町井筒部屋の小野川を訪ひその旨を傳へた小野川は大分感激して大正八年五月十年五月入幕今日に至つたもので得意は左四つの寄り切りにはたき込みである

バ大尉ヌ氏の母堂を訪ふて慰撫す

【パリー二十二日發聯合】大西洋横斷に成功したリンドバーグ大尉は本月初旬にニューヨークを志ざし行方不明になつたヌンゼツセイ大尉の留守宅を訪ひその母堂を慰撫したがさすがに涙なくては見られぬ劇的シーンであつた

携帶用飛行機 三分で組立らる

フランスで採用する

【東京電報】近時フランス海軍では潛水艦搭載用の世界最小水上飛行機を採用することになつた、この水上機は潛水艦の甲板上で僅に三分間內に組立てられ九秒間內に離水し數分間にして二千フイートの高さに飛揚できると稱せられる、この携帶用小飛行機は組立時間と同樣の短時間內に解體が出來る爲偵察用として潛水艦を援助する目的に供せられると

慶立二回戰 十對四で慶應勝つ

【東京電報】慶應對立敎野球第三回戰は神宮球場に廿三日午後三時から慶應先攻に開始十對四で慶應再勝五時半閉戰

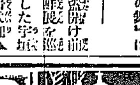
明帝第二回戰 六對零で明大勝

【東京電報】明大對帝大野球第二回戰は二十三日午後二時五十五分駒澤球場に明大先攻で開始六對零で帝大慘敗し明大三勝となる。

ボロトラ敗る

【パリー廿三日發聯合】アメリカテニス選手チルデン、ハンタ、對フランス一流選手の試合は本日終り、ラスコトはハンターにチルデンはボロトラに何れもストレートで勝つた

黃金館 廿日から帝キネ特作現代劇『現かる人』松本泰輔、歌川八重子主演。同帝キネ作『俠雄志良野』明石潮、柳さく子主演。ユ社特作『熱砂の舞』故ヴァレチノ氏最後の力作を提供する特に『熱砂の舞』は大變な評判である。



アナウンス

▲懸け前の展覽會を巡覽した宇垣總督代理▲入選の畫には余程感心したらしく晝師の作が多いのを見て▲京城には余程はやらぬ晝師が多いと見えるのウ▲ひまがあつて手習ひばかりしてゐなくちやこんなにうまくなる道理はないと感心する▲洋畫の部で和田三造の時代女史の作品の前に立つた時▲總督代理が『和田畫伯の夫人です』と說明する▲『アーそうか和田君それで大いに通ぶつたとをいふんだネ』▲據から松村秘書官が『いや和田さんは以前から話があつたんです』▲總督代理『そうすると和田君が夫人を感化したンかナー』▲松村秘書官『夫人も以前から畫が出來てゐたんです』▲總督代理『ハハンそうするとその趣味から結婚して共鳴した譯だネ……』▲喧傳そうに見へても總督代理職には留けない

民謠のタベ

入場券
特別券三圓
普通券二圓
學生券一圓

◇―長谷川町公會堂に於て―◇

ソプラノ名歌手 關屋敏子孃 獨唱會

五月廿六日 午後七時
五月廿九日 半から

〔本社及び本社販賣店、市內各樂器店でお頒ちいたします〕

主催 京城日報社

一家に一瓶

ペルゾーン

（中性 純過酸化水素液）

本品は過酸化水素液として最も純良なるものにして下記の特徵を具有す

中性 無刺戟、含量正確、効力不變

（主要なる用途）
含嗽、創傷處置、齒牙の美白等

（包裝）125瓦入、450瓦入（一本每に栓拔添付）

第一製藥株式會社

東京市日本橋區樽正町、大阪市東區平野町二丁目

滋養即席

ライスカレー

三越、大丸 其他到る處の食料品店にあり

牛肉も野菜も這入つてるホントのライスカレー 即席に召上られます

特約店 釜山 東亜商店 京城 辻本商店 大邱 井吉商店

ライスカレー本舗

淋疾高貴藥

マイソールサンタル

印度政府白檀專賣局特製

世に淋疾の藥品ほど種類の多いものはないが若し良質の白檀油が得らるゝならばこれに越した治淋劑はない、問題は白檀油の良否に歸着する事は世界の醫學界の一致した主張です本劑は白檀の世界的本場たるマイソール政府が十八種の中央中の最良材を以て精製し特に其の國名を冠して白檀油中無比の最高級なるは勿論在來のものとは全くその調を異にし効能的確、副作用は時に本劑の誇りとするところです。

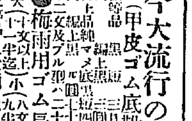
外の藥で治らぬお方に切にお奬め申します▼說明書進呈

（定價五十球入金二圓、百球入金參圓五十錢）代金引替三十錢 送料十八

製造元 印度マイソール政府白檀專賣局

發賣元 大阪市東區北新町二丁目卅五番地 サンタル商行

特約店 大阪 高島屋、丹平、小林 京城 本町… 平壤… 大邱… 釜山… 群山… 仁川… 其他著名藥店にあり



今大流行の理想的逸品（甲皮ゴム底靴）

上等品 黑短 三圓五十錢 同茶短 三圓五十錢
同上 綿上黑 三圓七十錢 同茶短 四圓
特上品 純マメ底黑短 四圓十錢 同茶短 四圓五十錢
同上 絹上黑 四圓五十錢 同茶 四圓五十錢
十二文及ブル型八圓二十錢高

●梅雨用ゴム長靴
大（十一文以上十一半迄）小（八文ヨリ九半マデ）（豆長六半ヨリ七半マデ）
上等品 大三圓九十錢 小三圓四拾錢
豆長靴 壹圓五十錢

甲皮靴ゴム靴製造卸（定價表進呈）

神戶市湊町四丁目一二三 山本ゴム商店

電話本局四三〇九番 振替大阪三四〇七四番

夢に狂ふ (100)

吉井勇作 多田穀三畫

洞窟會【八】

「いや、しかしそんなことをおつしやつても、あなたからあの時聞いたお話で、全くわたくしも嬉しく救はれたんでございますよ。」

龍洞のさういふ言葉を打消すやうに、哲夫は空虚のやうな聲を上げて笑つた。

「はゝゝゝ……何をいつてるんだい。何が救はれたんだい。おい、馬鹿な事をいふのは止せよ。あんなあんだい金なんか……。あんなものはまるで石つころのやうなものだ。現在何だぜ、石つころを繼ぎに入れて、それで儲けたつて金持が、この世の中にのさばつてゐるんだぜ。即ち金は石つころなりさ。ええ、おい、分つたかい。それだからな、おれから金を貰つて救はれたなんてことはいつて貰ふな。の……そんなことをいはれちやおれのはぢだ。うゝん、はぢだとも……。そんな上をいふとおれはかうこたへるのだ。おれは命を賭つて罪を買つたんだと……。ねえ、おい、こんなおそろしい金はないぢやないか。それだからおれはもう一時間と自分の手には持つてゐることが出來なかつたのだ。それだからもうお前が方證を救ふためにこしらへた金だとはいへ、全くあの時は投げ棄てるやうな氣持ちでやつたんだからな、何も恩にきせることはありやあしない。かへつてこつちが貰つて貰つたのを有難く思つてゐる位のもんだ。ほんとにおれはさう思つてゐるんだよ。えゝおい、笑談にいつてゐるんぢやあないぞほんとに有難かつたよ。有難う有難う。改めておれは禮をいふよ。」

哲夫はさういひながら、膝の上に兩手を突くやうにして、ひどくへりくだつた態度で、幾度も幾度も頭を下げた。それは全く笑談にやつてゐるのではなく、心から龍洞に感謝してゐるやうに見えた。とその時哲夫の顏に暗い影がぱらりと翳つて、

「今晩は……。」

といひながらせん生がのつたり入つて來た。

「……やあ怒るよ」

「いや、如何も相濟みません。もうこれからは申しません。よ。」

悪い事をするだけにさすがに龍洞は馴れたもので、相手の氣をそらさないやうに、笑ひながらかういつて頭を下げたが、哲夫は何かしやべつてゐなければ苦しくつてゐられないといつたやうな樣子でいひ續けた。

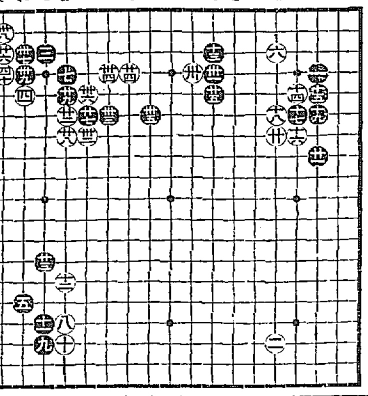
「それに何だぜ。お前さんに上げたあの金はけがれた金なんだぜ。ほんとに石つころにも劣るやうな値打のないものだつたんだぜ。それに大事に持つてゐられないやうなものだつたんだ。なぜ持つてゐられないかといふと、おれにはあの金が怖ろしいからだ。と、誰か何も知らないやつはかう訊くだらう。自分の繪をうつて得た金がなぜ怖ろしいと……。さうするとおれはその問に對して何といつて答へると思ふ」

さういつて飮めば飮むほど蒼ざめてくる龍洞の顏を、よひに燃えた目でぢつと見詰てゐたが、相手が何ともいはないので直にまた言葉をつゞけて、

「さういふ時にはおれはかういつ

圍碁新局 (一)

互先先番 小杉丁 野澤竹朝 新寺 之助 (三段) (二段)



は八 ち五 よ五 わ六 れ三
よ六 そ三 り四 わ四 そ二
た十三 か六 ち四 る六 れ四
を四 よ七 か五 か四 そ四

對局者の感想

白曰く 白より二二と打たれて迷いました、三二は悪手でした、只ぬ六に打つて置くのでした、黒より二五と打たれて困りました、

讀者らん

▲某店の食堂は一般民衆の便利を計り簡易に喫食できるといふ事で入り早ライスカレーを注文したら廿分も待たされて中身のない汚らしい汁をかけて持つてきたのにウンザリしました、せめて茶でものんで臓らうと給仕にいひつけると生ぬるい茶かすのみの湯をだしたのには二度ビックリ（なつてゐない生）▲十九日の晝ふりに黄金町二丁目で傘に入れてくれた御婦人ありがたう御座いました、貴方の爲に御禮して下さい（一軍人）▲飛犬を下さる御方は（村田）▲京城にカラ聽書堂は（お尋生）▲府内の化粧品店でドーラン化粧品、マスター化粧品を賣つて居る店は（廿八の女）▲乳兒を總督醫院で受診しました處が腹の具合が少し惡いとの事でしたけれ共どうも醫がおかしいので翌日他の私立醫院で受診しましたら乳兒は脚氣との事でその日から母乳をやめねばなりませんでした以後の具合は非常によくなりましたが總督醫院ですべき事だと思ひますので御參考までに（S生）▲府内でハーモニカバンドに入れて下さる處はないでせうか（ハモニカ狂生）▲醫專三年生ですが午後六時頃から十時まで働かして下さる方は（新聞生）▲料理店、旅館等の帳場にお雇ひ下さい給料は不問（藤岡生）▲廿日の早稻田校外生氏よ大賛成です電話でしたら何時でも差支ありませんから電本二七六八番へ一寸（南宮）▲十五日乗合自動車で線路の際さつく入營年の婦人方で御ひろひの方は黄金町六七七へ（麻浦生）▲猫の子御希望のお方は差上げますから大和町二ノ四〇へ（中嶋）▲ピアノを御讓り下さる方は（ピアノ生）▲某活動館のターちやんお下げ髪もよいが、夫のある身でありながらあまり淫逸せぬ樣に（源絵生）▲二十日の久保力（大和町ノ八三龍光館内）へ（村上）▲内地および朝鮮の鑛業地の間者は永樂町二ノ八三へ（オチ生）▲日米離居の會計係は毎月の勘定を二十五日までに届けねば御支拂下さらぬとは一寸困ります何とかよい方法は（ミドリ）▲十九日一少女隊崇仁洞一百五十八番地の一號崇仁洞電停手前御來訪の切は以前御通知を（月波生）

演藝案内

●入場五圓 珍書目録送呈 大阪西區河波座中通一 東京赤坂傳馬町二丁目 昭明社

頭痛にノーシン

喜樂館 日活獨得捕物帖大會 二十日（金曜日）より 日活超特級作品 原作脚色監督池田富保 捕物帖 幕末 修羅王 前後篇十一卷 主演者 河部五郎、大河内傳次郎 助演者 尾上多見太郎、兒島三郎、新妻四郎、實川延一郎、酒井米子、以下總出演 △捕物の 日活本年度特作大時代劇 明し半九郎入捕物帖 劍 七卷 主演者 大河内傳次郎 助演者 久米讓、葛木香一、澤村春子以下オールスターキャスト 實寫 京城日報社主催 京城運動場に於ける 巨人軍對殖銀野球 實況

中央館 マキノキネマ 二十日より特別大興行 大衆映畫聯盟特作 流行小唄映畫 新人櫻井浩、花柳智恵子主演 椿姫の歌 全七卷 ユナイテツト・アーチスツ映畫 D・W・グリフイス氏監督 リリアン・ギッシュ姉妹主演 ドロシー 戰慄悲史 嵐の孤兒 全十卷 マキノプロダクション特作 原作吉川英治 劍は鳴る 全十卷 武井龍三、松浦築枝、小島陽三共演

黄金館 帝キネ 五月二十日（金曜）封切 大名古屋上映特別大興行 帝キネ芦屋特作現代劇 叱かるゝ人 全五卷 主演松本泰輔、歌川八重子 帝キネ芦屋特作時代劇 侠雄 良野 全七卷 猛優明石潮、柳まさ子主演 ユナイテツドアーチスツ會社 最近特作大名映畫 熱砂の舞 全八卷 物語は沙漠の … 全世界の女性の讃美の的たりしルドルフ・ヴァレンチノ氏最後の大熱演力作映畫にして名花ヴィルマ・バンキー孃の熱ある助演によつて一段と光輝ある此大作は如何なる人にも喜ばるゝ名篇

大正館 十七日ヨリ特別大興行 又々受す 巨額無敵の大陣容 浦田スタジオ特作品 寄宿舍の南京虫 三卷 大活劇 浦田 小村文子主演 押本映畫時代劇 小松原… 映畫 松竹蒲田作品 原作監督… 時代劇 浦田北村小松作 大活劇 常盤座 …にて 作品都座 映畫 … 文藝映畫

久造老人 五卷 岩田祐吉、野寺正一、水島亮太郎共演 筑波雪子、三村千代子、石河薫主演 松竹キネマ株式會社坂東妻三郎プロダクション提携週年紀念作品 監督安田憲邦 撮影片岡清 期待!期待!!昭和初め以來妻三郎が全負を發揮!叱咤!!鼓舞!!三ケ月の日數と巨費を投じて完成せる「魔王」姉妹篇 **大義** 十四卷 大劍戲 坂東妻三郎主演 志賀靖郎、嵐璃之助 中村吉松、中村琴之助、五味國枝助演

京龍館 江戸り 五月廿四日ヨリ三日間短期公開 米國パテー會社作品 喜活劇 ロイド主演 ハロルド・ロイド 臆病ロイド 全二卷 大ユニバーサル會社百萬弗映畫 西部活劇 特急列車 全六卷 日活會社新劇部特作品 現代活劇 茶色の女 全七卷 南光明、西條香代子主演 日活會社時代劇部作品 連續時代劇 昭る日くもる日 第三篇 大阪朝日連載講談 阿部五郎と其の一黨主演 特に入場料値上セズ

浪花館 明治町 電本二六〇番 五月二十一日より 通俗美談 桂家殘月一行 △落語噺（圓八）△講談（勝春）△少女義太夫（小女）△人情笑話（桂家扇三）△落語（圓八）△通俗美談（殘月）

京大教授鳥潟隆三博士創製

コクチゲン

外二十種 アリ

專賣特許 淋菌

現代最モ進歩セル 新治療劑 特徴 一、副作用殆無 二、効力優秀 三、貯藏安全 四、靜脈注射ヲモ爲シ得（百度ノ高熱ニモ堪ヘ得）

大阪 製造元 鳥潟免疫研究所 大阪道修町 發賣元 福井七商店 出張所 東京日本橋區十軒店町 （文獻贈呈）

初夏と痔疾 痔疾は初夏から盛夏にかけて惡化します。この時季に手當を怠ると怖るべき重症になり變じ易く痔瘻となり又脱肛となりますので本劑によつて根治加療をお奬めします

小松のぢ藥

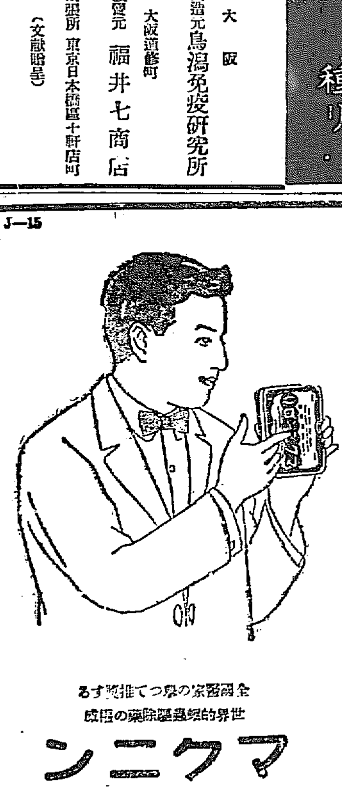
小松痔退膏（三〇 五〇 一〇〇） 小松痔退座藥（一〇〇 一五〇 一〇〇） 小松痔快丸（一〇〇 一五〇 一〇〇） 東京京橋木挽町三丁目 小松喜三郎藥房

主効 痔核 痔瘻 裂痔 出血 脱肛 痔疾

痔疾の病理療法說明書及多數の實驗例集進呈致します（新聞名記入の事）

本藥は全國各地の藥店にあり 小松のぢ藥と必ず御指名を乞ふ

J—15



お兄達へのお土産や贈物に またお間食代りにも適した 世界一の蛔蟲下し菓子 マクニンゼリ 愛兒の保健の爲毎月必ず蛔蟲驅除デーを御實行下さい

四五錢 三十錢 五十錢 壹圓 大阪 藤澤友吉商店

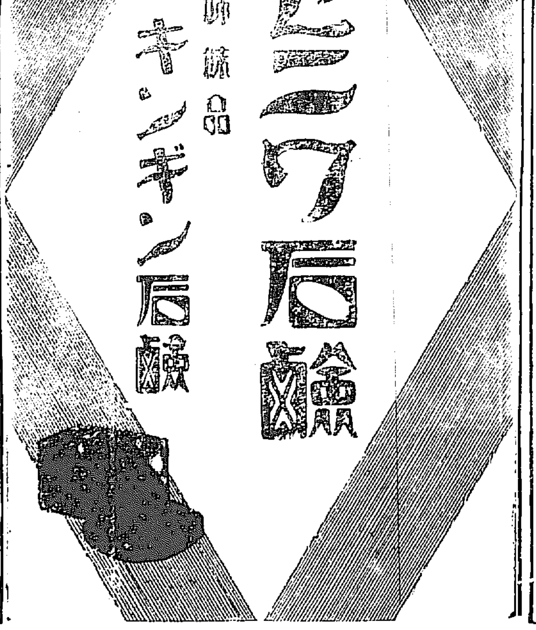
全國醫家の等しく推奬する 世界的驅蟲藥の錠劑 マクニン

養鶏 優良多産アトキンソン系白色レグホン種 特賣、種禽、種卵、中雛 九十九園養鶏場

⑥ 京呉服 小資金でタヤスイ成功法 京呉服界（郵券十錢） 高級な副業として素人で出來る樣便利に取引致します。 呉服行商の特約店募集 京都六角新町西 京呉服現金問屋 安澤久吉商店

輸入痔藥 六〇六號 各號共 一本六圓 京城黄金町一丁目 柴崎仁壽堂支店

●こしけ の血のなりる方又は子宮病不順の道ヒステリー月經症の人は重症と輕症の差別なく古來有名の 神仙湯 なのんでごらん◇荒川家の家方の良藥で不思議なほど効き全快者から婚しさの餘り禮狀なども澤山來て居る又リウマチス神經痛せんきこ慢性胃腸などにも殊に効めがある爲より說明書スグのんでごらん◇發賣は全國各藥店 ●



ゼミワ石鹸 姉妹品 キンギン石鹸

びみ 赤玉ポートワイン ぶどう酒

清々しい五月のあさ ご出勤前のひと時を 紫煙の香と 赤玉の一杯 繁雜な執務の前に何んとめなたわ御賢明であることよ!!

686

便秘と下劑

四五日にわたり便通がない場合は種々な障害を來す。汎發性には頭痛眩暈、惡心嘔吐、不眠、局所性には腹部緊張、鼓腸肺及心臓の壓迫等其主なものであつて、こんな時にはラキサトールの應用が最も安全である、即ちラキサトールは永時の服用に適し且つ副作用及習慣性なき最も理想的下劑であつて他品の追隨をゆるさないものである。

新下劑 ラキサトール

說明書、實驗報告集は大阪道修町 株式會社塩野義商店より贈呈す。

朝鮮郵船 船舶豫定

〇仁川出帆（代理店内國通運支店） 引田州 船舶豫告

△青島安東航路 永保丸 五月廿七日安東ヨリ青島行

△博多航路 淡江丸 五月廿七日釜山ヨリ博多ニテ 西鮮各港經由

東京丸 六月四日 東京行
關州丸 六月八日 大阪行
羅南丸 六月四日 長崎三角行
慶州丸 六月一日 鹿兒島行
咸原丸 五月二十一日 新義州行
巨濟、宗谷丸（四番） 木浦行
咸徳丸 六月二日 海州行
合歡丸 六月四日 濟南浦行
平安丸 六月一日 大連青島行
芝罘丸 五月二十八日 釜山上海行
芝浦丸 五月二十七日 大阪神戸行

〇木浦出帆（代理店山際回漕店）

天安丸 五月二十五日 東京行
漢江丸 五月二十六日 大阪行
興興丸 五月二十六日 濟州島行
慶興丸 六月一日 多島海行
昌原丸 五月二十六日 仁川行
慶州丸 五月二十九日 新義州行
平安丸 六月一六日 釜山上海行
芝罘丸 五月一八日 阪神行

〇釜山出帆（取扱店大池回漕部）

天安丸 五月二十七日 西鮮經由東京
漢江丸 五月二十七日 西鮮經由大阪
釜山丸 五月二十六日 北鮮經由大阪
羅南丸 六月七日 鹿兒島長崎三角行
慶州丸 五月二十八日 新義州行
榮江丸 六月三日 北鮮行
清津丸 五月二十五日 浦鹽行
平安丸 五月二十九日 上海行
隱城丸 五月三〇日 鬱陵島行
忠清丸 五月二十五日 江原道行
鏡城丸 五月二十五日 濟州島行
立神丸 六月七日 宇品經大阪
立神丸 五月三〇日 元山舘浦津

〇元山出帆（代理店内國通運支店）

清津丸 六月六日 大阪行
京畿丸 五月二十七日 大阪行
新義州丸 五月二十六日 沿岸經由江原道行
白頭山丸（木航ニ限リ正午十二時出帆） 五月二十七日 舞鶴敦賀
光濟丸 五月二十七日 清津直行
平壤丸 五月二十五日 城津各港
春川丸 五月二十五日 雄基行
清津丸 五月二十七日 浦鹽行
立神丸 六月五日 釜山宇品大阪
立神丸 六月一日 清津直行

〇釜山出帆（扱店釜山回漕店） 水浦行 急行船 毎日前十一時各港寄港
〇木浦行 毎日後一時各港寄港
〇群山行 毎日午後十一時
〇九龍浦行 毎日午前十二時
〇木浦出帆（扱店古田回漕店） 釜山行 毎日後十時各港寄港

△金剛山航路 六月一日ヨリ開始

使用船 カモ丸 ディーゼルエンジン最新型 日毎元山午前八時半長箭午後五時 南大門通五丁目 朝鮮郵船株式會社 電話本局 四一一九五、四一一九六、一七八一一九八 元山支店 佐藤町 電話長一一三四 釜山支店 海岸通 電話長二一〇二、一五四 仁川出張所 海岸町 電話長一一三 京城代理店 内國通運 電話本一七九、三一一〇

大阪商船株式會社

●關門神戸大阪行（群山木浦經由）
大信丸 五月廿四日
山東丸 五月廿九日
大信丸 五月三十日
△第二大信丸 六月三日
△沖繩丸 五月 日

●東京行
△加賀丸 五月廿二日

●大連行
大智丸 五月 日

●大連行
大智丸 五月廿五日正午

●群山、木浦、釜山、長崎、鹿兒島、三角、若津行
六月八日午前八時

●浦津、雄基行
元山出帆

●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
浦 中丸 五月廿五日後五時
蔡 南丸 五月廿四日後二時

清津行連絡御便利
京城驛午前御乘車、元山御乘船翌朝清津ニ到着 京城ヨリ一聲ニテ到着

鮮内主要驛ニテ連絡切符發賣ス

内地各港出帆主要航路

●歐洲行毎月一回●南米行毎月一回●濠洲行毎月一回●北米行二週一回●孟買行毎月一回●南洋行毎月一回●印度行毎月一回●御注意 ◯印ハ船客御斷リ

朝鮮沿岸、支那沿岸、臺灣各港、內地各港へ航路大阪商船株式會社仁川支店 電話二〇、二一一番 京城代理店國際運送株式會社支店 電話一二〇七、一五九七番 專屬仲介 仁川本町一 田組 電話四二一番 專屬荷扱 仁川港町六 櫻田組支店 電話七二番、一四三番

大連、靑島、天津、上海、香港行 朝鮮郵船交換客扱

京城日報 夕刊

御渡歐の李王殿下
御機嫌麗しく鹿島立たる
御見送りの徳惠姫様の御惜別
おいぢらしさが目をひく

東京御出發

【東京電報】李王、同妃兩殿下が李王家の御假名で歐洲御巡遊の途に上らせられる日は來た、この日、午前八時兩殿下の御使たる本多侍從は鳥居坂の御本邸に參殿して有難い聖旨を傳達した、かくて八時四十分陸軍大將の通常服に參謀本部の御肩章を御つりになり、大勳位の副章を佩ばせられた垠殿下には、黒の御洋服つゝましやかな妃殿下を伴はせられて御出邸、自動車にて東京驛に向はせられた隨員篠田李王職次官、金應善御用掛、佐藤御附武官、高階典醫、三浦御用掛以下も數臺の自動車で御供申し上げ午前九時五分兩殿下には東京驛に御着御休憩室において

御見送りの秩父宮殿下
初め各皇族殿下に御對面

プラットホームに田中首相以下各閣僚、德川貴族院議長、陸海軍將官、各省高等官、宮内高等官數百名の御見送りを受けさせられたが殊に御妹君の徳惠姫が兩殿下に御別れを惜み給ふ御有様は誠にいぢらしく拜せられた、兩殿下には御見送りの各皇族殿下と一々御握手を遊させられ御名ごり盡きぬ中に午前九時二十分特別臨時列車に御乘車、御見送者總體裡に列車が徐々に進行を初めるや兩殿下は列車の窓際に立たせられて心ゆくまで御名ごりを惜ませ給ふ

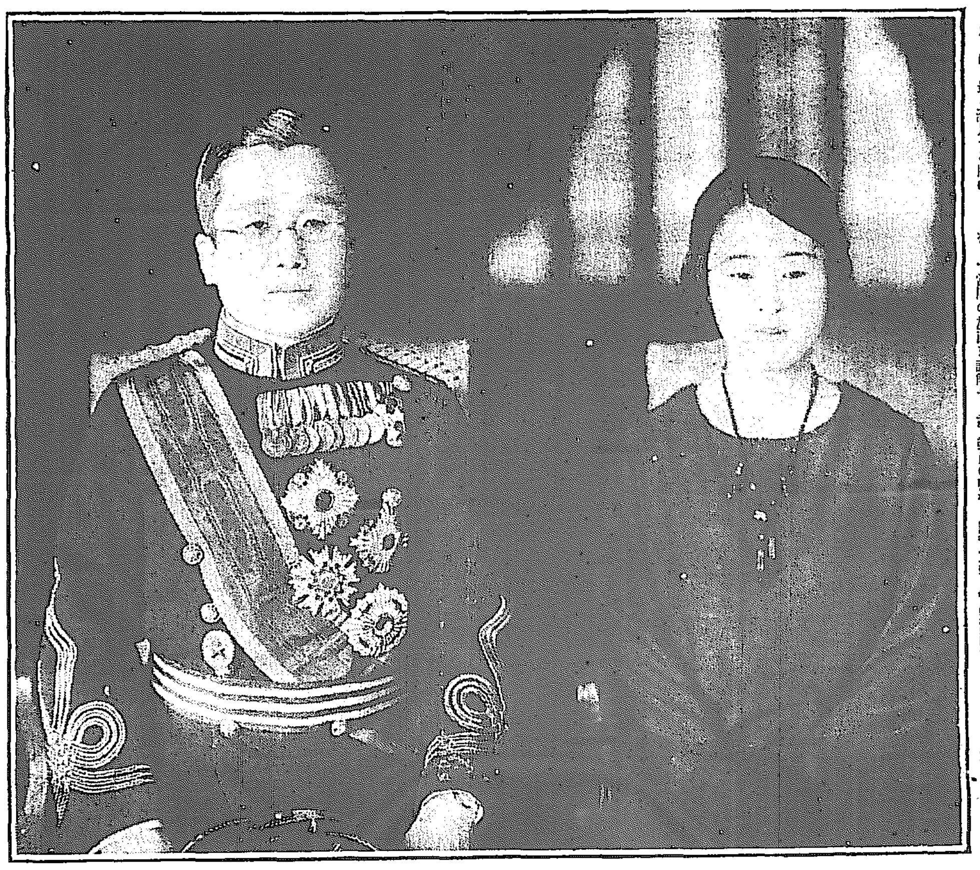
御船室にかほる
陛下御栽培の百合
船影が小さくなるまでも
見送りの各宮殿下

横濱御出帆

かくて御召車は十時十分横濱岸壁に御着、直に兩殿下は棧橋まで御見送りの梨本宮同妃兩殿下、東久邇、朝香兩宮殿下、李鍝公、德惠姫等と共に御召船箱根丸に御乘船、上甲板の船室に入らせられた、御船室には兩陛下が御心をこめられて送られた赤坂御所にて御手づから御栽培の白の百合の花が香り高くにほつてゐたのが床しく拜せられた、兩殿下には御船室で御見送りの前記各宮殿下および船まで隨行申しあげた一木宮相、關屋次官、仙石宗秩寮總裁、山本朝鮮總督代理および兩殿下の御供をする篠田次官以下、並に奉迎申し上げた池田神奈川縣知事、有吉横濱市長および平田箱根丸船長と共に

シャペンを拔かせられ
盡きせぬ御名殘りを惜ませ給ふ

かくて午前十一時御召船は靜々と港外さして進んだが梨本宮兩殿下以下各御見送者は心から兩殿下の御安航を祈られ船影の小さくなるまで御見送り遊ばされた



愈よ御渡歐の途に上られた李王同妃兩殿下

全道治安の
警察部長會議
總督、總監の訓示あり 諮問事項の討議を行ふ
けふ本府會議室に

全道二千萬同胞治安の大任を擔る各道警察部長會議は廿三日午前九時より總督府第一會議室において開會、淺利警務局長の統裁下に、臨席の宇垣總督代理並に湯淺政務總監をはじめ關係各局部長、警務局各課長、その他朝鮮軍參謀松田中佐、憲兵隊司令部高級副官新貝少佐等列席あり、宇垣總督代理並に政務總監より別項の如くそれぞれ訓示があつた後淺利警務局長より警察事務につき指示する所あり、直に諮問事項の討議に移り正午一旦休憩、午後引續き討議を行ひ同四時散會、第一日の日程を終つた

總督訓示

茲に道警察部長の會同に當り、親しく所懷を述べ、且各位の意見を聽取するの機會を得たるを欣幸とす、客臘、先帝崩御あらせられ、舉國奉悼謹慎中、偶々國外不逞者蠢動の情報ありたるも、警務當局の措置の宜しきを得て關係諸員の勞を多とす、今や國内一般に平穩にして國境方面に於ても近來殆んど匪賊の侵寇を見ずと雖、之を外にしては支那領に在る不逞の徒は同國々情の不安定に乘じ、今後の策動測り難きものあり、之を内にしては思潮の趨向未だ樂觀を許さず民心を刺戟する諸種の事情新に發生し、危險性を帶ぶる主義上又は政治上の運動、若は諸般の策動、其の他、生活の窮乏より來る自暴的妄動等、治安維持上考慮を要するもの一にして足らず、各位は深く民心の趨く所を察し、衆庶をして眼を高處に著けて大局を觀克く共存共榮の道議を解して、其の歸嚮を誤らしめざるに努むるを要す、警察職員は常に民衆に接觸するを以て施政方針の徹底上幾多の便宜を有す、故に、苟も其の職に在る者は、自家任務の重大なるを念ひる所なかるべからず、尚警務に關し須要と認むる詳細の事項は別に指示する所あるべし、各位克く此等の趣旨を體し益警務の改善進展に努力せんことを望む

昭和二年五月二十三日
朝鮮總督臨時代理
陸軍大將 宇垣一成

津浦戰線は
南軍に有利
先鋒は明光を突破
蔣氏も近く戰線へ

【上海廿二日發聯合】鎭江方面は昨日も江を挾んで砲火を交へつゝあるも、南軍はまだ渡河に成功して居ない、津浦線の戰況は南軍に有利に展開しつゝあり南軍第四十軍第三師は明光を突破し追擊中、第三旅は鳳陽に迫り定遠を包圍攻擊せんとしてゐる蔣介石氏も近く戰線に出陣し指揮するに決した

航空取締規則等を制定

【東京電報】航空法は朝鮮臺灣とも内地同樣六月一日より施行に決したので兩總督府は同法四十七條に基づき特例を許與し目下手續き中で同時に航空取締規則、航空機檢査規則も制定のはずである

從業員訓育や
事務刷新を協議
けふから開催の
分掌郵便局長會議

既報遞信局では分掌郵便局長および海事出張所長會議を二十三日午前九時から五日間にわたつて遞信局會議室において開催、日程は左の通り

二十三日 總督、遞信局長訓示諮問事項
二十四日 協議事項
二十五日 同
二十六日 同
二十七日 各課事務打合

諮問事項のおもなるものは從業員の訓育、事務刷新に關する件、管内事務運行狀態および運行を圓滑ならしむる施設、犯罪防遏法、從業員の監督、訓育方針、管内海運事業經營の合同に對する意見、小型汽船命令航路存置の是否等に別れて居るが相當論議あるものと豫想されてゐる、なほ會議出席者は京城、釜山、元山、平壤・清津各分掌局長、釜山、仁川、鎭南浦、新義州、木浦、元山、の各海事出張所長である

鐵協總會
第二日
歡迎團主催の
午餐會に列席

第一日の日程を了へた帝國鐵道協會員一行は日程通り午前九時各旅館を出で朝鮮神宮に參拜し、商品陳列館を見たる後午前十一時昌慶苑に至り秘苑拜觀美術品製作所を見學して、正午京城府歡迎團主催の朝鮮ホテルの午餐會に列席したが、なか\/\盛會であつた、午後は各人自由行動で京城府内の見學をなしたが内希望者百余名はホテル前廣場に集合、午後二時出發龍山の中央試驗所燃料研究所及び龍山鐵道工場を視察した午後六時朝鮮土木協會主催の歡迎會に臨む

勞働時間は
現狀維持
川崎造船の職工大會で決議

【大阪電報】川崎造船所職工大會は廿二日午後八時より開會したが一萬八千の職工は八個の會派に分れ意志の疏通を缺ぎ勞働時間延長に反對するもの多數あり結局現狀では會社は時間延長を希望せずと認め時間を延長せぬことに決した

全國第七回
女教員大會

【神戸電報】第七回全國女教員大會はけふ神戸市下山手小學校において開かれ、會する者遠くは樺太、北海道、臺灣等からはる\/\參加した者を加へてその數八百名におよび、傍聽者三百名も加はつて午前八時君が代に始まり文部大臣告示兵庫縣知事、神戸市長の祝詞あり議事に入り『如何にして女教員が時代に順應すべきか』外數件の議事は何れも舌端火を吐く熱烈なる質問應答ありさすがに時代に目ざめたる女教育者の集りなるかを思はしめたが、十一時三十分討議を打ち切り午後一時三十分から神戸市長の招待、神戸港内並に須磨、明石の浦の見學に出かけたが同會期は二十五日まで連續開會のはずである。

産米計畫も
不利益となる
覆へされんとする
前内閣の諸政策

【東京電報】現内閣は在野時代に高唱せる

一、人口食糧問題の解決
一、電力の統一
一、鐵道網の整理
一、地租の地方移讓
一、教育の畫一主義打破
一、地方自治の確立
一、商工行政の刷新

等の諸政策を遂行のため明年度豫算編成に際してはこれ等に要する經費を計上するはずであるが、更に本年度施行豫算に對して極力節約を計ると共に法規の許す範圍において即ち豫算の款項目以外の各省大臣の權限内において變改し得る節目の上に修正を加へその一端を示す方針であるため、自然政友會内閣の心血を注げる食糧問題解決の大計劃に基ずく朝鮮米の增殖計畫、北海道拓殖計畫等にも手を染むるは勿論米穀倉庫の設置變更等によつて憲政内閣當時の諸政策は全然覆へさるに至るべく、近く閣議にて正式決定各省にてそれ\/\調査實行に着手する豫定であると

骨子漸く成る
民政黨の政綱
起草委員會で決定
更に聯合會で協議

【東京電報】立憲民政黨々則政綱政策起草委員會は二十二日午後三時より同十時迄、丸の内東京會館に開會、江木翼、若槻禮次郎、永井柳太郎、小川鄕太郎、中野正剛各委員出席、黨則、政綱案を決し二十三日常任委員、幹事、起草委員聯合會に附議し政策は聯合會の意向により二十三日午後協議をなすに決した

黨則骨子

一、立憲民政黨と稱す
一、役員、總裁、顧問若干、總務委員若干名、幹事長一名、幹事若干名、評議員會長一名、院内總務若干名院内幹事若干名
一、總裁、總務委員、院内總務は大會にて選舉す

政綱骨子

一、普選に依り全國民の要求を議會に集中し君主統治の下に政治上に徹底せる議會中心主義を確立す
一、外交の國際正義を高調し世界平和の基礎とす
一、經濟金融產業資源を國家の意志に依り整調し社會民衆の福利に合せしむ
一、都市農村に亘る國民生活の不安を去り階級鬪爭の禍根を除く
一、固陋なる思想の拘束を除き模倣詰込みの弊を去り進取有爲の個性を發揮せしむべく教育制度の改善をはかる

經濟會議の
各委員會終る
決議勸告の案件は
悉く本會議を通過

【ジュネーヴ二十一日發電】國際經濟會議は各委員會を終り二十一日午前に聯合委員會を濟ませ、午後は再び本會議に移り各委員で作成の草案討議に入り大體豫想通りの結果を見、その

『形式』は單に決議案となつて居るものと勸告案となつて居るものとの二つであるが全體を通じて見ると少數意見もこれを多數意見で押つけるといふやうな形はせず、纏かに決議案に又は勸告案中に挿入し委員會でねりにねつたあげくであるから異論のあらうはずはなく、議長チュニス氏を除くの外各議題の順序により賛成者の起立を求めたが、ロシヤ代表四人と少數の勞働側代表が着席のまゝ不賛成を表したので起立者側と着席者側との間にどつと笑ひが起こつた、殊にロシヤ代表の一人なるオシンスキー氏がしばし苦笑をつゞけて居たのが目立つたが、ことに

『決議』と勸告とは無事本會議を通過した、廿三日はロシヤが賛成できる事だけを個條書にした案文を形式上本會議へ附議決定する運びとなるだらうから九分九厘までは廿三日を以て會議は終るものと豫想されて居る

武漢政府
南昌へ移轉說
徐謙、鄧演達氏等の
首腦部は既に出發か

【北京廿二日發電】或る方面への消息によれば徐謙、鄧演達氏等武漢派の首腦部は、最近政府を南昌に移轉するに決定したと、又一說には徐、鄧兩氏はボロヂンのあとをおふて多額の現銀を纏へ、既に南昌に向つたとも傳へられて居る

會

◇京城菓子組合表彰式 京城菓子商組合では廿四日午前十時より府營會議室に於て同組合從業員表彰式を舉行
◇遞信部懇親會 在城遞信部内有志は二十四日午後七時から、喫良亭に於て分掌局長及海事出張所長會議列席者を招き懇親宴を催す
◇蒲原局長招宴 蒲原遞信局長は分掌局長及海事出張所長會議列席者を二十五日午後七時京城ホテルに招き晩餐會を催す
◇消防署員點檢式 京畿道では二十九日午前九時より訓練院に於て土師警務部長臨檢官となり京城消防署所屬署員及各消防組の點檢式を舉行する
◇申錫麟氏送別宴 忠南知事に榮轉の氏を送るため有志相圖り二十六日午後六時より食道園に於て送別會を開催申込みは電話光一八八四番同民會宛

いばらき新聞
社組織變更

茨城縣水戸市いばらき新聞社にては前社長飯村丈三郎氏辭任の結果、組織を變更、左の如く重役を九人に增加し、一社長三常務制をとることゝなつた

取締役社長 本多文雄
取締役兼編輯長 伊東利男
取締役兼營業部長 宮田三朗
取締役兼出納主任 江戸文
取締役 齋藤隆三
取締役 大森富彌
取締役 飯村雄
監査役 國本庄衛門
監査役 榮孫次郎

外蒙横斷線
敷設着手
三千四百萬留で

【北京廿一日發電】勞農ロシアの外蒙古鐵道敷設計畫の一部分たるイルフネヂンスクとキャフタ間の鐵道敷設は三年計畫、三千四百萬留で建設すべく既に測量技師その他が到着したと

李王職次官代理

【東京電報】篠田李王職次官は李王同妃兩殿下に隨行渡歐したので左の如く次官代理の任命があつた

李王職事務官 松寺竹雄
李王職次官代理を命ず

あすの天氣（二十四日）

低氣壓は滿洲にあつて東に進んでゐる高氣壓は本邦の西部から半島の中部に突出してゐるため全鮮一般に天氣は惡く國境方面は雨がふつてゐる今晩頃小雨の模樣であるも明日は天氣になる

豫報は 小雨後晴

溫度		
廿三日正午	二〇、〇（攝）	六八、〇（華）
廿二日最高	二三、〇（攝）	七一、六（華）

人

◇吉田政次郎氏（帝國鐵道協會員）▲鈴木滑氏（同上）▲渡田虹塔氏（海外情報社長）▲石黑衡氏（全羅南道知事）▲和田純氏（慶尚南道知事）廿三日挨拶の爲本社訪問
◇元橋檢事（京城地方法院）黄海道方面出張中の處廿三日歸任▲西脇同書記同
◇井原潤助氏（鎭原支廳檢事）事務官懇談の爲め來城中の處廿三日退城
◇有賀殖銀頭取 二十二日朝東上
◇森殖銀理事 疾て東上中の處二十一日夕歸城
◇アンドレ、ボナミー氏（佛國總領事）廿三日午前九時四十分入城朝鮮ホテルへ廿四日午前九時五十分發內地觀光のため出發
◇是澤鎭海要港部司令官 夫人同伴廿三日朝入城
◇大羽ハルビン總領事 二十五日入城直ちに總督府に宇垣總督代理を訪問挨拶をなす筈
◇小松謙次郎氏（貴族院議員）▲佐竹三吾氏（同上）二十二日入城朝鮮ホテル
◇泉崎三郎氏（釜山府尹）二十二日入城不知火旅館
◇八島寬氏（東京鐵道工務所長）▲和田秀夫氏（關東廳遞務課長）▲赤松繁夫氏（群山商議會頭）▲山根貞一氏（平壤郵便所長）二十二日午後南下

對山錄

けふ、李王同妃兩殿下には歐洲御觀察の壯途につき給ふ。總てこれ、明治大帝の深き御思召の一つ\/\完全なる實現に近づきつゝある階段に外ならない。地下の伊藤公もどんなに喜んでか一路の御平安を祈るのみ。

◇知事會議から警察部長會議。一は既成品的落付きが見られ、一は未成品的活氣が感じられる。部長級には會つて見るとなか\/\面白い人物もゐるやうだな。

◇遞信協會の總會は、既にお祭り騷ぎであつてはならぬにしても、京城でのお祭り騷ぎは、內地から深山の名士を呼寄せるだけでも意義はある。その實際的な意義やデモンストレーション的な意義はいふまでもないが。」

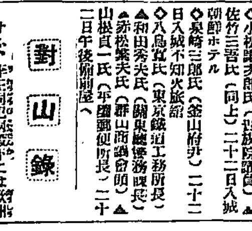
◇山の內、小松の前鐵道大臣が初め斯界のお歷々に對し、今更何も申上げたいことも御座いませんが、ゆつくり朝鮮の視察をなさる際に、キイさんの御見學なども決して御遊覽にはおよびません。馬場鍈一博士や尾崎敬義君は色々な夢を立てられたので遂踏したらしい。

◇濱口氏。余は新人物でないと大事をとつてゐる。健康の鍵ばかりでなく肝腎要の問題も考慮してゐるのだらうが、外のものなら先づ以て飛びつくだらうに。

◇殖産獎勵の招魂祭に列して、成る程朝鮮の農業者には特別の待遇をしなければならぬといふ當然のことを、痛切に感じさせられた。當然のことゝ痛切感とは違ふからな。

クボタ
石油發動機
農林省比較審査 最高第一位
發動機中 燃料の一番少ない 出馬力の一番强大な

朝鮮代理店 合名會社 忽那商店
釜山販賣部 釜山府八幡町 電話長一七
京城支店 京城南大門通二丁目 電話本局一四一〇
大邱支店 大邱元町一丁目 電話長六三
群山出張所 群山 電話長一〇五〇
平壤出張所 平壤南門町一丁目 電話長二七五
カタログ進呈

西島ポンプ

最高甲位 農林省比較審査
最高甲位入選せるもの 獨り本機あるのみなり

京城不動産信託社
不動産管理 賃貸借仲介 府内外ニ多數ノ信託地アリ
京城元町二丁目 電話龍山一四一

京日案內
朝鮮地圖販賣元は 京城長谷川町 小林又七朝鮮地圖部 御一報次第一覽表差上 京城市街圖最近修正
貸家 ... 養鷄 ... 賣地 ... ほね つぎ 柔術道場
恩給 ... 盲腸 ... 讓店 ... 古本 ... 恩給 ... 暖房 ... 讓店 ... 貸間 ...
特別案內 抽籤獎勵 金二千圓

果然、記録的大觀衆
巨人鐵道の猛試合
閃々として火華散り
百雷の如き拍手凄し

天高く快晴にして心にくいばかりに絶好の京日野球日和、ファンの自慢的鼎談にかゝるは當然のこと、午前十一時頃から一途グラウンドを指して殺到する大衆の物凄さ、來る電車も來る電車も、滿員鈴なりでグラウンドに驅込むさまは、さながら怒濤の岩石に砕くる如く、午後一時には、周圍スタンドは勿論メーン、スタンドから通路に至るまで鐵箒一本、マッチ一本をさへ立つる余地なきまでに埋められ、京城運動場はじまつて以來の大觀衆、大群衆、無慮一萬數千と註せられる盛況さであつた、午後二時兩軍、朗かに入場してフリーバッティングにポン／＼柵越えを續出すれば、觀衆のどよめき悲ろしいまでゝシートノックに巨人軍、シャドプレイのあざやかさをみせればグラウンドは笑ひの大嵐となり、マッキー君の見事なロングヒット、ディクソン、ウオルカー兩君の凄いロングスローをみせる頃には、たゞもう觀衆は額から汗をポロ／＼流して、熱狂の限りのうちに陶酔してゐたのである、

記録破りの大觀衆と正投手クーパー君のモーション

本記

午後三時、鐵道先攻で愈々巨人軍第二回戰の幕は遂に切つて落されたが、この日、巨人側は渡鮮以來初めて、正投手、サウスポーのクーパーをプレートに立て、鐵道側は豫期された通り木下を起用して必勝を期したのである、審判佐藤(球)安井、日野(壘)

頭から打捲る

五回まで鐵道は、クーパーにきれいに、打撃を封ぜられて、猛打に鳴る、鐵道は時にいやな球ばかり貰つてゐた、それに反して、木下の輕いボールは第一回劈頭、まづダンカンが二―三のうち左翼テキサスに二壘打して出たのを初め、つゞくグリーンまた右翼深い二壘打、マッキー右前安打で二者生還、ディクソンの二ゴロでマッキーもかへるといつた風で、第一回の三點を奪はれてしまつた。二回、三回を置いて四回にはまた、一死後、ウオルカー、ヒッテイングに出て、クーパーまた、中堅右安打を放ち、ダンカン、二壘手惡投に生きて一死滿壘、ウオルカーをかへす、ついでグリーンの左翼右の大三壘打にダンカン再びホームインして二點を加へ、五回に安打と盗壘で一點を稼せぎ、目まぐるしい攻撃であつた。

後藤打返へす

凡退をくり返して無念おかずと奮起してゐた鐵道は六回にいつて果然、後藤第一球を中堅前にヒットして出で木下犠打されて退いたのちを受けた藤田捕手妨害を利したので、こゝに滿壘すばらしくどよめく、しかし西村の二飛に後藤三進したが藤田併殺されたので、又もやチャンスを失つたかと見られてゐるうちに、クーパーの惡投に後藤素早く生還して漸く一點を返し、滿場の拍手、歡呼一齊にひゞき渡る、かくて裏に入つたが巨人一死後、ダンカン四球を得てグリーン、マッキー、ディクソン、ブーレンとつゞいた安打と、ディクソンの二盗三盗とで連續四點を稼いでアットいはし、七回鐵道の二死後佐原中堅右に痛打して二壘打としたがあとなく退いたのち、クーパー遊撃失に生きて（投手また永田と代る）ダンカン二壘打して生還する

總攻撃に六點

八回小畑から始まつた鐵道はその二、一間安打に氣を得て後藤中、右間に深く叩きつけたと見るまに三壘打となり小幡をかへして滿場の稱讚を受く、ついで永田四球を利したが後援なくやむ、巨人側はこれが最後の攻撃と一死後、ウオルカー四球を貰つたのを初めに、クーパー投手ゴロ失に生き、ダンカンの二越安打、グリーンの中堅右の柵前に颯々とする本壘打に一擧四點それからマッキー又もや、中堅右に快打して三壘打となり、つゞくディクソン三壘右を強襲して二壘打として、マッキーをかへし、ブーレンの遊撃にディクソンも生還、立ち所に六點を加へてしまつた、かくて鐵道最後の總攻撃も効なく凡退し遂に、十七對二で、寂しくも敗れたのである時に、午後五時、全スタンド一萬の觀衆は、巨人の美技に感嘆すると同時に、鐵道の比ひなき好守備を讃して、その健闘に一齊に百雷の如き拍手を酬ゐたのである（立石生）

巨人軍

	打數	得點	安打	二壘打	三壘打	本壘打	盗壘	三振	四球	失策
一 ダンカン	5	4	3	2	0	0	1	0	1	2
右 グリーン	6	3	5	1	1	1	0	0	0	0
遊 マッキー	5	3	3	0	1	0	1	0	1	1
中 ディクソン	6	2	5	1	0	0	4	0	0	0
捕 ブーレン	5	0	2	0	0	0	0	0	1	0
左 ケーデン	6	1	0	0	0	0	0	1	0	0
三 エベンス	5	0	2	0	0	0	0	0	0	0
二 ウオルカー	4	2	1	0	0	0	0	0	1	0
投 クーパー	5	2	1	0	0	0	0	0	0	0
	47	17	22	4	2	1	6	1	4	3

鐵道（先攻）

	打數	得點	安打	二壘打	三壘打	三振	四球	失策
遊 西村	4	0	0	0	0	0	0	1
中 今岡	4	0	0	0	0	0	0	0
三 闕	4	0	0	0	0	2	0	0
右 網千	4	0	0	0	0	1	0	0
二 佐原	4	0	1	1	0	1	0	1
一 見島	4	0	0	0	0	1	0	0
左 小幡	4	1	1	0	0	2	0	0
捕 後藤	3	1	2	0	3	1	0	0
投 木下	1	0	1	0	0	0	0	0
同 藤田	0	0	0	0	0	0	0	0
同 永田	0	0	0	0	0	0	0	1
	32	2	5	1	3	8	0	1

備考　四回木下退き藤田入り七回藤田退き永田代る

併殺　マッキー＝ダンカン　エベンス＝マッキー＝ダンカン

殘壘　鐵道五、巨人十　時間二時間

概評
鐵道軍もよく戰つた
高橋慶太郎

黑人巨人軍は内地での二十二回試合の中で大毎に一對〇で負けた丈けで他は全部勝倒した、米國にてもメーン、リーグのヤンキーやカーヂナルを數々悩ました、昨秋カーヂナルがウアールドセリースで覇者となつたのは、アレキサンダー投手がベーブ、ルースに四球を與へて本壘打をまぬがれた爲めであつた、黑巨人のサウスポー投手クーパーも此手でルースを苦しめたといふことであるから常に其投手力の偉さを知るべしである、彼が内角をねらふ、インシユートの凄さと其のスピードは鐵道軍に僅かに五本の安打を許したるのみ、他は悉く凡打と三振に終らしめた右翼グリーンが日本選手の欠點は打擊に際し第一球をのがすことと四球目を打つて躊躇することであると云つた果然彼は、鐵道軍との第二回戰にて彼の安打の中二つは第四球目、他の二つは第一球にてその中の一本が本壘打となつた、二十二本の安打中第一球が過半ある事を思へばこれ大いに學ぶべき點であると思ふ。鐵道軍も能く戰つた、木下の第一回の裏に巨人軍が二死後走者二、三壘にあるとき外角をねらふユーナー、ボールにてケーデを三振せしめた時、巨人軍のマネーヂャーが拍手して控へた藤田、永田の力戰も空しく特に永田の投球があまりに素直で巨人軍の御誂向なりしは一般の投球練習を要すると思ふ今岡がウオーカーの中堅高く飛ばしたのを少しくバックながら捕つたのはナイスプレーであつた打擊は鬪あまりあせり過ぎて打てず、後藤の三壘打は當日の傑作之によつて小幡を入れた一點は鐵道軍の實力を發揮して嬉しかつた

たゞ嘆稱す（上）
丸中德三

偉大なる體格から捻り出す内野手のスナップスロウのコントロールと球速なかんづく主將マッキーの直線的強球と變轉なる捕球とは遺憾ながら我國プレーヤには持ち合せがない能者は蒼穹を仰いで嘆稱したいはく「體格の相違だ」と

◇

絶對の力の前には何のセオリーぞ何のインサイドワークぞ鐵壁の前に擲伏せる鐵球の如何に物さびしく影の薄きことよ鐵道軍戰に球趣くふ我ナインを可憐にさへ私は感じた

◇

マッキーに今一段の快速が賦与されたら──米國大リーグには、アメリカインデイヤンの加入は許されるも黑人は黑なるがゆゑに如何に優秀であり天才的であらうが其の加入は許されない、──立派なメーヂャリーグのプレーヤーとなり得たらうと飛田早大前監督は讃稱すそのマッキー級或はそれ以上のプレーヤーが彼等の存せる總ての技を白晝に近き、最を發揮してポログラウンドに、ヤンキースタディアムに數萬のファンの喝采を浴びつゝ行ふアメリカナショナル兩リーグのウオールドセリーズが如何に物凄く展開されるかは想像するに難くない

◇

顧みて日本における唯一の職業野球團東京巨人軍はアマチュアの大學チームを思ふアマチュアたる大學チームと較ゆいさ年ひつゝ星霜をへること十年に垂んとして未だかつて眼前的に鎧袖一觸の意氣を示さない、吾人は資格を眺めて再び嘆息していはく「力の相違だ」と

◇

費府黑人軍はその守備に比し打擊は一段の劣つてゐる、ダンカン、マッキー、ディクソンの三者を除けば他はいふにたりないこの打擊の不整が老巧大毎小野投手をして彼等を一敗地にまみれしめたところだらう（つゞく）

中央庭球豫選 第一日成績
左の通り

廿二日京城運動場で擧行した本社主催第四回全鮮庭球選手權大會中央豫選は午後に至つて益々好ゲームを續出しスタンドの應援も猛烈を極めたが、夕刻所報の成績は左の通りである

第二回戰

Aコート
- 七九（本城・宮島）四―三京師（崔・姜）
- 醫專（龍・金星）四―〇龍仁（西村・下野）
- 善隣（山崎・村上）四―〇京城（崔・劉）
- 杏林（吳・姜）四―〇晩成（村上・河原）
- 京城（沈・池）四―二鐵道（小川・秋山）
- 高農（金・趙）四―二善隣（五十嵐・保住）
- 發正（徐・劉）四―一龍山（福田・古澤）

Bコート
- 京城（村上・福島）四―二鐵道（山崎・田中）
- 實業（金・趙）四―〇京城（永春・金基成）
- 遞信（孫・金）四―三城大（杉浦・柳美澤）
- 本府（大澤・森）四―〇善隣（三輪・前田）
- 專賣（岩永・高）四―〇醫專（福田・原田）
- 仁川（松村・岡本）四―〇城大（梁・徐）
- 永登（金子・李正秀）四…〇仁川（李・朴）
- 商銀（趙・金）四―一杏林（姜・崔）
- 城大（飛永・井）四―〇杏林（韓・金）
- 商銀（本多・源平）四―〇杏林（朴・孫）
- 善隣（菊地・茂）四―二發正（白・裴）
- 大毎（姜・徐）四―〇高農（崔・馬）
- 京商（五十嵐・加來）四―〇京工（石井・山內）
- 善隣（鄭・崔）四―〇晩成（小山・金）
- 醫專（佐々木・谷）四…〇鐵道（新島・佐々木）
- 實業（久良・高橋）四―二延禧（崔・金）
- 白熊（張・韓）四―二高商（倉本・蒲）

Cコート
- 京師（細田・裴）四―二高商（伊野田・山口）
- 遞信（佐藤・吉谷）四―二仁川（大田・浦村）
- 醫專（吉井・岡田）四―三アマ（祖・九山）
- 殖銀（長谷川・中）四…一善隣（李・金）
- 遞信（楠・高井）四―〇中東（金・金）
- 太陽（安・朴）四―三殖銀（河村・文）
- 仁川（久保・深堀）四―〇高農（橋本・片山）
- 建友（西澤・早瀬）四―一杏林（張三用・金）
- 京城（鶴見・武田）四―〇鮮銀（加藤・佐藤）
- 若俱（京野・庄野）四―二大毎（中西・波多江）
- 延禧（鄭・金）四…一善隣（菊池・藤田）
- 鐵道（菅・菅）四―〇養成（白・崔）
- 步七（山口・戸川）四―二實業（李・李龍成）
- 高農（松永・陸奥）四―二鐵道（湯澤・古屋）
- 高農（鄭春・柳根）四…三龍山（中島・宇品）
- 漢銀（金滿培・李鍾赫）四…〇醫專（金・李洙）
- 高商（池山・浦田）四―三善隣（劉永燮・金興）

Dコート
- 朝火（吉元・金車彬）四…〇殖銀（山西・赤木）
- 善隣（洪承武・金贊彬）四…三城大（沼田・林）
- 道廳（三上・洪）四―〇鐵道（永沼・木下）
- 中東（朴錦・鄭永益）四…一京師（勝岩・李保）
- 善隣（赤松・鈴木）四―二京師（金田・龍中）
- 高商（相馬・河村）四―二京城（大原・梁地）
- 仁川（高橋・井上）四―一高農（橋本・佐藤）
- 京商（稻川・上田）四―〇開城（劉股・韓相勇）
- 京工（八川・源邊）四―二高農（來栖・千）

第三回戰

Aコート
- 步七（宮本・城島）四―二京師（細田・裴）
- 醫專（吉井・岡田）四―三殖銀（長谷川・中）
- 遞信（佐藤・吉谷）四―二高農（高・趙）
- 杏林（吳・姜）四―一醫專（金・金）
- 實業（趙・金）四―一浦永（李・金子）
- 城大（平・飛永）不戰一勝

Bコート
- 太陽（安・朴）四―〇遞信（横・日高井）
- 京城（福村・島上）四―〇商銀（源本・多平）
- 太陽（姜・徐）四―一醫專（佐々木・谷）
- 仁川（松岡・本村）四―三專賣（岩・高）
- 本府（大黑・森澤）四―三龍山（韓）
- 京城（池・成光）四―〇京商（加來・五十嵐）
- 太陽（朴・鄭）四―一實業（高久）
- 商銀（趙・金）四―一善隣（茂・菊地）
- 遞信（孫・金）四―一發成（徐・劉）
- 大毎（姜・徐）四―〇醫專（谷・佐々木）

Cコート
- 杏林（金・白）四―〇善隣（金忠善）
- 善隣（赤・鈴）四―一京城（柳・鄉）
- 高商（河田・村馬）四―〇建友（早・西）
- 殖銀（吉・成田）四―一延禧（鄭・金）
- 商銀（吉尾・田村）四―〇仁川（深・久保）
- 京商（池・浦田本）四―〇實業（金・李）

第四回戰

Dコート
- 京工（八・源邊川）四―二商京（上稻・田川）
- 延禧（劉・朴）四―〇專賣（田浦・代田）
- 仁川（高・井上橋）不戰一勝

Aコート
- 中東（朴・鄭）四―〇本府（川・田島）
- 道廳（洪・三上）四―一京城（鶴川・見）
- 京城（李・柳）四―二大毎（吉・金武）
- 漢城（川・鄉久）四―一步七（山・戸川口）
- 若俱（草・庄野）四―一高商（小・太野）
- 本府（野・高橋村）四―一善隣（洪・金）

Bコート
- 大毎（徐・姜）四―三醫專（吉・岡井）
- 杏林（吳・姜）四―三京城（村・福島上）
- 太陽（安・朴）不戰一勝
- 商銀（金・趙）
- 城大（飛・平永）四―〇遞信（吉・佐谷）

第五回戰

Cコート
- 商銀（金・趙）四―一遞信（金・孫）
- 太陽（鄭・朴）四―一仁川（松・岡）
- 本府（黑大・森澤）四―二京城（沈・池）

Dコート
- 殖銀（吉・成田）四―二高商（河・相馬）
- 中東（朴・鄭）四―一善隣（赤・鈴）
- 延禧（劉・朴）四―三京商（池・浦）
- 若俱（草・庄野）四―二鐵道（菅・菅）

Aコート
- 京工（八・源邊川）四―一漢銀（川・保久）
- 仁川（高・井）四―三本府（野・高橋）
- 道廳（洪・三上）四―三商銀（吉尾・田村）
- 京城（李・柳）四―三杏林（金・白）

Bコート
- 太陽（鄭・朴）四―一實業（金・趙）
- 太陽（安・朴）四―三商銀（金・趙）

第六回戰

Cコート
- 本府（黑大・森澤）四―二城大（飛平・永）
- 杏林（吳・姜）四―一大城（徐・姜）

Dコート
- 殖銀（吉・成田）四―一京工（八・源邊川）
- 道廳（洪・三上）四―〇京城（李・柳）

Aコート
- 仁川（高・井上橋）四―二延禧（柳・朴）
- 若俱（草・庄野）四―三中東（朴・鄭）
- 太陽（安・朴）四―三道廳（洪・上）

Bコート
- 若草（草・庄野）四―一本府（黑大・森澤）
- 太陽（朴・鄭）四―〇仁川（高・井上橋）

こゝまで白熱した戰ひがつゞけられ幾多の番狂はせが行はれてすぎた時遂に日沒に至り續行困難となつたので廿三日午後五時から京城運動場で行ふ事にして中止した

母親は皆言ふ
子供の教育になくてならぬものは「幼年倶樂部」こ、お子様方大喜びで、大變傷になる！

豫定より六時間早い
大西洋一番飛りの殊勲
ガ氏の懸賞金二萬五千弗
遂にリ大尉が貰ふ

【パリ廿一日發聯合】リンドバーク大尉のニューヨーク、パリー間の飛行所要時間は卅三時間二十九分で豫定より六時間早く着したのでニューヨーク、ガルテーグ氏の懸賞金二萬五千ドルを手に入れる事になつた

更に一千哩
飛べる餘猶あり
リ大尉欣然と語る

【パリ廿二日發聯合】大西洋の橫斷に成功したリンドバーク大尉の航程約三千五百マイル世界無着陸飛行の新レコードであるがこの飛行に搭載した食糧は僅かに少許のサンドウイチと水のみであつた飛行中の濃霧をきくに大西洋上千マイル乘航のため或時は水面上僅に數呎の高さを飛びある時は一萬呎の航空に乘ぜられて飛んだがパリー到着は市中の燈光燦爛たるものがあつたので認識し得たガソリンはまだ充分に殘つて更に一千マイルはその十日間…飛べる…と語つた

妓生の家出
墮落したか

府内京町…妓生…は去月廿八日午後六時頃料亭から招待されたと外出したまゝ歸らぬので居所を調べて見ると衣類、貴金屬類は全部持出し逃走した形跡があるが同妓はかねて不良少年とあひ引してゐた事實あり支那人…とも關係あり同妓は北京に居つた事もあり支那人に誘拐されるおそれあるので鍾路署に搜査願ひにおよんだ

關屋敏子孃
東京出發す
見送り盛ん

【東京特電】關屋敏子孃は本社の招聘に應じて廿二日朝九時三十分東京驛發列車にて嚴父關屋祐之輔氏、伴奏デビス氏、寺田本社東京支部長らと共に渡鮮の途についたが高橋藏相令夫人を始め各方面の見送りその他見送りさかんであつた

神宮參拜

昨日曜の朝鮮神宮は五月晴れとあつて參拜者の六千名をはじめ參拜…

り二十三日は又々早朝から鐵道協會で盛況を呈し…者で賑つたが總數一千七百三十九人のうちには朝鮮人の七百七人支那人の十六人歐米人の三人等もあつた

三年ごしの
お家騒動
又も養子無効の訴へ

楊州郡内面…里一四五高鐵…は德田…辯護士を代理として江原道鐵原郡鐵原面月下里二八高…外二名を相手取つて養子無効確認の訴訟を廿一日京城地方法院民事部に提起した、高家は資産三百萬圓といはれ鐵原きつての富豪であるが先々代の高河は數名の妾をたくはへ十數名の子供を設けたが高殿河死亡後長男が相續し長男が死亡後その一人息子が相續すると間もなく死亡したので大正十五年十月二十三日鐵原の…の命令で親族會を開き高殿河の五男…と決定四月十二日鐵原面に屆け出たものであるが朝鮮では戸主の長男が結婚し嗣子なくして死亡した場合その養子を選定するが次男の妻や母がないときは門會でこれを選定する慣習になつてゐて民法の規定によるものでないから今回の民法によつて選定された養子は無効であるとの理由であるが右は三年前から同家親族の御家騷動から繼けられてゐるもので京城地方法院に提起され現に中止になつてゐる財産分配の訴訟は七八件もあると

刑事課長
賊に斬らる

【京都電報】中川京都府刑事課長は二十二日午前三時頃師團街道を通行中同町の飲食店山田方に忍び入りたる賊が家人に騒がれ戸外に飛び出したるを捕へんとしたが賊は頑強に抵抗し出刃庖丁にて同課長の兩手に斬りつけ重傷を負はせて逃走した

博士論文準備中の
「元氣の二人の女醫」
女子醫專の助教授になる

【東京電報】富山縣出身の安川八重子（ニ）愛知縣出身の三田…の兩女史は日本最初の女博士安井女史の後をおふて博士たらんと目下醫學博士號學位論文を準備し居るが漸く三十歳の兩女史の意氣は今より醫學界の話題にのぼり殊に三田女史を指導してゐる東大醫學部教授…でも同女史の學位は間違ひなしと折紙をつけ一方兩女史を育んだ市ヶ谷河田町東京女子醫學專門學校でも兩女史を助教授に任命した

不具を悲んで
若き女の自殺
打つゞく不幸せに
父親は哀れに沈む

廿日午後八時半頃府内…洞九七京城女子商業學校二年生金…は自宅オンドル内で食料に供せんが爲去年買求めて置いた猫いらず五十グラムを嚥下し苦悶してゐるのを家人が發見し直ちに…醫院に擔ぎ込んで手當てしたがその甲斐もなく二十二日午前零時遂に死亡した、父金…氏の語る所によれば…は左腕と右足は先天的の不具者で到底上級學校に入學出來ない前途を悲觀して遂に厭世自殺するに至つたのであらう父金氏は…本町四日…娘の自殺で見るも哀れに打沈んでゐるが娘十九、咲く春をも待たで死んでいつた金一家に對して近隣では非常に同情をしてゐる

靴泥捕はる

黄海道海州郡海州邑南本町一二〇番地生れ當時住所不定金…は廿二日午後五時頃府内竹添町一ノ二六城賀玉方に忍び入り玄關先にある黒靴上靴一足（價格十五圓）を竊取し逃げんとするところ西大門署に御用、こ奴は靴ばかり専門の泥棒であると

自動車のよいので定評ある
京城自動車の
高級時間貸ハイヤー
一圓均一タクシー
電本一〇四〇番一七四四

松林で縊死

五月廿一日午後一時頃府内三清洞三東北二丁北岳山麓の松林中に年齢五十五歳くらゐの鮮人男が縊死してゐるのを同洞一金殷植が發見所轄署に屆け出でたが檢死の結果身長五尺すんくらゐの痩せ形で懐中に化粧品の印鑑と現金二錢を所持し本年五月十五日セブランス病院の水藥を持つてゐた所から同院の患者らしく住所不明、原因は病氣を苦にしたものらしい死體は京城府に引渡

食堂で自殺
未遂に終る

府内公平洞五七…在鍾は二十二日午前一時五分公平洞六〇元公平食堂客室においてナイフで咽喉を突き自殺を企てたが生命は取りとめるらしい、原因不明

小刀で自殺

廿三日午前七時頃京城龍山洞一七…は漢江神社南方の山中で小刀を以つて咽喉を突いて自殺を計つたが死にきれず朱にそまつて苦悶し居る處を通行人が發見し屆出により東大門署員がかけつけ應急手當てを加へた結果生命は取りとめた

漢江に入る

府内宮井洞四七洪龍成は去る三日外出したまゝ歸宅せぬので行方搜査中廿一日午後八時半頃鷺梁津沿岸から漢江に入水自殺した者ありとの通報に洪龍成と認めツルマキ、洋服等に洪龍成と認め遺族が現場に急行した

京城名物
栗入もちが一個五錢
大和軒

パンを盗む

廿二日午前三時二十分頃長沙洞…が鍾路二丁目…支那人飲食店から小麥粉一俵と支那パン五個を盗み逃走中を鍾路四丁目派出所員に捕はれ取調べ中

行倒れ二件

廿一日午後二時頃齋洞一九二番地先に六十歳位の朝鮮人男乞食が死亡▲廿三日午前八時頃東崇洞下で十二三歳の朝鮮人男が死亡してゐるを東大門署員が臨見行路死亡者として府廳に引渡した

獨逸勝る

【リスボン十四日發聯合】デヴィス、カップ庭球戰ヨーロッパゾーンの不戰一勝組たるドイツ對ポルトガルの試合は十四日よりリスボンで擧行されたが、ドイツは單複三試合に全勝したこれでドイツは第三回戰に於てベルギー對ポーランドの勝者と對戰する資格を得た成績左の通り

- デナウ（獨）六―一、六―二、六―〇ヴェルダス（葡）
- ハウル、エンデル（獨）六―二、六―三、六―四カサノヴァ、（葡）
- デナシ、スモルデワ（獨）六―〇、六―一、六―二カサノヴァ（葡）
- ルンシ、ハウエ（獨）六―二、六―〇、六―一ヴェルダカ（葡）

英國敗る

【ハロゲート廿二日發聯合】デヴィスカップ戰歐洲ゾーンの英國對デンマークの決勝試合は本日ウルリッヒがヒックスを破つたのでデンマーク勝となつた

南亞勝つ

【ベルン廿一日發聯合】デヴィスカップ、テニス戰歐洲ゾーン二回戰たる南亞と瑞西の試合は二十一日南亞が連續三勝したので瑞西は失格し南亞は第三回戰で濠洲と試合す

全鮮武道
對抗試合終る

二十二日府内光化門通り警察官講習所に擧行された全鮮各道武道對抗試合の夕刊既報後の成績は左の通りである。

柔道の部

第三回戰
- 京畿道　初段　福田　全羅北道
- 一級田中　治郎　初段　服部
- 同　笠松勇之助　初段　崔
- 同　山口　勝三　白石　力
- 平安北道　全羅南道
- 一級阪千　幸作×一級阪口　元造
- 同　矢崎　茂×初段　高祖　清太
- 初段　才木作次郎×初段　任　成　李
- 第一　阪千　幸作×初段　坂口　元造
- 第二　才木作次郎×高祖　清太
- 第三　矢崎　茂×任　成　李
- 第三　才木作次郎〇坂口　元造

決勝戰
- ◎京畿道　平安北道
- 一級田中　治郎〇初段　阪千　幸作
- 同　笠松勇之助〇初段　矢崎　茂
- 同　山口　勝三×初段　才木作次郎
- かくて京畿道優勝す

剣道部
第一回
- ◎平北　全北
- 〇平地　清彦　〇渡邊　清造
- 〇田上　一英　菅原　幸哉
- 〇早崎　一枝　池田　憲光
- ◎京畿　山端　清一
- 〇中馬　俊彦　〇桑田　正實
- 〇下田代榮熊　〇黑岩　
- 佐久間泰彦　◎平北
- 成　南　〇中田　年枝
- 〇渡邊　純吉　〇有村　三郎
- 小宮山政司　〇木ノ下
- 渡邊久四郎　〇井上　山
- 黃　海　〇西川
- 〇增満源之承〇一番ヶ瀬篤作
- 中根　久助
- 荒木、五太　〇西川　山口

第二回戰
- 平北　京畿
- 〇平地　清彦　〇中田　年枝
- 〇田上　一英　〇有村　三郎
- 〇早崎　一枝　〇木ノ下
- ◎京畿　全南
- 〇山端　清一　一番ヶ瀬篤作
- 〇桑田　正實　〇井上
- 〇黑岩　西川

決勝戰
- ◎平北　京畿
- 〇平地　清彦　〇山端　清一
- 〇田上　一英　〇桑田　正實
- 〇早崎　一枝　〇黑岩
- かくて平安北道優勝す

人蔘湯
へそろ／＼アイスクリームが賣れ出したが△京城では相變らずゆで玉子のきみやパウダーで旧式な作り方△これを聞いた東京からのお客さん△京城はおくれてますネ東京では相變らずではなくちやありませんね△コンデンスミルクに似たアイスクリームのもとを使ふが大流行△あぢもよくなめらかで且つ原料代も大差がないとのこと△ついでにコンデンスミルクは溶くてとけにくいのは營業價が少い△作つてからながくたてばみなかたくなるそうだ

美しい『のど』から唄ひ出される民謠
やさしい、親しみのある 關屋敏子孃の歌詞

◇…美しい關屋敏子孃…◇

本社主催關屋敏子孃の獨唱會はいよいよ來る廿六日京城公會堂において第一日の音樂會を開くことゝなつたが右音樂會において孃の美しいのどから唄ひ出さるゝ「日本民謠」は左の通りである

「京城での民謠」

濱うた 關屋敏子作曲
來いといふたとて行かりよか佐渡へ
佐渡は四十九里波のうへ
幾夜ねざめの涙のふち瀬
浪のうねく〜うき枕

裏の春戸屋 關屋敏子作曲
裏の春戸屋でチヨイト竹植ゑて
竹植ゑて雀の來るやうにチヨイト竹植ゑて
雀々啼かせてチュヴチュヴチュヴチュのチュチュ
裏の春戸屋にチヨイト梅植ゑて
梅植ゑて鶯の來るやうにチヨイト梅植ゑて
鶯々啼かせてホウホケキヨ、ホッホッ

からたちの花 山田耕作作曲
からたちの花が咲いたよ
白い〜花が咲いたよ
からたちのとげは痛いよ
靑い〜針のとげだよ
からたちは畑の垣根よ
いつも〜とほる道だよ
からたちも秋はみのるよ
まろい〜金の玉だよ
からたちのそばで泣いたよ
みんな〜やさしかつたよ
からたちの花が咲いたよ
白い〜花が咲いたよ

ばら 關屋敏子作曲 川路柳虹作詩
ばらの花、ばらの花
いつも幸あるばらの花
戀になやみに口づけに
いつもなやめるばらの花

螢來い 關屋敏子作曲
螢來い、山見て來い
あんどの光をチヨイト見て來い

江戸時代 舟の船頭衆 關屋敏子作曲
舟の船頭衆は何を積んでねやるヨーイ
かじを枕にとまかけるナ、エッサ〜、コヤサのサッサ
日より時間のサ、トコヒヨイ
舟の船頭衆は何を見てゐやるヨーイ
くわへきせるで此見やるヨ、エーイ
ツサ〜ヨヤサのサッサ
日和時間のサ、トコヒヨイ

葉せう 小松耕輔作曲
野で眠さめて磯で明けて
夢は野末の茶の黛
けむり立つならほそ〜と
ちやれ
月に曇せうのひとり旅

野いばら 關屋敏子作曲 川路柳虹作詩
野いばらにからんだ蔦に赤い實がなる
名知らぬ實なれど名しらぬ鳥來て
チヨイトついばみ、チヨント飛んで行く
風吹けば木の葉はひらゝ野末すかれる
名知らぬ鳥來て名しらぬ實なれど
チヨイトついばみチヨント飛んで行く

秋田民謠 おばこ節 關屋敏子作曲
おばこ何ぼになる此年暮すこと十七つ
オホサカ　サッサ〜オバコダハイ
十七おばこなどなにしに花こなど咲かねとナ
オホサカ　サッサ〜オバコダハイ
咲けば實もやなる咲かねば日かげの色紅葉
オホサカ　サッサ〜　オバコダハイ

江戸子守唄 關屋敏子作
ねん〜ねつこじまのやぐらの
をとめ
乙女か大きくなつたら江戸にやろ
江戸ではちん〜ちんちろめん
田舍ちやなたねの花さかり
里のおみやに何をもろふた
でん〜太鼓にせうの笛
起き上り小法師に犬はりこ

さんさ時雨 關屋敏子曲作
さんさ時雨かかやの〻雨か
音もせず來てぬれかゝる
ショウガイナ
めでたく〜の若松様よ
枝も榮えて葉もしげる
ショウガイナ

「釜山での民謠」

一、ソプラノ獨唱 夢遊病者………ベリニ作
二、ピアノ獨奏 A結婚の日…グリーク作 Bプレリュド C短調…ラハマニノフ作
三、ソプラノ獨唱 Aタぐれ……マスネー作 Bつばめ……デラリヲ作
四、ラクメ（鈴の歌）…ドリブ作
休
五、からたちの花……山田作 うらのせど屋 濱うた……關屋敏子作
六、ピアノ獨奏 Aローダスランド……シリルスコット作 Bポリシネル………ラハマニノフ作
七、ソプラノ獨唱 A子守うた…關屋敏子作 B夜の調べ……グノー作 Aナヨイと別嬪さん何處へ行く………サデル作 Bひばり…ベネジクト作
九、椿姫 Aおゝそは彼の人か…… B花より花に………ヴルヂ作

乳兒に慰安を與へよ
夏は特にそれが必要

乳兒は夏の暑い時分等しば〜湯を訴へて泣き出します、その際は湯ざましを適度に與へる事が必要であります、これは日中ばかりに限りません、場合によつては夜分でも與へてやらなければなりません、乳兒の入浴は毎日がよいのです、殊に夏には時々ふいてやる事も必要であります、衣服は綿綿でゆつたりとして輕く、着替に手輕く出來るものが必要ですそして材料は寒暖に對して調節しるものを選び、氣溫に應じて着せてやらねばなりません、堅い着物で殊に緊めつけたりすると呼吸を苦しくさせ、血液の循環を惡くしなほ又消化をも害します、のりのつけた着物もいけません。裝飾やレースなど皮膚を刺戟しやすいものゝついた着物も避けなければなりません又「寢る兒は育つ」といふやうに安眠させることは乳兒を健康にするに最も必要であります最初の數週間は毎日二十時間以上、その後の六ヶ月は凡そ毎日十六時間以上、滿一年後までは十四時間位眠らせればなりません。そして不意に目醒させない事であります。それで臥床の置き場所に注意して充分に眠らせなければなりません。一般に安らかに育てられてゐる乳兒はどこか生き〜としてをります不愉快に育てられてゐる乳兒は頻むづかし屋でいらく〜してゐて神經も過敏です、すべて乳兒は常に慰安を與へる事が必要ですがそれは以上述べた安眠と、衣服と、水とによつてするが最もよいのであります

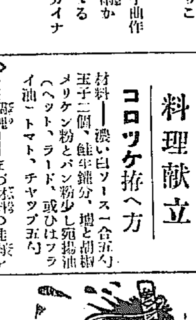
料理獻立
コロツケ拵へ方

材料―濃い白ソース一合五勺、玉子二個、鮭半鑵分、塩と胡椒メリケン粉とパン粉少し揚油（ヘット、ラード、或ひはフライ油）トマト、チヤツプ五勺

◇……調理―まづ材料の鮭肉をこまかにほぐして、汁をしぼつておき、その汁をこして濃い白ソースをこしらへます。白ソースの作り方は、鍋にバターを大匙で一杯入れて火にかけ、バターが溶けて來たならば、メリケン粉を大さじで二杯ぐらゐ入れて色のつかぬやうにいため水か牛乳を一合と、鮭の汁を五勺ほど布巾こしにしてこれへ五六分間靜かに煮て輕く鹽味をつけて用ひます。鮭の汁の代りにスープか煮出汁でも結構です。濃い白ソースが出來たなら、その中に前の鮭肉を入れ鹽と胡椒で味をつけて玉子二個の黄身一個半だけを加へ、鍋を火から下し、よくかきまぜながらさまして、金つば形か、俵形のもの十個を作り、メリケン粉でまぶし、次ぎに玉子一個に殘しておいた白身二個分と、黄身半分とに、水少量を割り入れてときほぐしたものにひたし、パン粉でまぶし、熱くわかしたあげ油でうつくしい色にあげて、一個づゝ食皿にもり分け、トマトチヤツプをすこしづゝ注ぎかけるのであります、この方法は應用がひろくかになどにも應用されます（弘道）

JODK プログラム

五月廿四日（火曜日）
午前九、〇五　定期放送　日用品値段
一〇、三〇　料理獻立、
一〇、五〇　定期放送
午後〇、三〇　講演　經濟に對する注意　李源甫
一、三〇　天氣豫報
一、四〇　定期放送
三、五〇　相場　經濟部、ニユース
六、三〇　童謡　中山晋平作曲　一、梅の小枝　二、ビックリ鶏　室崎琴月作曲　一、夏が來ました　二、まがりかど　保田正昇　ピアノ伴奏　丘久二
初等英語講座　講師　笠谷保太郎
工業講話　乳及乳製品の價値並に使用方　極東煉乳札幌工場長　小松三作
尺八と箏の合奏　一、千鳥　二、大内山　箏　小澤虎雄　尺八　松本保子
音曲萬歳　河内家　春子　正
ハーモニカ獨奏　數曲　村上元治
ニユース
西道雜歌　數種　大同券　李鳳
南道短歌　數種　同　趙又春
時報、翌日プロ發表


ラヂオ用にはSK乾電池に限る
特約店 京城公平洞九 歐米洋行

畔倉重四郎 （六十一）
猫遊軒伯知演　野口紅厓畫

城富は大黑屋重兵衛の惡事を奉行に申上げ、越前守の首を貰ひたいと願ひ出しました、その時越前守が、越『今日はさがれ、追つて呼び出す。』同心『さがれッ』城富を退げてしまつた。後に與力に同心が、お奉行もつまらぬ約束をしたものだ。これから先どうなる事かと心配してゐる。翌日長谷川町の家主のもとへ召喚狀がついて城富の妻ふみを同道して、明け巳の下刻南役宅の本所番所に出頭いたせとの文意、そこで家主がおふみを連れて日定めの時刻に南役所に出た。直に白洲へ通して、越前守が調べは申されまい。ふみの申立てる事はいつはりとは思はれぬ。然れども重兵衛事重四郎、白狀いたさぬ内は下手人とは定め難い。又その方は、この首を渡すわけにもならん。惡者白狀まで今暫くこの首を預け置け、判つたか。』富『へエよろしうございます。』それでは、あの惡者の白狀するまで首を預けて置きません。』越『よく判つた。本日は大儀であつた。』と、まことに優しく取扱ふ。城富も向ふ一月か二月の内に越前守の首が貰へると觀念の雲にこの事をつげて時の來たるを待つた。こちらは越前守、大黑屋重兵衛はどういふ縁故があつて、神奈川宿に落ちつき、脇本陣と遊女屋を營みるか、まづこれ等の事を探らせた。すると大黑屋の後家のおときの許へ、二三年前に入夫になつた。その親元は大黑屋出入りの新造屋近江屋喜兵衛、これ等もすつかり探り、又平素の行ひも調べて見たが、宿で大そう人望がある。宿で人望があるといつて、これが惡人とは定め難い。人には祕密がある。表面はやさしい人だが裏面に立入ると、あれがこんな事をしたかと驚くやうな事があるあのピストル强盗清水定吉なぞは私はたびたびあひましたが、あのムヅ〜した妙な男でした。それが一皮むくと恐ろしい人間、惡者があれ程の惡者とは氣がつきませんでしたしやれ一ついふわけで重兵衛なとは表面は至極いゝ。出入りの者に目をかけて、宿に何かあると、先に立つて世話をする。然しこれは世間を瞞着する爲だ、だん〜調べると諸方の賭場に出入をする。もうこの一條で、こいつはたゞ者でないといふ事が判る。いよ〜捕縛することになつたが神奈川は關東郡代伊奈半左衛門の支配地の事、然らば江戸奉行から手を入れる事は出來ない。郡代に無斷で重兵衛を押へたとなると、半左衛門は職權を侵害された事になる。さりとてよほどこの事は祕密を守り巧妙にいたさぬと、これが洩れては重兵衛の重四郎は逃げてしまふ。どうしてそんな懸念があると申すに、目明しやその子分は、大黑屋へ始終出入をしてゐる先方が遊女屋ですから、かういふ者に親くする。目明しの子分は年に一分位の給金、如何に物價の安い時でも、年に一分ではその日を送る事は出來ない。よそからこの費用を取らねばなりません。それはどこから取るといふに、ばくち場へいつて何程か貰ひ、又遊女屋なぞから多少の金を貰ふ、かういふやうなわけで、この目明し共をよく〜見た上でなければ大事に至ります。そこで江戸馬喰町にありました、郡代邸、伊奈半左衛門のもとへ、越前守より大黑屋重兵衛の前名畔倉重四郎その罪狀は云々…からめとつてお引渡し下さるやうにと書面を遣はしました。半左衛門も驚いた。自分の支配下に、こんな惡者がゐるとは氣がつきません。江戸奉行が知つてゐるにも拘らず、自分の知らぬといふは、職務怠慢で面目ない。昔の役人は責任を重んじた者で、一ッ間違へば家祿を捨て、腹を切つて死ぬを常とした者でございます。……

初夏が來る！
……その飼ひ方とえさの與へ方……
金魚の一代
金魚屋の賣聲から

初夏はどこから訪れてるのでせう？と若し皆さんがたづねられたら皆さんはどうお答へになります。一寸お答へに詰られることゝ思ひますから教へしませう、それはまづ金魚屋の賣聲から……といへば成る程と合點がゆくではありませんか實際あの金魚屋の呼び聲を聞きますと、しみ〜初夏になつたやうな感じがいたします、殊に皆さん方の親いよきお友達でありますから、金魚についてのお話を知つておく必要があると思ひます、で今でこそ金魚は日本の特産品として歐米諸國にまで賞讃されてをりますが、もと〜支那から渡つて來たもので、

×

今から丁度四百二十年程以前、後柏原天皇の御代（明應より大永年間）の御代に支那（支那）から貿易品の一ッとして泉州堺市（大阪府）に入つて來たのです、何しろ目のさめるやうな、あざやかな赤色の可憐な姿をして、可愛らしく泳いでゐるのですから高貴の人々に殊のほか珍重がられました。」

×

それからおひ〜と金魚を飼ふことが盛んになり、徳川幕府の頃に至つて江戸にも可成りひろまりまして、だん〜各地に飼はれるやうになつたのです、昔の本を見ますと、江戸の金魚師のことが出てゐますが、それによりますと現在の東京下谷、淺草、深川、本所根津等に隨分大きな金魚池をこしらへて大じかけに飼つてゐたことがわかります。

×

金魚と一口にいつても隨分いろんな種類があつて、普通皆さん方にでも飼易いのはりうきんといふ腹の太い三尾になつてゐるもの小きんといふフナのやうなもの等です、變つたところではらんちゆうといふのや、おらんだしゝがしらといふ珍しいのもあります。」

×

純粹の支那產れの金魚には、できめんといふのや、しうきんといふのやくじやく、朱ふんきんといふのも見受けられます。これは勿論非常に高價なものとされてゐます

×

ところで金魚を飼ふ時の注意を簡單に申しますと、第一に氣をつけねばならないのは、決して手でいぢつてはならないことです、餘り水を取りかへないこと（一日に一回）えさを澤山與へ過ぎないことが肝腎です、えさはぼうふら又はそうめんやそばを細かくきざんで與へるとよろしい、よく麸を與る人がありますが、水が白く濁つてかへつて金魚を弱くします。

×

次ぎに金魚の入れ物ですが、淺くても大きいものなら決して死ぬやうなことはありませんが、小さい所へ澤山の金魚を一緒に入れるのはいけません、それから晝間は座敷へ入れてもよろしいが、夜は夜露のあたるところへ出してやります。この場合に、猫などにたべられないやうに網を張るとか、危險のない所へつるしておくことを忘れてはなりません。

×

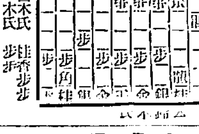
こんなに大事に〜可愛がつてゐても、案外早く死ぬ場合が往々あるものですから、誰でも金魚の壽命は短いものと思つてゐられるやうですが、實は金魚は三四十年は生きるとされてゐるのです、せい〜大切に飼つて長生きをさせてやつて下さい

時計ハ村木

曆　五月廿五日　水曜
（舊曆四月廿五日）▲五黄 ▲己未 ▲暗劍無シ ▲佛滅 ▲滿 ▲水 ▲壁宿

▼五黄▲心に迷ひを生ずる内に特つて有利な財產を得る艮と北と西が吉
▼六白▲目上の引立を受ける日好運の運あるのは午後西と南と壬が吉
▼七赤▲新しい事が纏く企劃旅行求職談商談等上首尾西と北と壬が吉
▼八白▲吉運盛大の日思ひきりて巨利を占める艮と北と丙が吉
▼九紫▲九分通りまで纏付けて殿れる運ある日勇心東と西と北が吉
▼一白▲我儘を押通さうとすると意外な失敗を招く巽と東と坤が吉
▼二黒▲倦まず撓まず進んで結局は大成功に終る日艮と西と丙が吉
▼三碧▲口舌を持込まれ易い日堅く祕密を守つて利南と東と壬が吉
▼四綠▲どう處置つても算段れけとなる日西南と壬と丙が吉

將棋新手合（三）
於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四 溝呂木將棋所
香落番 △四段鈴木禎一（東京） ▲七段溝呂木光治（東京）
（圖は前號指了の局面）



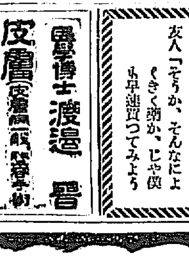
持駒 ▲溝呂木氏 桂香歩歩 △鈴木氏 歩歩

△二七歩△一五銀▲二八歩ナル△同銀▲四二金△一一飛（チ）▲一八飛△三八金▲一六飛ナル▲一二飛ナル▲五二金△一七桂（リ）△二六歩（ヌ）△二七歩▲同歩ナル△同銀▲七六龍△二五桂（以下次號）

溝呂木七段講評
（チ）下手方一一飛打ちは面白くない一二飛と打つ方先手の意味あつて優つてゐる
（リ）下手方一七桂と活用を計つた手は良い手である
（ム）上手方二六歩打ちは惡い手である直ちに七六龍と逃げて置く處である

責任請合
臺灣 朝鮮總督府認可
大阪府認可
リン病
十日藥
五淋白濁一瓶斷根
苦しみすに勿れ●今飲めば二時間で痛を去り二日飲んだら
みる止まる●特長洗滌の必要なく絶對胃腸障害なし
藥價表 急性用 特製十日分 慢性 徳用大 ……
本舖 大阪市東區内淡路町二丁目 阪田春日堂大藥房 振替大阪四一七〇番 電話長東三三六四番
全國到る處有名藥店にあり

鬼からやく 門司の家傳名藥
うちみ、くじき、肩のこり、ふしぐのいたみ、痲氣痛風、神經痛りうまち等ニ不思議ニ良ク効キマス一度御試下サイ特約店募集
朝鮮特約發賣元 京城大和町一丁目 中園快治堂 電話本局三三八三番

慢性胃腸病に デブース氏錠


各地名知藥店に販賣す

醫學博士 渡邊晉
皮膚（皮膚病一般、黴毒手術）
泌尿（淋病、膀胱、尿道、前立腺）
性病科（黴毒、淋病、下疳）
診察時間 朝八時ヨリ十二時半 日曜祭日午前中
入院隨時
京城 黄金町二丁目一九八 日本生命ビル裏角 電話本局八九四番

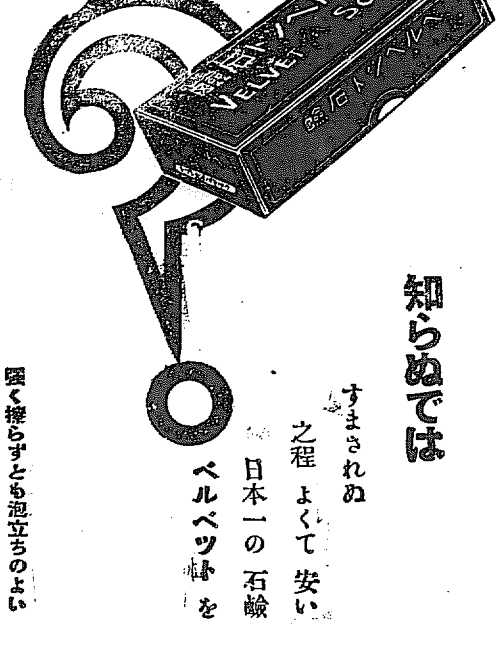
本舗 大阪西區初中通四一 三宅堂

陸軍衛戍病院御用
牛乳
荒井牧場
電本一〇〇四番 龍七三一番
場主 荒井初太郎

痔疾專門
京城久枝肛門病院
（旭町二丁目郵便局前市場通）
入院隨意

各醫科大學御用品
大印 滋養糖
乳兒 完全哺育料
●人工榮養でお兒様をお育ての際には、是非此の滋養糖をお用ゐ下さい
●大印滋養糖は牛乳や粉乳の不足榮養分を補つて母乳と同等にするものです
●從て胃腸障害や榮養不良等に陷るの憂なく、至極健全な發育を遂げる事が出來ます
▲詳細說明書は御申越次第御送呈す
▲全國有名藥店食料品店にて販賣す
▲近頃にせものあり和光堂製と御指名御買求めを乞ふ
株式會社 和光堂 本店 東京市神田區鍛冶町九 支店 大阪市東區南久太郎町

魚釣具
投網
朝鮮水產共進會銅牌受領
朝鮮副業共進會銀牌受領
京城永樂町二丁目
吉備商會
電話本局三三一四番 振替京城四三八番
御小賣共御申越次第定價表進呈



ベルベット石鹸株式會社 發賣所 大阪市北區

イタリーの絹業　復興運動の提唱（三）

絹織物の復興

中世紀及び文藝復興時代にあつてはイタリーの絹織物は當時の文化の精粹を集めたものとして後世に誇るべきものがあつたその時代の製品は今は僅に好事家の蒐集や博物館の片隅に殘つてゐるに過ぎないが、その時代の溌溂たる精神は今や絹織物業者の間に再び燃え上らんとしてゐる。新式の機械設備を利用してこの美を再び創造せんとしてゐる。然しこの氣運をして滿足なる成果を得しめんには須らく適當なる統制と援助が必要である。イタリーの製品の全部を消化するためにはイタリーの絹織物工業は内に於ては工場設備の充實と職工の技能の熟練とを期すると共に一意輸出の振興に努めねばならぬ。

輸出振興の方法

輸出振興策の第一手段としては世界市場の形勢を迅速、且つ正確に知る事が必要である、從來よりアメリカ、支那、及び日本にはイタリー商務省の役員が派遣されてゐるが今後は之を全部絹業協會の管轄に移し、その通信員の數を更に增加して世界各市場に配置する筈である。而して更に他方イタリーの輸出生絲の管理にも當らしむる積りである。大體主要購買市場は外國に支店や代理人等を設け得る大會社にして始めて取引の出來るやうになつて居り、小さい個人商店は問題にされない、イタリーには從來組織立つた輸出の機關がなかつたが、今後は右の通信員をして各個人商店の業務を促進せしめ顧客間で大に活躍せしめ一にイタリー品に對する買手の信用を維持せしむるとともに又絹業協會は政府と協力して市場、信用、金融、運送、貸金回收、資金借入等の諸問題を考究する筈である

絹業教育の必要

然し何と言つても最も肝要な事は從業者の素質を向上せしむる事で、その爲には教育を振作する必要がある。絹業協會は秩序立つたプログラムを立て學校及び研究所を設立し、絹業に一生を捧げんとする青年の教育に努める手筈になつてゐる。又國立絹業博物館の建設も企圖してゐる。」

絹業協會の組織

最後に絹業協會の組織に就き一言せんに、これは政府直轄の自治團體で絹業各部門の利害を調和させると共に國家經濟の協調に貢獻する所あらんとするものである。これは協會の總評議會に政府代表を初め農、工商業各方面の代表者を網羅してゐる事を見ても明かである。前項の博物館及び學校の建設の如きも資金の半ばは農工商方面よりの寄附申出でがあり、政府も將來は大に資金の融通を行ふ筈である。絹業協會の職能は大要左の如き部門に分たれてゐる

第一部　蠶絲部
第二部　經濟及商業部
第三部　技術並に科學教育部
第四部　統計部

公債發行豫定額

【東京電報】昭和二年度中の政府の公債發行豫定額は七億八千餘萬圓で、内譯は昨年度末殘債額二千萬圓新規公債一億五千萬圓借替公債三億五千二百七十七萬餘圓、交付公債一億五千八百二十二萬六千餘圓である、右の外之等公債發行に伴ふ歩減りに對する補充發行を加へると八億を突破すべき形勢にあると

殖銀奬貸付增

殖銀の四月末現在、商業公共貸付高は二萬一千百八口、金額一億五千四百八十四萬二千餘圓で、三月末殘高に比し口數二百九十、金額二百三十七萬四千餘圓を何れも增加し前年同期に比して口數千五百九十九、金額一千七十九萬八千圓の激

副業其他	三七六、四一四
計	八、五一三、六三七

農業資金の使途は

土地購入	二二七、二九七圓
自作用土地擔保債償還	九三二、一〇九
土地改良	二三五、九三四
農業用建物營繕	一九、一四六
同購入	四八、三六六
農具購入	一五、六四五
肥料購入	二〇三、五二四
農業用人夫賃	六九、一八八
牛馬購入	一、〇八四、三七九
種子購入	二、一三七
稲苗購入	四、一〇七
糧食購入	一八、六一六

鮮銀券增加　限外出現す

鮮銀帳尻は連日縮少の歩にあつたが、二十一日の發行高は九千三百五十六萬四千圓、限外三百七十二萬九千圓と前日に比し三百六十萬圓增加した、併しこれは二十一日が官廳の俸給日である關係上增加したもので他に何等理由はないが今後は月末決濟資金、讓資金の需要等を控へてゐるので居るので、目先けモハヤ縮少し難いであらう

鮮内銀行の減配問題　協力を要望

内地の金融界は支拂猶豫令明け後銀行間に預金の移動が相當あるので一流銀行では資金の運用難に陷り百萬圓以上の通知預金及當座預金を無利子で扱つて居る位で從つて銀行の業績にも影響を及ぼすは必然であるため、各銀行共減配問題に對しても眞劍に考へ出して來た樣だが、朝鮮は現在の處預金移動の現象も見られないし、支拂猶豫令の影響も極めて少なく、從來とても相當低位の配當をして居る關係上、内地が減配するからと云ふて直に朝鮮も内地に追從する必要はないと考へられてゐる、併し財界の現狀に鑑み銀行自體の基礎を鞏固にする意味に於て朝鮮でも此際減配を斷行するなら各銀行共協調して、歩調を一にするのでなければ到底減配は望まれないとの觀測が有力である

京畿金組狀況　組合員增加方法

京畿道金融組合聯合會所屬の組合は四月末現在において五十四、組合員數は三萬七千五百六十六名に達してゐるが、組合員の普及狀態は區域内總戶數に對し一割餘に過ぎないので少くとも三割までに達せしめるため、聯合會指導の下に（イ）事業成績盟賀、宣傳ビラ、ポスター等の配布並に金組に關する講演（ロ）組合に指導員を置き組合趣旨の普及貯蓄の奬勵、其他組合と組合員との連絡に當らしめる等着々と其努力を計つてゐる。なほ四月末貸付金使途別は左の通り

農業資金	五、二三一、一五四圓
商業資金	二、六七六、三二八
工業資金	二二九、七四一

朝鮮物產協會　大阪進出

朝鮮物產協會では今回資金十萬圓を投じて大阪府所有地百四十坪の拂下を受け朝鮮物產の紹介販賣機關として大阪販賣所を創設する事となり、本府との間にも大體諒解がなつたので、岡崎商工課長は來月早々右敷地檢分のため出張するはずである

增を示した、百萬圓以上の用途別貸付高左の如し（單位千圓）

用途別	口數	金額
金組聯合會貸付	三〇一	三、六〇四
敎化	三三七	三、四五四
衛生	三五九	三、五五五
交通運輸	六〇	一、〇三〇
水利事業	三三一	四、五四四
土地改良	三三四	一五、二三四
農業	五九〇	三六、一〇六
工業	五七〇	三、六四〇
水產	一五九	一、七三一
釀造	一三一	一、三五三
土木	二七	一、八五〇
商業	一、八四〇	三、三四〇
土地家屋	三、二一七	一〇、五五九
負債整理	三五六	四、八五九

手形交換增加

五月十六日より同二十一日に至る京城手形交換高は二萬三千百五十二千二百五十六萬七千圓で前週に比し二千七百二十二枚百六十七萬五千圓の增加である、種類別交換高左の如し（單位千圓）

種類	枚數	金額
小切手	一四八五三	六九三三
約束手形	一五三一	九三〇
爲替手形	一六五	九二〇
政府預金小切手	一、二〇六	一、二四九
郵便爲替證書	四、三〇八	一、二〇三
公債々券同利札	一	一
雜證	七五三	一、三三三
合計	二三、一五二	一一、五六七

爲替安で輸入商談閑散

邦米爲替の激落は朝鮮商品界にも影響し、ヂリ/\安を續けてゐた所へ最近急に激落して來たので、豫て手控へしてゐた輸入商は一切手を引き豆粕、小麥、澱粉等の手持品は晶騰氣配を續けてゐるが、現在のところでは新規商談はまだ始まらず、爲替が安定するまで見送られ取引は閑散を極めよう。

萃果輸出好望

鮮内萃果の生產增加（大正十三年三百九十二萬貫、十四年三百五十八萬貫、十五年四百萬貫見當）と共にその販路擴張は當業者の最も頭を惱ますところで、昨秋設立された全鮮萃果物同業組合では主として萃果の内地及外國に於ける販路の調査開拓に努めてゐる、内地方面にも相當に販路はあるが、青森リンゴ（品質は鮮產に比し遙かに劣る）の死物狂の安値賣込に押されて移出額は大正十三年三百八十九萬圓十四年二百六十三萬圓十五年は二百二十萬圓見當とその金額が年々減少し、販路の擴張はなか/\困難で、關西以西の販路が維持が精一杯の所らしい、併し支那及び滿洲を開拓すれば販路擴張の餘地は多過ぎる程で、輸出額は年々激增し大正十三年百九十一萬圓、十四年二百四十四萬圓、十五年は三百萬圓を超えてゐる、上海方面は現在では寧ろ宣傳中であるが、既にアメリカ產を壓倒してゐる、青島、大連方面でも歡迎されてゐるが、當業者は奉天、長春、ハルビン方面の販路開拓に力を注いでゐる、殊にハルビンでは大正十四年の全需要高に對する供給歩合は青森產十三パーセント南滿物三パーセントに對し鎭南浦產二十三パーセント黄州產二十三パーセント平壤元山等二十八パーセントといふ好成績で、昨年は一層好結果を得てゐる。尙將來に對しては滿洲產に五六年中に壓倒されるといふ悲觀論もあるが樂觀論者は如何に滿洲リンゴが市場に大量出ても鮮產殊に鎭南浦產は天惠的品質を有してゐるから、永久的に市場を支配しつゝ發展すべく支那人は先天的に味覺の鋭敏な民族なので、品質改善の殆ど不可能な滿洲產は怖れるに足らぬ、又ハルビン市場に出廻る浦塩經由の北海道及青森產は鮮產よりも遙かに品質不良の上運送費に於いて一箱五十錢（北海道物一圓八十錢鎭南浦物一圓三十五錢）の値開があり到底鮮產の敵であり得ないといふてゐる併し販路の開拓と共に品質の改良は一日も忽せにできぬので當業者は何れも優良品の生產に苦心してゐる

東支鐵道沿線の新炭鑛着目さる　官民で一千萬圓の會社設立

東支鐵道東部線馬橋河北方の新炭鑛に吉林省當局が着目して近く組織的な大規模の採掘事業とすべく目論んで居るが、同炭鑛は馬橋河の北方穆稜の炭鑛から更に六十支里を距つた密山黄泥河子及び鷄冠山附近一帶に亘る大鑛區で、鑛脈は六層に分れ、殆ど無盡藏と稱せられ、且炭質は撫順炭に匹敵するものと謂せられて居る最近傳へらるところの新計畫によれば吉林省當局の熱心斡旋によつて資金を官民双方より捻出する方針を採り總資金吉林大洋一千萬圓（ハルビン大洋八百萬圓）として内二百五十萬圓を吉林永衡官銀號で負擔、殘餘を株式として一般から募集することに内定したと傳へて居る、尙一說によれば同炭鑛採掘の曉は石炭搬出の爲に鑛區から東支東部線に向つて穆稜線に並行する二百餘支里の鐵道を敷設すると云ふて居る、併し若し同炭鑛事業が成立すれば共處に最も問題となるのは、穆稜炭と並立しての猛烈な競爭を惹起する恐れがあることだが、兩炭鑛ともに其の半ばの責任と權限とは吉林省當局が持つてゐるので、結局兩炭鑛は一種の共同事業として存在することになるべく、勞ひ炭鑛の搬出方法の如き、鐵道敷設は單に穆稜以北の六十支里間で、只南東支東部線迄の區間は穆稜線を共用することとなるであらう、尙奉張作相吉林督辦來哈用件の中には北の炭鑛問題が含まれでもあるもので、近く還區所有者の除氏と馬賀業聰長及び蔡道尹は地見分の爲め同地に赴く模樣である（長春特電）

釜山糖粉界　鈴木復活報と

釜山の財界に迄可成りな波動を與へた鈴木商店の破綻が再び建て直して廿五日から開業するとの入報を受けた、これがため釜山の關係會社及び從來の取引商店は俄かに活氣づき、殊に鈴木の失脚以後極度に取引を警戒してゐた福榮商會の雜貨類及糖粉の輸入も再び元に戻るべく、且内藤寺田、中島、各商店の糖粉取引も昔日に歸り、かくして長い間の釜山糖粉界の閑散は殷盛を呈するに至るらしいと觀測されるに至つた、尙鈴木破綻以來、取引は現金取引であつたが、これも爲替取引に替はり相互の利便に資し大したものに至る模樣である（釜山）

春繭 六十五掛　月末から開始

内地筋の鮮内春繭買付けは月末頃から開始される模樣で、三非物產邊りでは目下準備中であるが、糸安懸念は依然濃厚である而して最近の春繭掃立豫想ヶ見るに内地一分六厘鮮九分の增收を示し、内地の蠶害も最近の情報では問題でないことが判り、一面製糸家は昨年來の打擊もあり資金難は最も憂へられてゐる處なので、春繭の消化難豫想から鮮内春繭も内地同樣六十五掛平均を出でまいと見られるゐる

南鮮鐵道計畫

認可をされた南朝鮮鐵道會社創立發起人代表根津嘉一郎氏は道般豫定線を踏査し入城したが近く歸東の上七八月頃迄に會社を創立し同社に線路の實測と用地の買收を行ふた後建設工事に着手するはずである第一期線は麗水順天間の二十四哩で明年末遲くも明後年四五月頃に開通する豫定で或は第一期線を順天より後橋に延長して同時に開通するかも知れぬと

朝鮮窒素創立　朝鮮水電て創立

朝鮮水電會社は窒素肥料製造のため今回資本金一千萬圓の朝鮮窒素肥料株式會社を創立し咸興郡雲田面内湖里に本店を置き硫安及安母尼亞製品販賣、アンモニア窯素、水素酸素酸の販賣は液化瓦斯の製造販賣鑛業精煉鑛物の賣買等の事業を經營することゝなり二十五日工場の入札に附するまでに進んだが重役は左の如し

取締役社長野口遵、市川誠次、渡邊勝郎、桐島像一、志村源太郎、磯部直三郎、谷口稱一、白石宗城、監査役各務幸一郎、岡哲次郎

ドイツの巡遊見本市　六月中旬仁川

歐洲大戰當時ドイツの義勇艦としてバルチック海戰で英軍艦二隻を分捕りドイツ國民を狂喜させた『ライン守れ』とドイツ魂の如く謳はれてゐるパーテルランド號（一萬二千二百噸）が横濱を經由して六月中旬頃仁川に入港することゝなつた、ドイツは媾和會議でラインを奪はれてゐるので今の如く謳はれてゐる祖國號にて世界巡遊博覽會を設けドイツ製品機械玩具等を滿載して二ケ年計畫で世界中の港を歴訪し見本市を開いてゐるが、これは新興のドイツ機械工業を諸外國に紹介し新しい商契約を締結せんとする試みであるが、仁川に入港した際には京城においても見本市を開く筈であると

仁取社長後任　荒井初太郎氏か

若松仁取社長辭任後の他の重役の進退は、重役會の結果に依たれば決定しないが、總辭職するとなれば更に臨時總會を開いて選任せねばならず、斯くては徒らに仁取の業務に支障を與へることになるので結局留任することになるらしく見られる、同社長の辭意は堅い、從つて退で一般に現取締役荒井初太郎氏の就任を希望してゐる、同氏は朝鮮に根據を有し主として内地に居住してゐるが、手腕識見共に適任であり、なほ女房役の秋山支配人が練達の士であるから業務上支障けないと

鮮銀建値引上

鮮銀は二十三日對外爲替建値を對米電信賣四十六丁度對英一志十片四分三と前日に比し對英共一ポイント宛引上げたがこれは日本政府が對外爲替急落に鑑み在外正貨の拂下をやるらしく今後何等かの對策を講ずるものと見られるので米國に於ける爲貨の人氣が稍戻直つたに因る

朝鮮物產無配

朝鮮物產株式會社第一回定時總會を廿九日京城ホテルで開き、事業開始後相當の成績を收めてゐるが、また三ケ月餘に過ぎぬので今期の無配當案を附議すると

◎株式◎　小康

前場　引續き紡績物に買氣あり阪地長期鐘紡は三圓八十錢高に寄附き同新甚は二圓五十錢短期七十錢方高寄り其他長短期共主力株

◎株式（廿三日）

京取長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
先限	一二〇	八六・六	[illegible]	[illegible]

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取前後	—	—	—	—
鐘新前後	一三六・〇	一三七・〇	一三八・〇	一三七・五
大新前後	八六・〇	八五・九	八六・〇	八五・九
久原前後	—	—	—	—
東新前後	一三九・一	一三八・八	一三九・一	一三八・五
仁取前後	—	—	—	—
朝新前後	—	—	—	—
安東前後	—	—	—	—
同新前後	—	—	—	—
朝紡前後	一六・〇	—	—	—

京取長期標準

銘柄		
鮮銀	六二・〇	殖新 一一三
同新	二四・五	商銀二新 一二三
殖銀	四九・五	京電 一〇・〇

算定と日歩

銘柄	算定（圓）	日歩（錢）	代引（錢）
京取	一二三	一二	一・九六〇
鐘新	一三八	遡・五八	一・一〇〇
大新	八六	六〇	三・九七〇
仁取	七八	三	一〇
東新	二七	一	五〇
安取	八	四	七〇
朝紡	一六	六	四〇〇

つよきよわき

株式　底値鍛錬といふ言葉は屢々繰返されたところだが今度といふ今度は

△どうやら鍛錬すべく余儀なくされたものゝ如くである、ボロも出るだけは出たし

△あはてるだけはあはてゝ見たあげ句のこの相場である、われと思はん種の人は新東の

△百三十圓臺を買つたりするより鐘永に買場でも促進されるまで

期米

待つのがりこうといふもの

期米　廿一日の仁取總會で役員は全部辭任と決つたが若松社長のみが辭意をかたく言明した

△こうなると殘つた役員諸士がこのまゝ留任するかそれとも何人を社長に互選するかゞまた問題である

△何しても若松社長の辭任は仁取將來の爲め問題だ惜むべきである

△相場は一寸落着いたがこの落着が一時の泥みか灰汁抜けによる底かためかそこが見解の分れる所だテ

東京現株

銘柄	前寄	前引
東株	一五一・五〇	鐘紡 二二八・七〇
同新	一三九・〇〇	同新 六八・二〇
鮮銀	六一・三〇	東電 二五・〇〇
同新	一五・〇〇	同新 一〇・一〇
殖銀	四九・一〇	宮士紡 五〇・一〇
同新	二二・二〇	日石 六一・五〇
朝取	一七・一〇	鐘毛 —

短期建玉表

銘柄	賣方	買方	建玉數
京取	三	八	二、二七八
大新	六	九	五、五一〇
鐘新	九	六	六、九九〇
東新	八	七	一、九九〇
安取	二	六	八四〇
仁新	三	三	四〇〇

短期累計　出來高　一、二六〇枚　二九二、六八〇枚

銘柄	出來高
東新	一三九・五六　一、四四〇〇
鐘新	一三・五五　一〇〇〇
久原	五六・二五　一〇〇〇
朝紡三新	一一　四〇

大株長期

銘柄	前寄	中引	後寄	大引
大株	一〇〇・七	一〇〇・六	一〇〇・六	一〇〇・四
同新	八六・九	八六・五	八六・六	八六・四
東新	五四・七	五四・八	六六・三	—
鐘紡	一八・〇	—	—	—
鐘新	六九・六	六九・五	—	—
郵船	—	—	—	—
日魯	一三九・九	一三九・三	一三九・一	一三九・六
同新	一三〇・七	一三〇・六	一三〇・六	一三〇・五
日紡	九七・〇	九六・〇	—	—

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新前後	八六・二	八六・二	八六・三	八六・〇
	八六・二	八六・二	八六・五	八六・二

東株短期市場

銘柄	寄付	大引	高値	安値
東新前後	一三九・三〇	一三八・一	一三九・三	一三八・〇
久原前後	五五・三〇	五五・四	五五・九	五五・〇
東株前後	一三八・〇	一三八・三	一三八・三	一三七・七

安東鈔式

銘柄	寄付	大引	高値	安値
新東前後	一三八・六	—	—	—

昨日後場寄	同大引	本日前場寄
先六	[illegible]	[illegible]

◎期米（廿三日）

仁川

限月	寄付	中値	後場
當限	三三・〇	三四・二〇	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

取組高　六・四〇〇　二二・四〇〇　二三・九〇〇

買入高既三・〇〇　三四・二〇

前日比較

	昨日前場	昨日後場	比較
仁川	三四・九九	三五・二〇	二一安
大阪	三七・五一	三七・九九	八安
總計			八九七・一〇〇石

各店倶合せ

當限賣方　二五〇〇▲丸ウ二〇〇▲丸マ

同買方　〇〇▲金太五六〇〇▲丸イ八〇〇▲丸富四

中限賣方　三二〇〇▲丸玉三〇〇▲丸福一〇〇

同買方　三二〇〇▲金太一七〇〇▲丸福

先限賣方　二〇〇▲丸ウ九二〇〇▲丸イ六

同買方　一〇〇〇▲丸富三九〇〇▲丸玉三

九二九〇〇▲金太二一〇〇〇▲ス

二〇〇▲丸マ四八〇〇▲丸富七

七〇〇▲丸福六〇〇▲丸玉三

〇▲丸ウ一〇〇▲丸大五〇

●東京　●大阪

	前場	後場
[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米一　臺割れ

東新　賣方白井三〇田中大林成清一〇宛▲買方田中道三〇田中三〇松山新田二〇宛、出來高一一〇枚安取　賣方成清一〇〇▲買方京證一〇〇、出來高一〇〇枚

共他　朝紡は白井のパイカイ久原は成清のパイカイ

前場　先限三十五圓二十錢と手堅く寄附き賣方の利喰に四錢と小戾せしも再び阪地の不勢を傳へて形勢非なりと見る投物の殺到に三十四圓九十九錢と臺割れを示して大引

反撥

後場　先限は月メ六錢と引返し阪地の戾りを移し利喰と新規とに二十錢濃に買ひ上げられ五圓三十錢と附け反撥の商情

仕手の動靜

當市場の買方主力と目されてゐる京城淺野筋は先限の發會と同時に從來の受米も、また當中に對する買玉も全部先物に氣預けせる模樣で金太に多量の買玉のあるのは主に同手口の買物らしく其他内海一派としては日頃來先限に賣玉を利喰いして途轉買越しに出づる形勢なりしも今朝邊りは別に目立つて買進みもせず寧ろ當中の買玉を利喰して中限の買玉を手仕舞されてゐる傾きもあつた

買玉狙はれる

今回の暴落につき阪地よりの詳細なる情報に依ると過般モラトリアム施行の休會中鮮米高を眺めた地場現物商中には市場の盛を閉けたら財界の安定と共に一層高からんと云ふ見解より正米を

思惑的

に買進んだ向多かりしも立會を開始して見ると淸算相場が正米高の割りに高くないため期待外れと共に持米の處分を急ぐ向續出して正米界の人氣を惡化

一縷の曙光を

弱い歎も謂ひ盡さゝたあとは、アダムスミス以來の經濟理論がこゝにも亦作用して總ものに一脈の活氣を吹き込んで紡績物に一縷の曙光を認めるに至つたが一面雜株に對する物色買りも一巡して來たことゝ相俟つて向を一轉して來た市況は漸く小康を保つに至つたものと觀測されるしかし道股の趨勢はたゞ

整理の荒選り

が濟んだといふ程度で新規に買出動する程の狀況ではさらく(?)なく結局この邊相場は休養を欲するものと見て小手調べの綾取りに相當の鍛錬を要すべくいよく底値百圓か百五十日の漂浪相場時代を送らねばならない段取とするそれだけに上げもドげも相場を大きく見ることは不可と思ふが果して如何

手口と出來高

今前場總出來高は七百二十枚であるが主要手口等は左の通り

京取　賣方京證三〇新田二〇▲買方成清三〇四中道一〇新田一〇、出來高五〇枚

鐘新　買方金秀一〇〇▲買方田中道六〇新田五〇、出來高一二〇枚

大新　賣方定岡一三〇白井七〇正晴九〇新田パイカイ四〇▲買方田中一一〇金龍一〇〇、出來高三二〇枚、

小康の間に當短期市場も鐘新百二十八圓丁度と二圓高、東新百三十九圓一と一圓六十錢高に始まり

アト市況安定模樣

▲京取出來值同事▲鐘新寄二圓高▲大新四十錢高▲久原出來値一圓六十錢高▲東新寄一圓六十錢高▲安取出來値同事▲朝紡寄同事

後場　見送り勢々場面閑散の極に遂し主力株に小口の手合せあるに過ぎず釘付けの市況

▲鐘新寄二十錢安▲大新二十錢安▲東新四十安

◎正米◎　崩落

京城　期米安と農繁期の出廻り增に前日に比し三四十錢安丸キ三等三二圓五〇四等三二圓地擢極上三一圓七〇一等白米三八圓鮮白米三四圓八〇粟も出廻り增と買方の見送りに前日に比し一匣安鮮良十錢一匣在來種十錢大豆は在品全なきも高値に手控へ勞々前日に比し十錢安氣配龍山一八圓七〇長湍一八圓四〇金坪一八圓二〇東豆川一八圓五〇漣川一八圓九〇

仁川　丸キ角チ三等三二圓六〇四等三二圓一〇海州四等三一圓七〇丸へ四等三一圓六〇特種力種十錢二匣仕來種十錢一匣一等白米六圓三〇、大豆龍山物一八圓長湍一七圓八〇白川一七圓九〇天安一六圓八〇海州一六圓五〇見當にて正米は産地よりは殘物少きも倉入物にボツ/\賣氣あり休日前に比し三四十錢安

灰汁抜け未し

先限の發會以來買惡つてゐた小口は過般の下げに大低投げ盡したが相場がドげ止ると共に値頃思ひの買物が新陳代謝的に這はされ新規に買進まれる有樣であるからこれらの玉が整理され投げ退かれるまでは市況は同復困難と看做される

各市場

に於ても妙なからぬ買玉と實米とを思惑せるとの噂があるので益々悲觀人氣を誘招し若し此際全部を整理するとせば相當實米の凭れてゐる際とて勢ひ暴迫は免れないと云ふ人氣濃厚であると

せしむると同時に淸算市場では當中に多量の買玉を固執せる下の關の仁田、博多の荒長一派や其他の手口が金融梗塞に受米を忌避して買玉を投げ退くの餘儀なきに至つたこと等が最大の原因と見做されてゐる、而して仁田荒長一非他は阪地の市場のみならず

仁川在米調

二十一日現在の仁川在米は二十八萬一千百八十五叺にして前週に比し九百二十九叺の減少であるが在穀内譯は左の通りである

合格米	二八四、六八九叺
地撂米	六四九六叺
白米	一、三〇五叺
籾	一、八三四俵

仁川穀物出入（廿三日）

	移出	
籾（俵）	二、三五〇	
玄米（叺）	一、八三〇	
大豆（叺）	一、五四〇	
白米（叺）	六、二六〇	
同二斗入（袋）	三、四三〇	
玄米（叺）	一、一五〇	
大豆（叺）	二、二三〇	

沿線在貨減少　四月中旬

末に於ける鮮鐵沿線在貨は上り六千六百九十六屯、下り二千八百三十五屯計九千五百三十一屯で前年同旬末に比し二千八百二十五屯へ二四二分の減少を示し前旬末に比すれば八千百四十二屯の大減少である、前年同旬末に比して減少せるものは大豆粟其の他十五品種で

京城穀物組合建値

▲外米　ミードン二二、八〇圓賞二二、六〇▲粟滿陽二二、二〇▲鐵嶺二二、三〇▲昌圖二二、九〇四平街一一、八〇▲小豆開山物二一六〇滿洲物一四、三〇▲大麥上九二〇並六、七〇▲綠豆（滿）一六七六▲胡麻三二、二〇▲荏子（朝）一六、三〇▲高粱八、九〇蕎麥（滿）一一、一〇▲裸麥一三、六〇▲小麥二〇、五〇

◎商況◎

綿糸布强含み（内地）

好材料續出で海外買進み内地を稍買閉し人氣朗なる良好紡績は採算關係で賣渡り態度相場先行高騰見込▲釜山　奧地各方面の實需入注に氣配良好相場强含み▲京城　實需賣行良好内地運日好況を移し安値賣物なく相場高騰氣配朗なる良好

三二〇八▲人三〇〇▲金剛山一八六▲猩々一六六▲双口一五七▲花鳳一二一▲飛犬一〇、五五▲扇犬二〇二▲双女一八七

滿洲粟保合（京城）

爲替安もさほど影響せず相場保合北滿特等京城六圓二十錢遞陽特等六圓三十錢

豆粕高値續く（京城）

爲替安の影響で二圓十六七錢であるが取引閑散で是以上には擬ねまい鐵嶺特等六圓四十錢昌圖上等六圓二十錢

小麥昂騰（京城）

海外高で京義線は郭粟十八圓六七十錢と二十二日より一二十錢高▲シカゴ五月限一弗四十四仙四分一七月限一弗三十九仙八分七十月限一弗三十七仙二分一

麥粉强持合（京城）

爲替安の影響で綠ダイヤ四圓五十錢と强持合

釜山鮮魚（廿三日）

天候晴れ本朝の入港船一二八捜水揚高四五〇〇圓各品の市場出來値は、タヒ三〇、サゴシ一八、ヒラス二〇アワビ二六、ブリ一〇、サワラ三〇、大フカ八、アナゴ九、アヂ一一、サバ八、オカ一四、サバ總尾數約六〇〇〇尾一尾平均十一錢八厘、

▲京城　▲タイ四六▲モエビ四二▲小エビ二二▲ヒラス二〇▲サバ一三▲サワラ二二▲アヂ一五▲ヒラメ一〇▲イカ一七▲アワビ四七▲ニベ一六▲チヌ一八▲サヨリ二入▲金太一二

元山組銀帳尻

元山組合銀行及特殊金融機關五月上旬日帳尻左の如し（單位圓）

▲預金	
定期預金	三、五九六、〇四八
當座預金	六五〇、六六三
特別當座	七三、四四〇
諸預金	二五四、二九九
合計	四、五七四、四五〇
▲貸出金	
貸付金	二、一〇八、七四四
當座貸越	三四六、七四四
割引手形	八三七、三八四
荷爲替手形	八二二、一三四
合計	四、九八七、八五四
公共團體貸付	一、四〇〇、八四二
總計	八、一八七、一四六

增加せるものはセメント豆粕等十五品種である

日銀帳尻（二十三日）

		比較增減
發行高	一、三六六、六三三	減 三八、六六六
正貨準備	一、〇六三、七一七	
限外發行	四〇四、八六八	減 三一、八六六
貸出高	一、〇七七、五二三	減二一、八八九

鮮銀帳尻（廿日）（單位千圓）

		比較增減
發行高	八三、五四四	三、六〇四增
正貨	四六、四四四	一四三減
限外	三、七二九	三、六五〇增

東京コール（廿三日）

翌日拂	一錢三厘
無條件	一錢三厘
普通	一錢五厘
月越	一錢六厘五毛

對外爲替（鮮銀建値）二十三日

倫敦	一志十一片四分三
紐育	四六弗丁度
上海	七四兩丁度

海外經濟電報

倫敦銀塊	二六片八分一
英米爲替	四弗八五仙十六分九
米棉	二十錢高
印棉	三十錢高
紐育銀塊	五六仙八分三
スチール株	一七二弗二分一
アナコンダ株	四七弗丁度
對米爲替	四六弗八分三

●大阪綿糸（廿三日）

	前場寄付	前引	後場寄付	後引
五限	二一三九	二一二九	二一四〇	二一四九
六限	二一四九	二一九	二一六九	二一六九
七限	二一八五	二一五五	二一八八	二一八八
八限	二一六	二一七九	二一一九	二一五四
九限	二一九	二一九〇	二一一〇	[illegible]
十限	二一二六	二一二八	[illegible]	[illegible]
十一限	二一二八	二一三五	[illegible]	[illegible]

●濱横生絲

	寄付	止め
先限	一四九・〇〇	—
前場寄限	一五〇・九〇	—
後場寄限	一四六・〇〇	—
先限	一五九・六〇	—

●大阪棉花

	寄付	止め
前場先限	五三・八五	五三・九五
先限	五六・五〇	五六・四五
後場先限	五三・九〇	五三・九〇
先限	五六・八五	五六・九〇

●銅平鐵

昨日後場寄	同大引	本日前場寄	同大引
先・三三七八	三三七六	三三七七	三三八〇

●兵庫

	前場	後場
先限寄付	三七・四〇	三七・三三
止め	三七・八一	三七・六一

●下關

	前場	後場
先限寄付	三六・八一	三六・八二
止め	三六・七九	—

●桑名

	前場	後場
先限寄付	三六・〇九	三五・九五
止め	三五・九七	三六・一八

鮮内延べ（廿三日）

●釜山

	寄付	大引	高値	安値
五定	三三・二〇	三三・四〇	三三・二〇	三三・二〇
六東	三三・五〇	三三・五五	三三・五〇	三三・五〇
七中	三四・八一	三四・五五	三四・一一	三四・三一

●群山

	寄付	大引	高値	安値
五定	三三・二五	三三・一〇	三三・二五	三三・一〇
六東	三三・四〇	三三・四〇	三三・四〇	三三・四〇
七中	三四・五一	三四・二五	三四・五一	三四・三一

●大邱

	寄付	大引	高値	安値
五定	—	—	—	—
六東	三四・〇〇	三三・八二	三四・〇〇	三三・八二
七中	三四・六〇	三四・五〇	三四・六〇	三四・三一

立設　明治三十八年
資本金　六百萬圓
京城府南大門通二丁目十四番地
株式會社　漢城銀行
頭取　韓相龍
電話　光化門長七六〇番
振替口座京城二一〇番
支店　南大門、東大門、西大門、水原、平壤、本町、開城、釜山、大和町、東京、大阪、大邱、大田

懷中藥仁丹
消化器口番粉　仁丹
絶對に舶來品を凌ぐ　仁丹體溫計　一家一本の用意一生ノ幸福
齒磨界の最高權威　仁丹ハミガキ　丸罐入は別製優良品
金言　ヂシニ父ノ智ハ徳ナリ（英國俚諺）

色白くなる　ハータ　過酸化石鹼
溫泉や海濱の水にもよく泡の立つ純良の石鹼
東京市日本橋區室町　泰昌製藥株式會社

高峰博士發見　目藥　アイドラ
定價　二十錢　三十錢　五十錢
のぼせめ、ただれめ　ほしめ、トラホーム　つかれめ、はやりめ　其他の眼病
東京室町　泰昌製藥株式會社

高橋三郎博士の　一粒通じ藥　ターカ
定價　三十錢、五十錢　八十錢、一圓二十錢
のみよくて、少量でよく効き　妊婦、小兒にも安全
東京室町　泰昌製藥株式會社